

平成 2 0 年

(全国の数値は暫定値)

目 次

平成20年熊本県感染症発生動向調査事業報告書	
感染症発生動向調査企画委員会委員	236
感染症指定届出機関一覧	237
IX 患者情報	
1類、2類、3類、4類、5類（全数把握）疾病月別患者発生状況	243
定点把握対象疾病月別発生状況	246
定点把握対象疾病保健所別・年齢別・月別発生状況	248
インフルエンザ定点報告疾病	
（1）インフルエンザ	261
小児科定点報告疾病	
（2）RSウイルス感染症	262
（3）咽頭結膜熱	263
（4）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	264
（5）感染性胃腸炎	265
（6）水痘	266
（7）手足口病	267
（8）伝染性紅斑	268
（9）突発性発しん	269
（10）百日咳	270
（11）ヘルパンギーナ	271
（12）流行性耳下腺炎	272
眼科定点報告疾病	
（13）急性出血性結膜炎	273
（14）流行性角結膜炎	274
基幹定点報告疾病（週報分）	
（15）細菌性髄膜炎	275
（16）無菌性髄膜炎	276
（17）マイコプラズマ肺炎	277
（18）クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	278
S T D 定点報告疾病	
（19）性器クラミジア感染症	279
（20）性器ヘルペスウイルス感染症	280

(2 1) 尖圭コンジローマ	281
(2 2) 淋菌感染症	282
基幹定点報告疾病（月報分）	
(2 3) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	283
(2 4) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	284
(2 5) 薬剤耐性緑膿菌感染症	285
X 病原体情報	
1 月別検体受付数	286
2 月別検査結果	
3 疾病別検体数	287
4 疾病別検査結果	
X I 感染症発生動向調査月報	
観測医情報	288～
感染症発生動向調査企画委員会情報	353
X II 参 考	354
週別（月別）患者発生数	
X III 資 料	
熊本県結核・感染症発生動向調査事業実施要領	356
熊本県感染症発生動向調査病原体検査実施要領	

熊本県感染症発生動向調査企画委員

平成20年12月31日現在

所 属	氏 名	担当分野	
島田小児科医院	島田 康	小児科	
熊本市立熊本市民病院	中村 俊郎	小児科	
熊本中央病院	古瀬 昭夫	小児科	委員長
国立病院機構熊本医療センター	高木 一孝	小児科	
ことひらクリニック	服部 愛子	小児科	
日隈眼科医院	日隈 陸太郎	眼 科	
平山泌尿器科医院	平山 英雄	S T D	
熊本市立熊本市民病院	綱脇 現	S T D	
熊本市立熊本市民病院	岳中 耐夫	内 科	
国立病院機構熊本医療センター	芳賀 克夫	内 科	
熊本県保健環境科学研究所	原田 誠也	検査室情報	
熊本市環境総合研究所	森田 美加	検査室情報	
熊本県鹿本地域振興局 (山鹿保健所)	林田 由美	行 政	
熊本市保健所	松岡 由美子	行 政	

(順不同)

H20年感染症指定届出機関一覧

1. インフルエンザ定点(患者定点:80定点、病原体定点:8定点)

(平成20年12月31日現在)

番号	保健所	病原体	名称	〒	所在地	電話番号
1	熊本	○	末次内科医院	860-0061	熊本市上高橋2丁目13-6	096-329-4755
2			陣内病院	862-0976	熊本市九品寺6丁目2番3号	096-363-0011
3			小島内科小児科医院	862-0924	熊本市帯山5丁目25-27	096-381-9852
4			西村内科医院	861-2118	熊本市花立1-4-10	096-214-7001
5			立石内科	860-0047	熊本市春日1-8-23-1	096-322-6565
6			慶徳加来病院	860-0017	熊本市練兵町98	096-322-2611
7			野津原内科医院	860-0862	熊本市黒髪5-8-9	096-343-0720
8			8	飯田内科医院	860-0084	熊本市山室3丁目5番20号
9	有明	○	本里内科	864-0004	荒尾市宮内724-1	0968-64-0556
10			浦田医院	865-0016	玉名市岩崎1023-3	0968-74-2412
11			田尻医院	861-0803	玉名郡南関町関町1218-1	0968-53-0016
12	山鹿	○	山鹿市立病院	861-0501	山鹿市大字山鹿511	0968-44-2185
13			植木町国民健康保険植木病院	861-0134	鹿本郡植木町岩野285-29	096-273-2111
14	菊池	○	西山医院	861-1331	菊池市隈府115-4	0968-25-2561
15			さとう医院	869-1235	菊池郡大津町室377-1	096-293-2550
16			成松内科医院	861-1102	合志市須屋1840番10	096-345-5151
17	阿蘇	○	小国公立病院	869-2501	阿蘇郡小国町宮原1743	0967-46-3111
18			阿蘇温泉病院	869-2301	阿蘇市阿蘇町内牧1153-1	0967-32-0881
19	御船	○	東熊本病院	861-2233	上益城郡益城町惣領1522番地1	096-286-2525
20			伴病院	861-3518	上益城郡山都町浜町167番地	0967-72-0029
21	宇城	○	医療法人社団尾崎医院	869-0431	宇土市本町1丁目8番地	0964-22-0241
22			竹宮医院	869-0502	宇城市松橋町松橋480	0964-33-1122
23			城野内科医院	869-0502	宇城市松橋町松橋191-1	0964-32-5000
24	八代	○	久原内科消化器科クリニック	866-0085	八代市植柳元町5540-1	0965-32-2218
25			古閑医院	866-0861	八代市本町3丁目3-5	0965-32-2318
26			浜田呼吸器科内科クリニック	866-0895	八代市大村町1113-5	0965-31-7622
27	水俣	○	松本内科クリニック	867-0011	水俣市陣内1-2-36	0966-63-3456
28	人吉	○	愛生会外山内科	868-0036	人吉市二日町22	0966-22-2003
29			球磨郡公立多良木病院	868-0501	球磨郡多良木町大字多良木4210	0966-42-2560
30	天草	○	医療法人社団永芳会永芳医院	863-0022	本渡市栄町12番13号	0969-23-1166
31			健康保険天草中央総合病院	863-0033	本渡市東町101番地	0969-22-0011
32			国民健康保険天草市立河浦病院	863-1215	天草市河浦町大字白木河内223番地11	09697-6-1151
33	熊本	○	北野小児科医院	861-4101	熊本市近見2-2-30	096-352-0990
34			ことひらクリニック	860-0813	熊本市琴平2-6-44	096-371-3122
35			浦本医院	860-0047	熊本市春日2丁目11-16	096-352-2960
36			二宮小児科医院	862-0924	熊本市帯山2丁目12-26	096-381-8766
37			はらぐちこどもクリニック	860-0876	熊本市清水町麻生田2-1-6	096-386-3211
38			ぺえ小児科医院	861-5253	熊本市八分字町89-1	096-227-3163
39			宮竹小児科医院	861-2102	熊本市沼山津2丁目1-2	096-360-2260
40			赤星医院	862-0954	熊本市神水1丁目16-16	096-383-1251
41			みうら小児科	862-0937	熊本市長嶺西3-2-119	096-389-7322
42			なかしま小児科医院	862-0965	熊本市田迎町田井島2-2-33	096-378-9833
43			菅医院	860-0004	熊本市新町4-1-24	096-352-0849

44			上原胃腸科外科小児科クリニック	862-8001	熊本市武蔵ヶ丘1丁目8-23	096-337-3884
45			みずもとこどもクリニック	860-0063	熊本市城山上代町1879-1	096-325-1238
46	14		えとう小児科クリニック	860-0073	熊本市島崎2丁目2-13	096-351-8282
47	有明		池田医院	861-5401	玉名市天水町大字小天6986-1	0968-82-2005
48			ひらしま小児科医院	865-0016	玉名市岩崎138-3	0968-73-5530
49			森の里クリニック	861-0924	玉名郡和水町大田黒699	0968-34-2800
50			坂田小児科医院	864-0054	荒尾市大正町1-1-8	0968-62-0200
51	5		こどもクリニック友枝	864-0041	荒尾市荒尾4160-256	0968-65-8181
52	山鹿		医療法人温故会井上小児科	861-0501	山鹿市花見坂329-1	0968-44-5628
53			師井医院	861-0132	鹿本郡植木町植木186	096-272-0030
54	3		東内科小児科医院	861-0382	山鹿市方保田3145-6	0968-44-3444
55	菊池		てらしま小児科医院	869-1101	菊池郡菊陽町津久礼石坂2234-1	096-232-5151
56			いげざわこどもクリニック	861-1104	合志市御代志2037-3	096-242-6633
57			みやの小児科	861-1112	菊池郡合志町幾久富1866-513	096-248-5800
58	4	○	なみかわ小児科	869-1235	菊池郡大津町室959	096-293-1163
59	阿蘇		馬原内科医院	869-1602	阿蘇郡高森町高森1678	09676-2-0646
60	2	○	小野主生医院	869-2301	阿蘇市阿蘇町内牧227-12	0967-32-0039
61	御船		野田医院	861-3518	上益城郡山都町大字浜町267	0967-72-0307
62			泰泉堂牟田医院	861-3207	上益城郡御船町御船935	096-282-0216
63	3		清田医院	861-2241	上益城郡益城町大字宮園411	096-286-2023
64	宇城		宇賀岳病院	869-0502	宇城市松橋町松橋1455-1	0964-32-3111
65			しまだこどもクリニック	869-0503	宇城市松橋町きらら3丁目2-19	0964-34-3933
66			うじま小児科クリニック	869-4204	下益城郡城南町下宮地居屋敷506	0964-26-2511
67	4		上野小児科医院	869-0442	宇土市城之浦町196	0964-22-0324
68	八代		和田小児科医院	866-0852	八代市大手町2丁目5-23	0965-32-2755
69			労働者健康福祉機構 熊本労災病院	866-0862	八代市竹原町1670	0965-33-4151
70			名和小児クリニック	866-0846	八代市鏡町有佐223-2	0965-52-7800
71	4		たまり小児科	866-0877	八代市田中北町17-13	0965-35-2141
72	水俣	○	宮竹小児科医院	867-0011	水俣市陣内1丁目2番25号	0966-69-3501
73	2		国保水俣市立総合医療センター	867-0041	水俣市天神町1丁目2番1号	0966-63-2101
74	人吉	○	堤病院附属九日町診療所	868-0004	人吉市九日町100番地	0966-22-2251
75			たかはし小児科内科医院	868-0012	人吉市相良町8-1	0966-24-2222
76	3		やまむら医院	868-0405	球磨郡免田町甲1497-64	0966-45-0005
77	天草		高木小児科医院	863-0025	本渡市古川町2-25	0969-22-2473
78			しまだ小児科	869-3601	上天草市大矢野町登立191	0964-56-0005
79			国民健康保険上天草市立上天草総合病院	866-0202	上天草市龍ヶ岳町大字高戸1419-19	0969-62-1122
80	4		天草市立牛深市民病院	863-1901	天草市牛深町又1128-1	09697-3-4171

※33番から80番は、小児科定点と重複

2. 小児科定点(患者定点:48定点、病原体定点:6定点)

番号	保健所	病原体	名称	〒	所在地	電話番号
33	熊本		北野小児科医院	861-4101	熊本市近見2-2-30	096-352-0990

34		ことひらクリニック	860-0813	熊本市琴平2-6-44	096-371-3122
35		浦本医院	860-0047	熊本市春日2丁目11-16	096-352-2960
36		二宮小児科医院	862-0924	熊本市帯山2丁目12-26	096-381-8766
37	○	はらぐちこどもクリニック	860-0876	熊本市清水町麻生田2-1-6	096-386-3211
38		ぺえ小児科医院	861-5253	熊本市八分字町89-1	096-227-3163
39		宮竹小児科医院	861-2102	熊本市沼山津2丁目1-2	096-360-2260
40		赤星医院	862-0954	熊本市神水1丁目16-16	096-383-1251
41		みうら小児科	862-0937	熊本市長嶺西3-2-119	096-389-7322
42		なかしま小児科医院	862-0965	熊本市田迎町田井島2-2-33	096-378-9833
43		菅医院	860-0004	熊本市新町4-1-24	096-352-0849
44		上原胃腸科外科小児科クリニック	862-8001	熊本市武蔵ヶ丘1丁目8-23	096-337-3884
45		みずもとこどもクリニック	860-0063	熊本市城山上代町1879-1	096-325-1238
46	14	えとう小児科クリニック	860-0073	熊本市島崎2丁目2-13	096-351-8282
47	有明	池田医院	861-5401	玉名市天水町大字小天6986-1	0968-82-2005
48	○	ひらしま小児科医院	865-0016	玉名市岩崎138-3	0968-73-5530
49		森の里クリニック	861-0924	玉名郡和水町大田黒699	0968-34-2800
50		坂田小児科医院	864-0054	荒尾市大正町1-1-8	0968-62-0200
51	5	こどもクリニック友枝	864-0041	荒尾市荒尾4160-256	0968-65-8181
52	山鹿	医療法人温故会井上小児科	861-0501	山鹿市花見坂329-1	0968-44-5628
53		師井医院	861-0132	鹿本郡植木町植木186	096-272-0030
54	3	東内科小児科医院	861-0382	山鹿市方保田3145-6	0968-44-3444
55	菊池	てらしま小児科医院	869-1101	菊池郡菊陽町津久礼石坂2234	096-232-5151
56		いけざわこどもクリニック	861-1104	合志市御代志2037-3	096-242-6633
57		みやの小児科	861-1112	菊池郡合志町幾久富1866-513	096-248-5800
58	4	なみかわ小児科	869-1235	菊池郡大津町室959	096-293-1163
59	阿蘇	馬原内科医院	869-1602	阿蘇郡高森町高森1678	09676-2-0646
60	2	小野主生医院	869-2301	阿蘇市阿蘇町内牧227-12	0967-32-0039
61	御船	野田医院	861-3518	上益城郡山都町大字浜町267	0967-72-0307
62		泰泉堂牟田医院	861-3207	上益城郡御船町御船935	096-282-0216
63	3	清田医院	861-2241	上益城郡益城町大字宮園411	096-286-2023
64	宇城	宇賀岳病院	869-0502	宇城市松橋町松橋1455-1	0964-32-3111
65		しまだこどもクリニック	869-0503	宇城市松橋町きらら3丁目2-19	0964-34-3933
66		うしじま小児科クリニック	869-4204	下益城郡城南町下宮地居屋敷506	0964-26-2511
67	4	○ 上野小児科医院	869-0442	宇土市城之浦町196	0964-22-0324
68	八代	和田小児科医院	866-0852	八代市大手町2丁目5-23	0965-32-2755
69		労働者健康福祉機構 熊本労災病院	866-0862	八代市竹原町1670	0965-33-4151
70		名和小児クリニック	869-4213	八代郡鏡町有佐223-2	0965-52-7800
71	4	○ たまり小児科	866-0877	八代市田中北町17-13	0965-35-2141
72	水俣	宮竹小児科医院	867-0011	水俣市陣内1丁目2番25号	0966-69-3501
73	2	国保水俣市立総合医療センター	867-0041	水俣市天神町1丁目2番1号	0966-63-2101
74	人吉	堤病院附属九日町診療所	868-0004	人吉市九日町100番地	0966-22-2251
75		たかはし小児科内科医院	868-0012	人吉市相良町8-1	0966-24-2222
76	3	やまむら医院	868-0405	球磨郡免田町甲1497-64	0966-45-0005
77	天草	高木小児科医院	863-0025	本渡市古川町2-25	0969-22-2473
78	○	しまだ小児科	869-3601	上天草市大矢野町登立191	0964-56-0005
79		国民健康保険上天草市立上天草総合病院	866-0202	上天草市龍ヶ岳町大字高戸1419-19	0969-62-1122
80	4	天草市立牛深市民病院	863-1901	天草市牛深町又1128-1	09697-3-4171

3. 眼科定点(患者定点:9定点、病原体定点:1定点)

番号	保健所	病原体	名称	〒	所在地	電話番号
81	熊本		越山眼科医院	862-0912	熊本市錦ヶ丘32-25	096-368-2468
82			原眼科	862-8003	熊本市楠6-1-5	096-339-5541
83			熊本眼科医院	862-0976	熊本市九品寺2丁目2番1号	096-371-6133
84	4	○	日隈眼科医院	860-0017	熊本市練兵町56番地	096-352-3681

85	有明		山本眼科医院	865-0015	玉名市亀甲115-5	0968-72-2207
86	菊池		医療法人明厚会 岸眼科	861-1212	菊池郡泗水町豊水3388-1	0968-38-0075
87	宇城		勝目眼科医院	869-3200	宇城市三角町三角浦348-6	0964-52-3688
88	八代		健康保険八代総合病院小児科	866-0862	八代市松江城町2-26	0965-32-7111
89	天草		うらた眼科	863-0043	本渡市亀場町亀川110	0969-22-1431

4. STD定点(患者定点:13定点)

番号	保健所	病原体	名称	〒	所在地	電話番号
90	熊本	5	福岡レディースクリニック	862-0924	熊本市帯山3丁目15-10	096-382-3600
91			桑原産科婦人科医院	861-2101	熊本市桜木2丁目2-6	096-365-4103
92			福田病院	860-0004	熊本市新町2丁目2番6号	096-322-2995
93			深水皮膚科・泌尿器科医院	861-4106	熊本市南高江2丁目15-41	096-358-6118
94			平山泌尿器科医院	860-0864	熊本市八景水谷1-24-32	096-345-8588
95	有明		藤原医院	864-0052	荒尾市四ツ山町3丁目4番20号	0968-63-2538
96	山鹿		大山産婦人科医院	861-0501	山鹿市大字山鹿93-12	0968-44-2500
97	菊池		川口病院	861-1331	菊池市隈府823-1	0968-25-2230
98	御船		市原産婦人科医院	861-2233	上益城郡益城町惣領1487	096-286-7568
99	宇城		やまもと泌尿器科クリニック	869-0421	宇土市南段原町79-4	0964-58-1411
100	八代		橋本医院	866-0081	八代市植柳上町931	0965-32-4155
101	人吉		健康保険人吉総合病院	868-0053	人吉市老神町35番地	0966-22-2191
102	天草		天草第一病院	863-0013	本渡市今釜新町3413番地6	0969-24-3777

5. 基幹定点(患者定点:15定点、病原体定点:15定点)

番号	保健所	病原体	名称	〒	所在地	電話番号
103	熊本	5	○熊本市医師会熊本地域医療センター	860-0811	熊本市本荘5丁目16番10号	096-363-3311
104			○熊本赤十字病院	862-0939	熊本市長嶺南2丁目1番1号	096-384-2111
105			○熊本市立熊本市民病院	862-0909	熊本市湖東1丁目1-60	096-365-1711
106			○熊本中央病院	862-0965	熊本市田井島1丁目5-1	096-370-3111
107			○国立病院機構熊本医療センター	860-0008	熊本市二の丸1番5号	096-353-6501
108	有明	○	公立玉名中央病院	865-0064	玉名市中1950番地	0968-73-5000
109	山鹿	○	山鹿市立病院	861-0501	山鹿市大字山鹿511	0968-44-2185
110	菊池	○	菊池中央病院	861-1331	菊池市隈府494番地	0968-25-3141
111	阿蘇	○	阿蘇市国民健康保険阿蘇中央病院	869-2225	阿蘇市阿蘇町黒川1178	0967-34-0311
112	御船	○	熊本回生会病院	861-3101	上益城郡嘉島町鯉1880	096-237-1133
113	宇城	○	国立病院機構熊本南病院	869-0524	宇城市松橋町豊福2338	0964-32-0826
114	八代	○	健康保険八代総合病院	866-0862	八代市松江城町2-26	0965-32-7111
115	水俣	○	国保水俣市立総合医療センター	867-0041	水俣市天神町1丁目2番1号	0966-63-2101
116	人吉	○	健康保険人吉総合病院	868-0053	人吉市老神町35番地	0966-22-2191
117	天草	○	健康保険天草中央総合病院	863-0033	本渡市東町101番地	0969-22-0011

6. 疑似症定点(第一号定点:108定点、第二号定点:108定点)

(平成20年8月31日現在)

番号	保健所	病原体	名称	〒	所在地	電話番号
1	熊本		末次内科医院	860-0061	熊本市上高橋2丁目13-6	096-329-4755
2			陣内病院	862-0976	熊本市九品寺6丁目2番3号	096-363-0011
3			小島内科小児科医院	862-0924	熊本市帯山5丁目25-27	096-381-9852
4			西村内科医院	861-2118	熊本市花立1-4-10	096-214-7001
5			立石内科	860-0047	熊本市春日2-2-38	096-322-6565

6		慶徳加来病院	860-0017	熊本市練兵町98	096-322-2611
7		野津原内科医院	860-0862	熊本市黒髪5-8-9	096-343-0720
8		飯田内科医院	860-0084	熊本市山室3丁目5番20号	096-345-6101
9		北野小児科医院	861-4101	熊本市近見2-2-30	096-352-0990
10		ことひらクリニック	860-0813	熊本市琴平2-6-44	096-371-3122
11		浦本医院	860-0047	熊本市春日2丁目11-16	096-352-2960
12		二宮小児科医院	862-0924	熊本市帯山2丁目12-26	096-381-8766
13		はらぐちこどもクリニック	860-0876	熊本市清水町麻生田2-1-6	096-386-3211
14		ぺえ小児科医院	861-5253	熊本市八分字町89-1	096-227-3163
15		宮竹小児科医院	861-2102	熊本市沼山津2丁目1-2	096-360-2260
16		赤星医院	862-0954	熊本市神水1丁目16-16	096-383-1251
17		なかしま小児科医院	862-0965	熊本市田迎町田井島2-2-33	096-378-9833
18		菅医院	860-0004	熊本市新町4-1-24	096-352-0849
19		上原胃腸科外科小児科クリニック	862-8001	熊本市武蔵ヶ丘1丁目8-23	096-337-3884
20		みずもとこどもクリニック	860-0063	熊本市城山上代町1879-1	096-325-1238
21		えとう小児科クリニック	860-0073	熊本市島崎2丁目2-13	096-351-8282
22		熊本市医師会熊本地域医療センター	860-0811	熊本市本荘5丁目16番10号	096-363-3311
23		熊本赤十字病院	862-0939	熊本市長嶺南2丁目1番1号	096-384-2111
24		熊本市立熊本市民病院	862-0909	熊本市湖東1丁目1-60	096-365-1711
25		熊本中央病院	862-0965	熊本市田井島1丁目5-1	096-370-3111
26		国立病院機構熊本医療センター	860-0008	熊本市二の丸1番5号	096-353-6501
27	1	足立・有馬小児科神経内科	861-8038	熊本市長嶺東4丁目2-1	096-249-1717
28	2	せぐち小児科クリニック	860-0834	熊本市江越2-24-33	096-334-1331
29	3	出町おがたこどもクリニック	860-0074	熊本市出町4-10	096-351-4970
30	4	さくらんぼこどもクリニック	862-0913	熊本市帯山1丁目25-1	096-340-0415
31	5	水前寺内科循環器科	862-0950	熊本市水前寺4丁目19-24	096-384-1058
32	6	新町いえむらクリニック	860-0004	熊本市出町1丁目7-15	096-353-5656
33	7	菊南病院	861-5513	熊本市鶴羽田町685	096-344-1711
34	8	柏木医院	860-0863	熊本市坪井2丁目8-17	096-343-5108
35	9	春日クリニック	860-0047	熊本市春日3-9-3	096-351-7151
36	10	福島循環器科内科医院	862-0911	熊本市健軍1丁目10-2	096-367-9655
37	11	後藤内科クリニック	861-4172	熊本市御幸笛田4丁目14-23	096-370-1110
38	12	こう内科循環器科医院	862-0962	熊本市田迎6丁目11-43	096-379-2323
39	39				
40	有明	本里内科医院	864-0004	荒尾市宮内湯ノ浦724-1	0968-64-0556
41		浦田医院	865-0016	玉名市岩崎1023	0968-74-2412
42		田尻医院	861-0803	玉名郡南関町1218-1	0968-53-0016
43		池田医院	861-5401	玉名市天水町大字小天6986-1	0968-82-2005
44		坂田小児科医院	864-0054	荒尾市大正町1-1-8	0968-62-0200
45		森の里クリニック	861-0924	玉名郡和水町太田黒699	0968-34-2800
46		ひらしま小児科医院	865-0016	玉名市岩崎138-3	0968-73-5530
47		こどもクリニック友枝医院	864-0041	荒尾市荒尾4160-256	0968-65-8181
48	9	公立玉名中央病院	865-0064	玉名市中1950番地	0968-73-5000
49	山鹿	山鹿市立病院	861-0501	山鹿市大字山鹿511	0968-44-2185
50		植木町国民健康保険植木病院	861-0134	鹿本郡植木町岩野285-29	096-273-2111
51		井上小児科	861-0501	山鹿市山鹿328	0968-44-5628
52		師井医院	861-0132	鹿本郡植木町植木186	096-272-0030
53		東内科小児科医院	861-0382	山鹿市方保田3145-6	0968-44-3444
54	13	坂本医院	861-0556	山鹿市平山5434-1	0968-44-4166
55	7	14 桑原内科小児科医院	861-0136	鹿本郡植木町岩野457-5	096-273-3330
56	菊池	西山医院	861-1331	菊池市隈府115-4	0968-25-2561
57		さとう医院	869-1235	菊池郡大津町室377-1	096-293-2550

58			成松内科医院	861-1102	合志市須屋1840番10	096-345-5151
59			てらしま小児科医院	869-1101	菊池郡菊陽町津久礼2234-1	096-232-5151
60			いげざわこどもクリニック	861-1104	合志市御代志2037-3	096-242-6633
61			みやの小児科	861-1112	合志市幾久富1866-513	096-248-5800
62			なみかわ小児科	869-1235	菊池郡大津町室959	096-293-1163
63			菊池中央病院	861-1331	菊池市隈府494番地	0968-25-3141
64	9	15	菊池養生園診療所	861-1201	菊池市泗水町吉富2193	0968-38-2820
65	阿蘇		小国公立病院	869-2501	阿蘇郡小国町宮原1743	0967-46-3111
66			阿蘇温泉病院	869-2301	阿蘇市内牧1153-1	0967-32-0881
67			阿蘇中央病院	869-2225	阿蘇市黒川1178	0967-34-0311
68	4		小野主生医院	869-2301	阿蘇市内牧227-12	0967-32-0039
69	御船		東熊本病院	861-2233	上益城郡益城町惣領1522	096-286-2525
70			伴病院	861-3518	上益城郡山都町浜町167番地	0967-72-0029
71			野田医院	861-3518	上益城郡山都町大字浜町267	0967-72-0307
72			泰泉堂牟田医院	861-3207	上益城郡御船町御船935	096-282-0216
73			清田医院	861-2241	上益城郡益城町大字宮園411	096-286-2023
74			熊本回生会病院	861-3101	上益城郡嘉島町鯉1880	096-237-1133
75	7	16	たなか内科眼科	861-3101	上益城郡嘉島町鯉1898-3	096-235-7235
76	宇城		尾崎医院	869-0431	宇土市本町1丁目8番地	0964-22-0241
77			竹宮医院	869-0502	宇城市松橋町松橋480	0964-33-1122
78			国立病院機構熊本南病院	869-0524	宇城市松橋町豊福2338	0964-32-0826
79			宇賀岳病院	869-0502	宇城市松橋町松橋1455-1	0964-32-3111
80			しまだこどもクリニック	869-0503	宇城市松橋町きらら3丁目2-19	0964-34-3933
81			うじま小児科クリニック	869-4204	下益城郡城南町下宮地居屋敷506	0964-26-2511
82	7		上野小児科医院	869-0442	宇土市城之浦町196	0964-22-0324
83	八代		久原内科消化器科クリニック	866-0085	八代市植柳元町5540-1	0965-32-2218
84			古閑医院	866-0861	八代市本町3丁目3-5	0965-32-2318
85			浜田呼吸器科内科クリニック	866-0895	八代市大村町1113-5	0965-31-7622
86			和田小児科医院	866-0852	八代市大手町2丁目5-23	0965-32-2755
87			熊本労災病院	866-0862	八代市竹原町1670	0965-33-4151
88			名和小児クリニック	866-0846	八代市鏡町有佐223-2	0965-52-7800
89			たまり小児科	866-0877	八代市田中北町17-13	0965-35-2141
90	8		健康保険八代総合病院	866-0862	八代市松江城町2-26	0965-32-7111
91	水俣		松本内科クリニック	867-0011	水俣市陣内1-2-36	0966-63-3456
92			宮竹小児科医院	867-0011	水俣市陣内1丁目2番25号	0966-69-3501
93			水俣市立総合医療センター	867-0041	水俣市天神町1丁目2番1号	0966-63-2101
94	4	17	市川内科クリニック	867-0023	水俣市南福寺3-1	0966-62-0707
95	人吉		外山内科	868-0036	人吉市二日町22	0966-22-2003
96			球磨郡公立多良木病院	868-0501	球磨郡多良木町多良木4210	0966-42-2560
97			堤病院附属九日町診療所	868-0004	人吉市九日町100番地	0966-22-2251
98			たかはし小児科内科医院	868-0012	人吉市相良町8-1	0966-24-2222
99			やまむら医院	868-0405	球磨郡あさぎり町免田東1497-64	0966-45-0005
100			健康保険人吉総合病院	868-0053	人吉市老神町35番地	0966-22-2191
101	7	18	増田クリニック	868-0035	人吉市五日町44	0966-22-3570
102	天草		永芳医院	863-0022	本渡市栄町12番13号	0969-23-1166
103			健康保険天草中央総合病院	863-0033	本渡市東町101番地	0969-22-0011
104			天草市立河浦病院	863-1215	天草市河浦町白木河内223番地11	0969-76-1151
105			高木小児科医院	863-0025	本渡市古川町2-25	0969-22-2473
106			しまだ小児科	869-3601	上天草市大矢野町登立191	0964-56-0005
107			上天草市立上天草総合病院	866-0202	上天草市龍ヶ岳町大字高戸1419-19	0969-62-1122
108	7		天草市立牛深市民病院	863-1901	天草市牛深町3050	0969-73-4171

区 患 者 情 報
(平成20年)

五類感染症 (全数把握)	1	アメーバ赤痢	1					2	1	2			1	1	8	
	2	ウイルス性肝炎(E型、A型を除く)													0	
	3	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、頭部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	2			1	1	1		1						6
	4	クリプトスポリジウム症														0
	5	クロイツフェルト・ヤコブ病				1		1				1				3
	6	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1				1								2
	7	後天性免疫不全症候群		4	2	2		1		2		1				12
	8	ジアルジア症									1					1
	9	髄膜炎菌性髄膜炎														0
	10	先天性風しん症候群														0
	11	梅毒	3	4	4	3	5	1	1	5	4	4	1	3		38
	12	破傷風					1					1		1		3
	13	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症														0
	14	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1			1	1					3
	15	風しん					6	1								7
	16	麻しん	3	52	18	4	9	1				1	2			90
新型インフルエンザ等感染症	1	新型インフルエンザ													0	
	2	再興型インフルエンザ													0	

(注). ()は推定される感染地域が国外

平成20年月別1類～5類(全数把握)感染症発生状況

全国

区分	疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
一類	11 エボラ出血熱													
	2 クリミア・コンゴ出血熱													
	3 痘そう													
	4 南米出血熱													
	5 ペスト													
	6 マールブルグ病													
	7 ラッサ熱													
二類	1 急性灰白髄炎		1										1	2
	2 ジフテリア													
	3 重症急性呼吸器症候群													
	4 鳥インフルエンザ(H5N1)													
三類	1 コレラ	1	1	4	11		7	3	11	5	2			45
	2 細菌性赤痢	34	15	26	21	15	18	44	45	21	32	17	32	320
	3 腸管出血性大腸菌感染症	69	45	132	103	234	437	826	1022	670	455	218	111	4322
	4 腸チフス	5	3	6	4	6	2	4	1	8	11	2	5	57
	5 パラチフス	2	4		8		1	4	2	1	1	1	3	27
四類	1 E型肝炎	4	6	3	5	2	7	3	3		6	2	2	43
	2 ウエストナイル熱													0
	3 A型肝炎	22	16	12	13	11	16	22	17	12	13	10	6	170
	4 エキノコックス症	4	1	1	2	2	1	1	1	2	3	2	2	22
	5 黄熱													
	6 オウム病					3	1	1	0		2	2		9
	7 オムスク出血熱													
	8 回帰熱													
	9 キャサヌル森林病													
	10 Q熱			1	1							1		3
	11 狂犬病													
	12 コクシジオイデス症					1				1				2
	13 サル痘													
	14 腎症候性出血熱													
	15 西部ウマ脳炎													
	16 ダニ媒介脳炎													
	17 炭疽													
	18 つつが虫病	31	7	2	19	31	26	5		5	36	158	122	442
	19 デング熱	6	6	3	4	7	3	9	18	14	20	7	7	104
	20 東部ウマ脳炎													
	21 鳥インフルエンザ													
	22 ニバウイルス感染症													
	23 日本紅斑熱	1			3	9	6	12	20	16	38	21	6	132
	24 日本脳炎								1	1	1			3
	25 ハンタウイルス肺症候群													
	26 Bウイルス病													
	27 鼻疽													
	28 ブルセラ症						1	1	2					4
	29 ベネズエラウマ脳炎													
	30 ヘンドラウイルス感染症													
	31 発疹チフス													
	32 ボツリヌス症									1	1			2
	33 マラリア	3	2	5	1	3	5	7	4	10	8	4	4	56
	34 野兔病		1	1				2				1		5
	35 ライム病		1		1		1			1			1	5
	36 リッサウイルス感染症													
	37 リフトバレー熱													
	38 類鼻疽													
	39 レジオネラ症	81	58	52	67	48	88	120	75	95	84	63	62	893
	40 レプトスピラ症							3	2	3	20	9	3	42
	41 ロッキー山紅斑熱													
五類 (全数)	1 アメーバ赤痢	74	66	64	86	61	82	86	68	64	73	69	79	872
	2 ウイルス性肝炎	27	10	14	26	17	22	26	19	18	26	14	22	241
	3 急性脳炎	32	21	15	17	10	14	10	17	11	17	13	13	190
	4 クリプトスポリジウム症				2		1	2	2	1	1	1		10
	5 クロイツフェルト・ヤコブ病	11	13	8	17	21	8	19	9	12	13	9	12	152
	6 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10	10	17	10	12	7	7	12	10	6	9	3	113
	7 後天性免疫不全症候群	116	117	126	143	107	139	171	118	141	171	95	124	1568
	8 ジアルジア症	6	4	10	10	3	6	11	5	9	5	3	4	76
	9 髄膜炎菌性髄膜炎	1	3	1		3	1	1						10
	10 先天性風疹症候群													
	11 梅毒	56	70	58	67	79	81	87	63	69	77	68	64	839
	12 破傷風	5	6	4	9	11	17	17	13	13	15	8	5	123
	13 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
	14 バンコマイシン耐性腸球菌感染症	7	2	7	7	7	8	11	8	6	11	4	2	80
	15 風疹	41	37	35	45	34	40	23	14	5	9	7	13	303
	16 麻疹	1291	2039	1945	2119	1494	1059	621	149	89	83	58	68	11015

定点把握週報報告対象疾患月別患者発生数

	1月 1～5週	2月 6～9週	3月 10～13週	4月 14～7週	5月 18～22週	6月 23～26週	7月 27～31週	8月 32～35週	9月 36～39週	10月 40～44週	11月 45～48週	12月 49～52週	計
1 インフルエンザ	6236	8318	2130	217	22	0	0	4	0	0	22	86	17035
2 RSウイルス感染症	287	94	31	19	10	1	6	25	45	247	244	313	1322
3 咽頭結膜熱	95	47	45	60	95	119	155	86	93	57	39	98	989
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	248	244	226	242	345	256	196	95	109	169	212	320	2662
5 感染性胃腸炎	2026	2029	3016	2104	1613	1138	1133	705	807	968	2040	3080	20659
6 水痘	547	411	286	388	524	317	238	161	150	151	298	420	3891
7 手足口病	99	92	43	38	101	267	710	788	750	586	133	63	3670
8 伝染性紅斑	19	12	5	8	18	3	5	1	5	8	12	16	112
9 突発性発疹	171	143	162	184	244	213	257	211	220	231	148	191	2375
10 百日咳	5	5	3	3	3	13	10	13	3	11	5	3	77
11 風しん													0
12 ヘルパンギーナ	33	20	62	176	395	320	457	257	180	181	54	59	2194
13 麻しん													0
14 流行性耳下腺炎	35	34	51	69	129	111	137	99	80	125	93	121	1084
15 急性出血性結膜炎	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	0	1	6
16 流行性角結膜炎	56	42	49	72	69	52	136	121	173	121	113	89	1093
17 細菌性髄膜炎	2	1	1	1	2	0	0	0	0	1	1	0	9
18 無菌性髄膜炎	0	2	4	0	5	4	13	7	5	2	1	3	46
19 マイコプラズマ肺炎	5	0	3	5	3	0	2	1	1	4	5	1	30
20 クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
21 成人麻疹													0

※ H21.1.1から「風しん」、「麻しん」については全数把握へ移行。「成人麻疹」については、全数把握の「麻しん」へ統合

定点把握週報報告対象疾病定点当たり月別患者発生数

	1月 1～5週	2月 6～9週	3月 10～13週	4月 14～7週	5月 18～22週	6月 23～26週	7月 27～31週	8月 32～35週	9月 36～39週	10月 40～44週	11月 45～48週	12月 49～52週
1 インフルエンザ	5.4	25.8	4.8	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2 RSウイルス感染症	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5
3 咽頭結膜熱	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.4	1.2	1.3	0.7	0.3	0.3	0.4
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.1	1.4	1.6	1.6	1.8	2.1	1.3	0.6	0.6	0.7	1.2	1.3
5 感染性胃腸炎	16.0	11.2	11.8	6.7	5.6	5.0	3.9	3.1	3.0	2.9	7.0	17.4
6 水痘	4.2	3.5	2.9	2.4	1.8	1.2	0.7	0.5	0.4	0.5	1.0	1.7
7 手足口病	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.9	1.5	2.7	2.1	1.5	0.5
8 伝染性紅斑	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2
9 突発性発疹	0.7	0.7	0.8	0.9	0.9	1.2	1.2	1.1	1.0	0.8	1.0	0.9
10 百日咳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11 風しん	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12 ヘルパンギーナ	0.1	0.3	0.3	0.7	1.8	3.1	2.3	0.9	0.6	0.2	0.2	0.0
13 麻しん	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14 流行性耳下腺炎	0.3	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.9	1.1	1.6	1.9
15 急性出血性結膜炎	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16 流行性角結膜炎	2.1	1.9	2.1	1.2	0.7	1.5	1.4	1.3	1.2	0.7	0.8	1.6
17 細菌性髄膜炎	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
18 無菌性髄膜炎	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
19 マイコプラズマ肺炎	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
20 クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
21 成人麻疹	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

インフルエンザ定点(81定点)報告対象疾患: 1 インフルエンザ
 小児科定点(49定点)報告対象疾患 : 2 咽頭結膜熱から13 流行性耳下腺炎
 眼科定点(9定点)報告対象疾患 : 14 急性出血性結膜炎から15 流行性角結膜炎
 基幹定点(15定点)報告対象疾患 : 16 急性脳炎から21 成人麻疹

定点把握月報報告対象疾患月別患者発生数

		1月 1～5週	2月 6～9週	3月 10～13週	4月 14～7週	5月 18～22週	6月 23～26週	7月 27～31週	8月 32～35週	9月 36～39週	10月 40～44週	11月 45～48週	12月 49～52週	計
22 性器クラミジア	男	13	9	18	16	21	9	15	13	12	12	8	14	160
	女	53	41	42	44	53	45	38	35	38	28	28	48	493
23 性器ヘルペスウイルス感染	男	2	2	2	8	7	5	9	11	8	5	2	3	64
	女	10	12	10	16	15	18	14	4	11	16	8	16	150
24 尖形コンジローム	男	6	3	6	1	3	4	6	3	2	4	2	2	42
	女	3	6	11	6	2	7	3	5	8	4	3	7	65
25 淋菌感染症	男	16	10	13	11	14	8	11	15	18	6	12	14	148
	女	7	5	4	8	15	2	7	2	8	6	8	4	76
26 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		87	66	76	79	74	67	58	53	73	79	64	71	847
27 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		2	3	4	3	4	3	1	1	2	1	0	3	27
28 薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	1	0	1	1	0	0		0	0	0	3

定点把握月報報告対象疾病定点当たり月別患者発生数

		1月 1～5週	2月 6～9週	3月 10～13週	4月 14～7週	5月 18～22週	6月 23～26週	7月 27～31週	8月 32～35週	9月 36～39週	10月 40～44週	11月 45～48週	12月 49～52週
22 性器クラミジア	男	2.6	2.3	4.5	3.2	5.3	2.3	3.8	3.3	2.4	3.0	2.0	2.8
	女	10.6	10.3	10.5	8.8	13.3	11.3	9.5	8.8	7.6	7.0	7.0	9.6
23 性器ヘルペスウイルス感染	男	0.4	0.5	0.5	1.6	1.8	1.3	2.3	2.8	1.6	1.3	0.5	0.6
	女	2.0	3.0	2.5	3.2	3.8	4.5	3.5	1.0	2.2	4.0	2.0	3.2
24 尖形コンジローム	男	1.2	0.8	1.5	0.2	0.8	1.0	1.5	0.8	0.4	1.0	0.5	0.4
	女	0.6	1.5	2.8	1.2	0.5	1.8	0.8	1.3	1.6	1.0	0.8	1.4
25 淋菌感染症	男	3.2	2.5	3.3	2.2	3.5	2.0	2.8	3.8	3.6	1.5	3.0	2.8
	女	1.4	1.3	1.0	1.6	3.8	0.5	1.8	0.5	1.6	1.5	2.0	0.8
26 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		17.4	16.5	19.0	15.8	18.5	16.8	14.5	13.3	14.6	19.8	16.0	14.2
27 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		0.4	0.8	1.0	0.6	1.0	0.8	0.3	0.3	0.4	0.3	0.0	0.6
28 薬剤耐性緑膿菌感染症		0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

STD定点(14定点)報告対象疾患 :22 性器クラミジアから25 淋菌感染症
 基幹定点(15定点)報告対象疾患 :26 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症から28 薬剤耐性緑膿菌感染症

(1)インフルエンザ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	1～5週	6～9週	10～13週	14～7週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本 (22)	1410	2092	707	83	7	0	0	0	0	0	6	14	4319
山鹿 (5)	378	855	104	13	1	0	0	0	0	0	0	12	1363
菊池 (7)	448	1062	306	29	4	0	0	0	0	0	2	13	1864
阿蘇 (5)	186	180	111	7	0	0	0	0	0	0	0	12	496
御船 (5)	77	190	104	5	1	0	0	0	0	0	0	3	380
八代 (7)	1036	692	119	37	0	0	0	2	0	0	0	12	1898
水俣 (3)	270	170	59	0	0	0	0	0	0	0	0	1	500
人吉 (5)	918	687	124	11	0	0	0	0	0	0	1	0	1741
有明 (8)	362	840	252	13	5	0	0	0	0	0	11	8	1491
宇城 (7)	697	840	147	11	4	0	0	2	0	0	1	6	1708
天草 (7)	454	710	97	8	0	0	0	0	0	0	1	5	1275
6ヶ月未満	22	43	13	1	0	0	0	0	0	0	0	1	80
12ヶ月未満	89	174	51	6	0	0	0	0	0	0	0	0	320
1歳	293	481	162	13	0	0	0	0	0	0	0	3	952
2歳	324	532	147	15	1	0	0	0	0	0	0	0	1019
3歳	405	561	148	9	3	0	0	0	0	0	0	5	1131
4歳	511	709	138	10	1	0	0	0	0	0	3	3	1375
5歳	644	628	129	10	0	0	0	0	0	0	1	0	1412
6歳	582	571	107	3	1	0	0	0	0	0	2	1	1267
7歳	515	480	74	9	1	0	0	0	0	0	3	1	1083
8歳	413	442	81	4	1	0	0	0	0	0	2	4	947
9歳	348	356	56	8	0	0	0	0	0	0	0	0	768
10～14歳	777	1041	273	19	1	0	0	1	0	0	2	22	2136
15～19歳	149	278	91	17	0	0	0	0	0	0	4	11	550
20～29歳	302	522	130	25	1	0	0	1	0	0	4	14	999
30～39歳	443	682	210	24	5	0	0	0	0	0	0	12	1376
40～49歳	242	405	137	17	2	0	0	2	0	0	1	4	810
50～59歳	101	197	90	14	2	0	0	0	0	0	0	4	408
60～69歳	44	120	42	5	3	0	0	0	0	0	0	1	215
70歳以上	22	56	36	3	0	0	0	0	0	0	0	0	117
80歳以上	10	40	15	5	0	0	0	0	0	0	0	0	70
	6,236	8,318	2,130	217	22	0	0	4	0	0	22	86	17,035

(2)RSウイルス感染症

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	1～5週	6～9週	10～13週	14～7週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本 (14)	74	15	11	5	0	0	4	17	19	115	94	86	440
山鹿 (3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菊池 (4)	14	4	1	1	3	0	2	3	3	45	23	27	126
阿蘇 (3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御船 (3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
八代 (4)	99	12	13	10	0	0	0	1	10	22	19	81	267
水俣 (2)	3	1	0	0	0	0	0	0	0	18	19	6	47
人吉 (3)	22	37	3	3	6	1	0	0	0	5	29	66	172
有明 (5)	4	2	1	0	0	0	0	0	0	11	2	1	21
宇城 (4)	62	22	2	0	1	0	0	4	12	30	54	39	226
天草 (4)	9	1	0	0	0	0	0	0	1	1	4	4	20
6ヶ月未満	77	34	12	11	5	0	2	4	11	37	48	66	307
12ヶ月未満	85	25	6	3	4	1	0	4	10	76	60	70	344
1歳	88	25	8	4	1	0	2	10	10	92	99	112	451
2歳	32	5	1	0	0	0	1	3	8	31	30	49	160
3歳	4	3	0	0	0	0	1	1	2	10	7	8	36
4歳	1	1	1	0	0	0	0	2	2	1	0	6	14
5歳	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	4
6歳	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
7歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
8歳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	287	94	31	19	10	1	6	25	45	247	244	313	1322

※()内は定点数

(3)咽頭結膜熱

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	64	31	25	24	24	39	51	32	41	23	16	41	411
山鹿	(3)	0	0	0	0	1	0	3	6	5	0	0	0	15
菊池	(4)	18	10	14	18	42	26	38	17	12	9	9	32	245
阿蘇	(3)	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	3
御船	(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
八代	(4)	2	2	2	1	3	3	4	3	0	3	0	3	26
水俣	(2)	1	0	0	2	7	37	32	5	3	0	2	0	89
人吉	(3)	2	0	1	0	3	1	1	4	5	2	3	0	22
有明	(5)	3	1	1	4	8	8	9	11	2	0	0	5	52
宇城	(4)	5	2	2	10	2	1	10	7	23	14	8	15	99
天草	(4)	0	1	0	1	4	3	7	1	2	2	1	2	24
6ヶ月未満		1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
12ヶ月未満		10	3	6	10	11	12	19	6	6	5	4	11	103
1歳		20	10	7	13	28	33	26	23	14	10	6	23	213
2歳		10	12	5	12	12	14	20	19	20	10	4	9	147
3歳		10	9	8	8	17	15	18	8	17	9	6	13	138
4歳		16	3	5	3	10	13	28	9	10	6	5	20	128
5歳		9	4	5	6	8	8	21	7	12	3	3	12	98
6歳		5	1	3	2	4	8	11	5	4	6	5	4	58
7歳		5	2	4	2	3	9	4	3	3	1	1	1	38
8歳		4	1	1	1	0	1	3	2	0	1	2	2	18
9歳		3	0	0	0	1	2	3	2	1	0	2	2	16
10~14歳		0	0	1	1	0	1	0	0	3	4	1	0	11
15~19歳		0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3
20歳以上		2	2	0	2	1	0	1	1	3	2	0	1	15
		95	47	45	60	95	119	155	86	93	57	39	98	989

(4)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	154	138	143	151	203	158	114	45	53	93	103	162	1517
山鹿	(3)	4	2	0	3	1	1	3	0	1	7	7	3	32
菊池	(4)	38	39	31	39	51	35	26	10	12	29	26	48	384
阿蘇	(3)	0	0	2	1	5	2	7	0	0	0	0	0	17
御船	(3)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	4
八代	(4)	12	12	13	9	10	5	3	9	5	2	4	10	94
水俣	(2)	1	0	1	0	1	6	0	3	2	1	3	0	18
人吉	(3)	4	5	2	1	4	1	3	4	0	1	1	7	33
有明	(5)	15	12	12	11	25	33	19	13	14	10	30	49	243
宇城	(4)	14	26	12	16	28	11	12	4	13	17	20	16	189
天草	(4)	6	10	10	11	15	4	9	7	9	7	18	25	131
6ヶ月未満		0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3
12ヶ月未満		0	3	2	2	2	3	5	2	0	2	0	1	22
1歳		6	14	7	9	1	15	5	3	2	5	3	13	83
2歳		15	21	15	11	18	23	18	7	8	14	10	17	177
3歳		23	25	27	32	41	26	14	17	12	14	20	32	283
4歳		36	43	38	38	60	36	37	13	22	28	24	48	423
5歳		45	40	31	42	47	35	37	13	19	20	29	47	405
6歳		36	31	32	33	39	37	21	10	14	25	35	51	364
7歳		21	13	15	28	32	31	13	5	10	15	32	32	247
8歳		24	12	19	9	32	24	17	7	5	9	17	30	205
9歳		11	13	13	13	30	8	6	7	3	10	11	18	143
10~14歳		18	14	16	10	27	9	11	8	10	14	23	24	184
15~19歳		1	0	1	1	0	0	3	1	0	1	1	0	9
20歳以上		12	15	10	14	16	8	8	2	3	12	7	7	114
		248	244	226	242	345	256	196	95	109	169	212	320	2662

※()内は定点数

(5) 感染性胃腸炎

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	430	458	877	528	377	272	240	126	186	268	689	718	5169
山鹿	(3)	179	162	288	84	86	88	89	51	41	43	101	243	1455
菊池	(4)	345	337	393	254	287	195	188	95	102	130	263	369	2958
阿蘇	(3)	75	32	46	23	66	33	19	16	13	26	27	38	414
御船	(3)	60	38	41	13	20	14	11	10	23	6	32	46	314
八代	(4)	131	204	320	338	179	114	119	97	99	115	176	481	2373
水俣	(2)	54	32	55	49	42	23	8	4	3	6	14	99	389
人吉	(3)	267	252	284	183	119	101	139	105	121	156	171	277	2175
有明	(5)	162	170	272	117	158	104	132	53	58	65	146	335	1772
宇城	(4)	247	275	332	372	221	146	141	105	120	104	331	354	2748
天草	(4)	76	69	108	143	58	48	47	43	41	49	90	120	892
6ヶ月未満		19	24	34	42	19	14	11	24	28	18	28	31	292
12ヶ月未満		125	106	266	199	112	68	96	77	107	125	171	241	1693
1歳		214	265	626	453	213	135	164	132	135	165	426	573	3501
2歳		150	192	355	273	163	121	122	76	69	96	244	291	2152
3歳		150	174	283	231	178	127	117	72	60	84	159	230	1865
4歳		153	178	230	200	187	112	103	53	53	63	150	267	1749
5歳		147	142	212	157	143	114	93	45	49	56	133	237	1528
6歳		146	150	182	100	101	66	73	47	29	56	120	189	1259
7歳		109	129	158	91	93	69	69	23	45	43	72	136	1037
8歳		94	117	132	65	76	40	59	23	33	41	73	129	882
9歳		101	95	102	60	56	55	36	15	33	33	67	100	753
10~14歳		289	272	235	123	140	137	110	57	86	104	183	298	2034
15~19歳		76	31	32	24	31	26	21	15	24	25	42	46	393
20歳以上		253	154	169	86	101	54	59	46	56	59	172	312	1521
		2,026	2,029	3,016	2,104	1,613	1,138	1,133	705	807	968	2,040	3,080	20,659

(6) 水痘

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	166	129	111	148	200	117	63	47	44	63	89	148	1325
山鹿	(3)	21	20	7	12	18	19	8	2	8	3	15	22	155
菊池	(4)	85	65	43	47	90	35	32	24	13	16	43	43	536
阿蘇	(3)	1	0	1	2	1	1	1	1	0	1	0	1	10
御船	(3)	6	7	2	2	4	2	2	0	4	0	3	0	32
八代	(4)	25	14	8	13	18	22	8	7	1	6	38	72	232
水俣	(2)	14	6	17	27	24	10	12	8	6	1	4	8	137
人吉	(3)	95	45	13	14	28	25	31	26	28	16	46	36	403
有明	(5)	45	43	18	25	23	17	15	13	24	18	29	35	305
宇城	(4)	80	68	39	77	91	45	57	27	15	12	17	40	568
天草	(4)	9	14	27	21	27	24	9	6	7	15	14	15	188
6ヶ月未満		21	11	6	13	17	3	4	3	3	7	9	12	109
12ヶ月未満		48	42	25	32	40	32	15	11	14	15	39	28	341
1歳		170	105	67	90	123	75	59	36	46	37	81	99	988
2歳		110	83	52	73	118	61	52	38	26	40	61	87	801
3歳		66	64	39	65	93	61	32	31	25	21	43	86	626
4歳		56	41	47	47	58	51	33	15	20	10	28	50	456
5歳		39	26	17	27	37	20	25	10	8	8	17	30	264
6歳		15	13	19	12	20	6	5	7	4	7	15	15	138
7歳		11	8	4	12	5	2	4	4	3	2	2	7	64
8歳		3	8	3	8	3	2	2	2	0	1	1	3	36
9歳		4	4	2	2	3	0	3	1	1	1	0	1	22
10~14歳		3	4	3	6	4	4	3	1	0	1	2	2	33
15~19歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上		1	2	2	1	3	0	1	2	0	1	0	0	13
		547	411	286	388	524	317	238	161	150	151	298	420	3,891

※()内は定点数

(7)手足口病

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	24	19	5	9	27	74	175	182	268	253	53	24	1113
山鹿	(3)	9	3	1	0	3	2	69	77	30	33	4	2	233
菊池	(4)	3	5	5	6	2	36	79	118	193	149	27	14	637
阿蘇	(3)	0	1	0	0	0	0	0	4	9	0	0	0	14
御船	(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	2	8
八代	(4)	7	43	16	12	32	65	88	13	20	17	16	8	337
水俣	(2)	0	0	1	0	2	2	25	32	14	14	1	1	92
人吉	(3)	0	1	1	0	7	50	149	163	45	8	2	0	426
有明	(5)	1	0	3	5	6	6	27	97	93	62	4	5	309
宇城	(4)	44	12	2	2	14	22	49	56	43	34	14	4	296
天草	(4)	11	8	9	4	8	10	49	46	30	15	12	3	205
6ヶ月未満		1	0	0	0	1	0	8	6	1	3	2	0	22
12ヶ月未満		1	8	5	3	10	13	47	61	53	32	8	7	248
1歳		26	31	13	20	33	90	212	286	254	152	32	15	1164
2歳		35	27	15	11	27	66	172	199	167	113	32	22	886
3歳		12	11	5	1	10	39	113	104	119	101	24	12	551
4歳		10	8	2	1	9	25	73	59	68	62	15	3	335
5歳		3	1	2	1	3	18	34	29	34	60	9	3	197
6歳		5	2	0	0	1	8	23	19	30	35	4	0	127
7歳		3	0	0	1	2	6	16	9	8	7	3	0	55
8歳		2	0	0	0	1	2	0	3	4	8	2	0	22
9歳		0	1	0	0	2	0	2	2	3	5	1	0	16
10~14歳		1	2	1	0	1	0	6	6	8	7	1	1	34
15~19歳		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
20歳以上		0	1	0	0	1	0	3	4	1	1	0	0	11
		99	92	43	38	101	267	710	788	750	586	133	63	3670

(8)伝染性紅斑

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	4	1	3	1	6	0	3	1	0	4	3	2	28
山鹿	(3)	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	5
菊池	(4)	0	1	1	3	4	1	1	0	0	0	0	0	11
阿蘇	(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御船	(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八代	(4)	1	1	0	1	5	0	0	0	0	2	1	1	12
水俣	(2)	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	4
人吉	(3)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
有明	(5)	0	0	1	0	2	0	1	0	2	0	0	0	6
宇城	(4)	13	7	0	1	0	0	0	0	2	2	0	0	25
天草	(4)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	11	19
6ヶ月未満		0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
12ヶ月未満		1	1	2	3	3	1	1	0	0	5	1	0	18
1歳		4	4	2	2	7	2	2	0	1	1	2	4	31
2歳		2	0	0	1	3	0	1	0	1	0	1	0	9
3歳		0	3	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	7
4歳		2	0	1	1	0	0	0	0	2	1	1	3	11
5歳		2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	8
6歳		3	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6
7歳		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6	0	7
8歳		3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	6
9歳		2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	5
10~14歳		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15~19歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		19	12	5	8	18	3	5	1	5	8	12	16	112

※()内は定点数

(9)突発性発しん

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	61	45	68	63	89	79	93	85	84	75	44	70	856
山鹿	(3)	14	9	7	12	17	14	10	13	8	13	6	13	136
菊池	(4)	27	43	30	23	38	37	41	35	38	40	29	31	412
阿蘇	(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
御船	(3)	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
八代	(4)	15	11	9	26	26	15	20	16	19	19	20	11	207
水俣	(2)	10	5	5	6	5	5	13	9	7	19	7	7	98
人吉	(3)	10	5	12	10	13	14	18	8	12	17	8	13	140
有明	(5)	11	12	12	11	25	14	15	16	13	14	10	16	169
宇城	(4)	16	5	11	19	20	21	33	21	28	20	16	15	225
天草	(4)	7	8	8	14	11	12	13	8	11	13	8	15	128
6ヶ月未満		6	8	10	10	4	17	19	17	15	11	7	6	130
12ヶ月未満		100	83	96	125	149	133	159	134	128	139	86	106	1438
1歳		63	47	50	43	89	59	77	57	68	77	52	70	752
2歳		2	5	5	6	2	4	1	1	6	4	3	5	44
3歳		0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	2	6
4歳		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	3
5歳		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
9歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10~14歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15~19歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		171	143	162	184	244	213	257	211	220	231	148	191	2,375

(10)百日咳

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	0	0	3	1	2	6	5	10	3	4	2	1	37
山鹿	(3)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
菊池	(4)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3
阿蘇	(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御船	(3)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
八代	(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水俣	(2)	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3
人吉	(3)	3	1	0	1	0	3	2	0	0	2	2	1	15
有明	(5)	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	3
宇城	(4)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
天草	(4)	1	4	0	0	0	3	2	0	0	3	0	0	13
6ヶ月未満		1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	6
12ヶ月未満		0	0	0	0	1	0	1	2	1	0	1	0	6
1歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
2歳		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
3歳		0	0	0	1	0	2	1	0	1	2	0	1	8
4歳		1	0	0	0	0	0	1	4	0	1	0	0	7
5歳		0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3
6歳		0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	3
7歳		0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
8歳		0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
9歳		0	0	1	0	0	4	0	0	1	0	0	0	6
10~14歳		0	0	1	1	1	2	1	2	0	0	0	0	8
15~19歳		0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	4
20歳以上		2	1	0	1	0	2	5	2	0	2	2	1	18
		5	5	3	3	3	13	10	13	3	11	5	3	77

※()内は定点数

(11)ヘルパンギーナ

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	6	5	28	52	82	95	96	44	43	59	13	13	536
山鹿	(3)	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	4
菊池	(4)	1	7	12	24	46	46	76	28	24	31	7	5	307
阿蘇	(3)	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
御船	(3)	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
八代	(4)	0	0	0	7	15	25	16	13	4	9	2	5	96
水俣	(2)	0	0	3	13	30	9	32	18	5	0	0	5	115
人吉	(3)	1	1	5	13	26	24	12	9	10	3	0	1	105
有明	(5)	1	2	1	6	7	11	13	22	6	6	2	5	82
宇城	(4)	0	1	2	14	53	48	77	36	18	21	4	2	276
天草	(4)	24	4	11	47	136	60	131	86	69	52	25	23	668
6ヶ月未満		0	0	1	0	1	2	6	2	4	6	4	0	26
12ヶ月未満		4	5	5	13	46	27	77	44	19	21	4	10	275
1歳		7	7	22	67	118	105	122	81	63	63	16	19	690
2歳		5	2	16	53	84	72	88	47	35	30	10	15	457
3歳		3	3	11	21	62	41	49	31	23	27	11	6	288
4歳		3	2	5	8	44	33	36	18	9	12	2	1	173
5歳		5	1	1	5	16	15	39	12	9	10	3	4	120
6歳		4	0	0	3	9	10	14	7	5	6	0	1	59
7歳		0	0	0	2	6	6	8	4	6	4	1	1	38
8歳		0	0	1	3	3	0	4	4	3	2	0	1	21
9歳		1	0	0	1	1	5	5	3	0	0	2	0	18
10~14歳		1	0	0	0	4	4	6	3	3	0	1	1	23
15~19歳		0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
20歳以上		0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	4
		33	20	62	176	395	320	457	257	180	181	54	59	2194

(12)流行性耳下腺炎

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(14)	9	17	29	24	42	43	57	35	41	62	37	29	425
山鹿	(3)	0	1	0	0	0	1	0	0	0	6	2	4	14
菊池	(4)	5	6	6	4	11	7	2	11	11	28	31	43	165
阿蘇	(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
御船	(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	4
八代	(4)	0	0	1	1	2	0	0	2	1	0	0	1	8
水俣	(2)	0	0	1	1	1	0	0	0	0	4	3	1	11
人吉	(3)	14	3	6	33	62	30	37	14	5	8	2	0	214
有明	(5)	2	1	1	2	4	11	22	16	11	5	8	26	109
宇城	(4)	4	2	4	0	4	14	18	16	3	5	7	15	92
天草	(4)	1	4	3	4	3	5	1	5	8	4	2	1	41
6ヶ月未満		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12ヶ月未満		0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	0	0	5
1歳		3	2	10	1	7	8	9	4	2	5	4	2	57
2歳		5	4	3	4	32	14	21	16	11	14	13	20	157
3歳		6	4	7	14	31	19	22	17	8	29	14	14	185
4歳		3	8	9	13	17	27	23	16	14	16	21	23	190
5歳		3	5	9	11	12	16	22	12	16	17	11	26	160
6歳		2	4	5	13	11	11	11	13	10	20	14	16	130
7歳		5	2	3	7	5	2	9	4	7	14	6	8	72
8歳		1	2	0	1	5	4	6	5	4	5	4	4	41
9歳		1	1	3	4	4	4	5	1	0	1	3	5	32
10~14歳		5	2	2	0	4	4	9	8	6	2	3	2	47
15~19歳		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
20歳以上		0	0	0	1	0	2	0	2	0	0	0	1	6
		35	34	51	69	129	111	137	99	80	125	93	121	1084

※()内は定点数

(13)急性出血性結膜炎

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～7週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(4)	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	0	1	6
山鹿	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
阿蘇	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
御船	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
八代	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水俣	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
人吉	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
有明	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宇城	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天草	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6ヶ月未満		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12ヶ月未満		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3歳		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
4歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
20～29歳		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30～39歳		0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
40～49歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
60～69歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	0	1	6

(14)流行性角結膜炎

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～7週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(4)	46	33	40	63	55	39	92	58	72	82	94	75	749
山鹿	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
菊池	(1)	6	3	4	3	3	9	38	31	48	26	9	6	186
阿蘇	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
御船	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
八代	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
水俣	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
人吉	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
有明	(1)	3	2	2	3	5	2	1	14	4	5	3	1	45
宇城	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
天草	(1)	1	4	3	3	6	2	5	18	49	8	5	5	109
6ヶ月未満		1	0	0	2	1	1	3	3	2	0	2	0	15
12ヶ月未満		0	0	0	0	1	0	0	4	4	1	0	0	10
1歳		0	0	2	3	1	3	6	4	8	4	4	2	37
2歳		3	0	0	4	0	1	11	8	15	6	4	1	53
3歳		0	1	2	3	0	1	7	2	10	4	4	3	37
4歳		0	0	0	1	1	0	3	4	10	2	2	0	23
5歳		0	1	2	0	1	1	8	2	2	5	2	2	26
6歳		2	0	0	0	0	1	2	4	4	3	1	0	17
7歳		0	1	1	0	2	0	3	4	8	2	2	1	24
8歳		0	0	0	0	1	0	1	2	4	4	3	2	17
9歳		0	0	0	0	1	0	1	1	2	1	0	1	7
10～14歳		0	2	1	5	3	4	7	6	3	3	6	1	41
15～19歳		2	4	9	1	9	4	4	3	3	8	6	3	56
20～29歳		7	11	9	16	17	11	19	16	34	26	24	32	222
30～39歳		16	5	8	13	11	16	27	26	34	26	25	23	230
40～49歳		4	3	5	9	3	4	6	8	10	13	9	7	81
50～59歳		14	8	9	5	7	3	13	11	7	7	7	4	95
60～69歳		5	5	1	4	5	1	6	5	1	3	4	6	46
70歳以上		2	1	0	6	5	1	9	8	12	3	8	1	56
		56	42	49	72	69	52	136	121	173	121	113	89	1093

※()内は定点数

(15)細菌性髄膜炎

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(5)	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	6
山鹿	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御船	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八代	(1)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
水俣	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有明	(1)	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
宇城	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天草	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0歳		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
1~4		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
5~9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10~14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15~19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~24		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25~29		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30~34		0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
35~39		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40~44		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
45~49		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50~54		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55~59		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
60~64		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65~69		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
70歳以上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2	1	1	1	2	0	0	0	0	1	1	0	9

(16)無菌性髄膜炎

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~7週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(5)	0	2	4	0	5	4	13	6	5	2	1	3	45
山鹿	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御船	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八代	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水俣	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有明	(1)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
宇城	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天草	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0歳		0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	0	1	6
1~4		0	0	1	0	0	0	4	0	1	0	0	0	6
5~9		0	0	0	0	3	3	7	0	0	0	1	0	14
10~14		0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
15~19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~24		0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
25~29		0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	4
30~34		0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
35~39		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	3
40~44		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	3
45~49		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50~54		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
55~59		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60~64		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65~69		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		0	2	4	0	5	4	13	7	5	2	1	3	46

※()内は定点数

(17)マイコプラズマ肺炎

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～17週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(5)	4	0	1	3	1	0	0	1	1	4	2	1	18
山鹿	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇	(1)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
御船	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八代	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水俣	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人吉	(1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
有明	(1)	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	4
宇城	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
天草	(1)	1	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	5
0歳		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
1～4		1	0	2	2	0	0	0	1	0	1	4	0	11
5～9		1	0	0	1	1	0	0	0	1	2	1	1	8
10～14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19		1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
20～24		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25～29		0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	3
30～34		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35～39		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
40～44		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45～49		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～54		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55～59		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～64		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～69		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上		2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
		5	0	3	5	3	0	2	1	1	4	5	1	30

(18)クラミジア肺炎

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～17週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山鹿	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御船	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八代	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水俣	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有明	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇城	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天草	(1)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
0歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1～4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5～9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25～29		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30～34		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35～39		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～44		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45～49		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～54		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55～59		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～64		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～69		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

※()内は定点数

(19) 性器クラミジア

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～7週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(5)	47	45	43	42	55	35	42	40	38	36	27	47	497
山鹿	(1)	1	0	1	1	0	4	1	0	0	0	1	2	11
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇	(1)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
御船	(1)	9	3	6	7	8	6	3	3	8	2	2	4	61
八代	(1)	3	0	0	0	0	2		1	0	0	2	1	9
水俣	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0
有明	(1)	3	1	1	4	3		4	2	2	1	1	3	25
宇城	(1)	3	1	8	6	7	6	3	2	2	1	3	5	47
天草	(1)	0	0	1	0	1	1		0	0	0	0	0	3
0歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1～4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5～9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19		15	15	12	7	12	12	11	7	15	11	6	9	132
20～24		25	17	20	25	32	18	15	14	12	11	11	28	228
25～29		13	7	8	11	16	13	16	14	10	8	12	12	140
30～34		3	3	10	9	8	6	4	6	7	4	2	9	71
35～39		6	6	5	4	3	2	5	4	3	0	4	4	46
40～44		0	1	1	2	2	2	0	1	2	3	0	0	14
45～49		4	1	3	0	0	1	0	2	0	3	0	0	14
50～54		0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	6
55～59		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
60～64		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
65～69		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		66	50	60	60	74	54	53	48	50	40	36	62	653

(20) 性器ヘルペスウイルス感染症

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～7週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(5)	11	12	8	18	11	19	17	15	17	16	8	13	165
山鹿	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇	(1)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
御船	(1)	1	1	2	1	2			0	0	1	0	2	10
八代	(1)	0	1	2	3	6	3	4	0	2	4	2	4	31
水俣	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0
有明	(1)	0	0	0	1	1		1	0	0	0	0	0	3
宇城	(1)	0	0	0	1	2		1	0	0	0	0	0	4
天草	(1)	0	0	0	0	0	1		0	0	0	0	0	1
0歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1～4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5～9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19		1	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	7
20～24		3	3	3	5	5	4	3	1	1	4	0	3	35
25～29		2	1	4	3	6	3	8	3	4	4	2	3	43
30～34		2	3	0	1	0	1	3	1	1	4	2	2	20
35～39		0	2	0	3	0	4	1	1	2	1	0	3	17
40～44		2	0	0	4	3	1	5	3	2	1	1	3	25
45～49		1	2	1	2	1	1	1	2	3	1	0	3	18
50～54		0	1	1	0	0	2	0	2	2	2	1	1	12
55～59		0	1	1	2	3	0	0	0	1	0	2	0	10
60～64		1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	5
65～69		0	0	0	1	1	4	0	1	0	1	0	0	8
70歳以上		0	1	1	2	2	2	1	1	2	1	1	0	14
		12	14	12	24	22	23	23	15	19	21	10	19	214

※()内は定点数

(21)尖形コンジローム

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～17週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(5)	8	4	9	7	3	7	5	5	8	3	2	5	66
山鹿	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇	(1)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
御船	(1)	1	2	2	0	1		1	2	0	1	0	1	11
八代	(1)	0	1	3	0	0	3		1	1	2	1	1	13
水俣	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有明	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇城	(1)	0	2	3	0	1	1	3	0	1	2	2	2	17
天草	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1～4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5～9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19		0	2	0	1	0	3	1	2	2	1	0	1	13
20～24		2	2	5	1	2	2	2	0	3	1	2	3	25
25～29		3	1	4	0	1	3	1	2	1	2	0	2	20
30～34		2	2	4	2	0	2	1	1	2	2	1	3	22
35～39		0	1	1	2	1	1	0	3	1	1	0	0	11
40～44		0	1	1	1	1	0	2	0	0	1	0	0	7
45～49		1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4
50～54		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
55～59		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～64		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～69		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
		9	9	17	7	5	11	9	8	10	8	5	9	107

(22)淋菌感染症

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～17週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(5)	15	10	10	12	25	8	12	10	17	9	12	12	152
山鹿	(1)	0	0	0	1	0			0	0	1	1	0	3
菊池	(1)	0	0	0	1	0			0	0	0	0	0	1
阿蘇	(1)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
御船	(1)	0	1	1	1	0			0	0	0	0	1	4
八代	(1)	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0
水俣	(0)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0
有明	(1)	2	0	1	0	2		2	1	3	0	4	3	18
宇城	(1)	6	4	5	4	2	2	4	6	5	2	3	2	45
天草	(1)	0	0	0	0	0			0	1	0	0	0	1
0歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1～4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5～9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
15～19		0	4	5	6	3	2	4	1	8	2	1	4	40
20～24		12	4	2	2	12	2	4	6	4	2	5	5	60
25～29		7	4	4	7	7	2	5	2	3	6	4	3	54
30～34		2	2	2	0	3	1	2	4	3	2	3	4	28
35～39		0	0	2	1	2	1	0	3	3	0	5	0	17
40～44		1	1	0	2	1	2	2	1	0	0	0	0	10
45～49		1	0	1	0	1	0	0	0	3	0	1	1	8
50～54		0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
55～59		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
60～64		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
65～69		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		23	15	17	19	29	10	18	17	26	12	20	18	224

※()内は定点数

(23)メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～17週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(5)	65	55	65	65	66	47	45	35	50	59	51	50	653
山鹿	(1)	10	5	3	4	4	4	8	6	12	6	6	7	75
菊池	(1)	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3
阿蘇	(1)	4	3	3	2	1	6	1	2	0	1	3	6	32
御船	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八代	(1)	5	1	4	8	3	4	4	5	4	6	2	1	47
水俣	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0	1	0	2	4	5	2	5	19
有明	(1)	2	1	1	0	0	3	0	2	3	2	0	1	15
宇城	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天草	(1)	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3
0歳		0	0	0	0	3	2	2	0	3	2	0	0	12
1～4		1	2	1	0	2	2	1	2	2	3	0	0	16
5～9		1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	0	7
10～14		0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	4
15～19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
20～24		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
25～29		0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	1	5
30～34		0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	5
35～39		0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
40～44		3	0	0	3	1	1	0	2	4	1	0	0	15
45～49		2	0	1	0	0	0	3	2	1	2	1	2	14
50～54		3	2	1	4	2	2	0	2	3	2	2	0	23
55～59		2	1	3	4	1	2	4	2	1	4	4	2	30
60～64		4	8	4	8	2	4	3	3	3	1	3	0	43
65～69		5	7	7	6	6	5	1	3	6	6	4	4	60
70歳以上		65	45	56	50	57	46	41	36	48	57	47	61	609
		87	66	76	79	74	68	58	53	73	79	64	71	848

(24)ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1～5週	6～9週	10～13週	14～17週	18～22週	23～26週	27～31週	32～35週	36～39週	40～44週	45～48週	49～52週	
熊本	(5)	2	3	2	0	1	0	0	0	1	1	0	0	10
山鹿	(1)	0	0	2	2	2	0	0	1	0	0	0	1	8
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御船	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八代	(1)	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3
水俣	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有明	(1)	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	2	6
宇城	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天草	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1～4		0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5～9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25～29		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30～34		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35～39		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～44		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
45～49		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～54		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
55～59		0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
60～64		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
65～69		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
70歳以上		2	1	3	2	4	1	1	1	1	0	0	3	19
		2	3	4	3	4	3	1	1	2	1	0	3	27

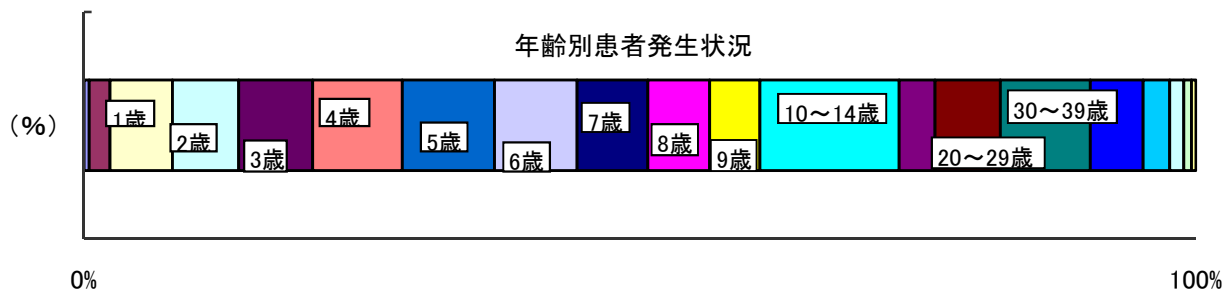
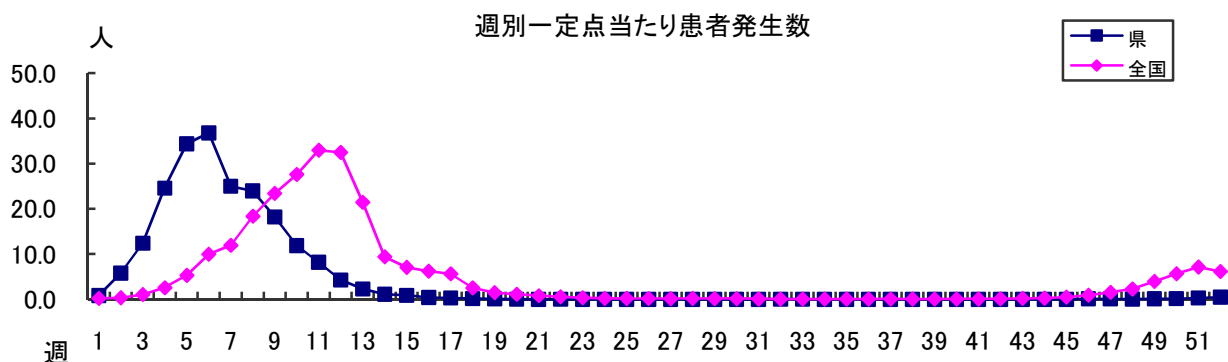
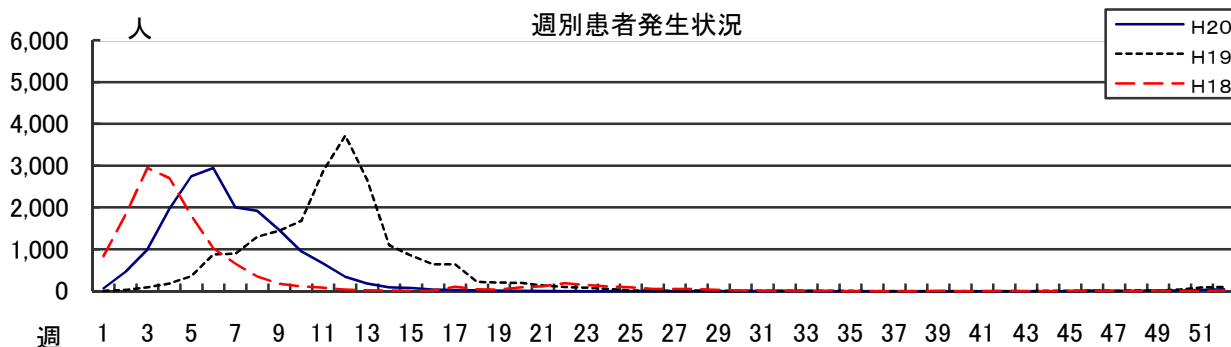
※()内は定点数

(25) 薬剤耐性緑膿菌感染症

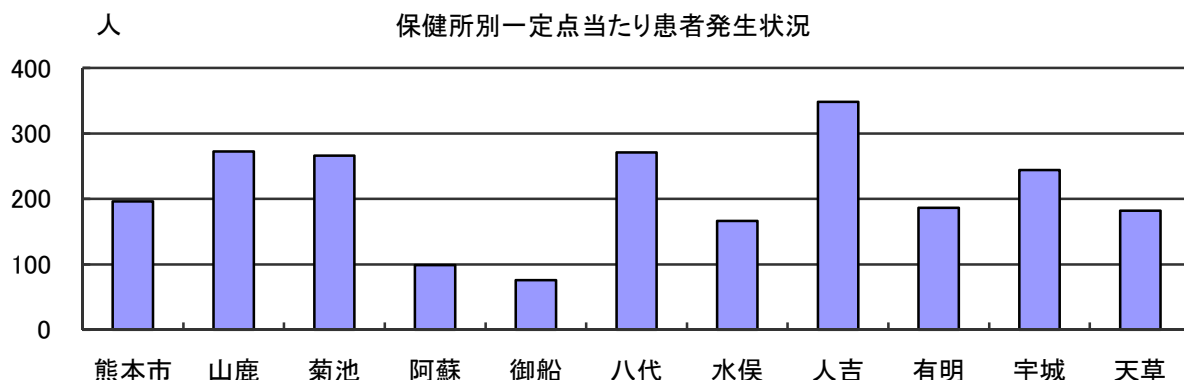
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		1~5週	6~9週	10~13週	14~17週	18~22週	23~26週	27~31週	32~35週	36~39週	40~44週	45~48週	49~52週	
熊本	(5)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
山鹿	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菊池	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿蘇	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御船	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八代	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水俣	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人吉	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有明	(1)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
宇城	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天草	(1)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
0歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1~4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5~9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10~14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15~19		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
20~24		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25~29		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30~34		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35~39		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40~44		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45~49		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50~54		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
55~59		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60~64		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65~69		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3

(1) インフルエンザ

報告患者数 17,035人で、前年比 0.82 (20,669) と減少した。H19.11月より報告が出始め、H19第51週から流行が始まり、第6週(36.78 人/定点)をピークとした流行で、第12週で500人を下回り、以後終息に向かった。流行規模は全国流行より少し大きかった。年齢別では、10～14歳が2,136人で報告患者の12.5%を占めていた。保健所別一定点当たり報告数は、人吉(348.2人/定点)、山鹿(272.6人/定点)、八代(271.1人/定点)の順に多かった。

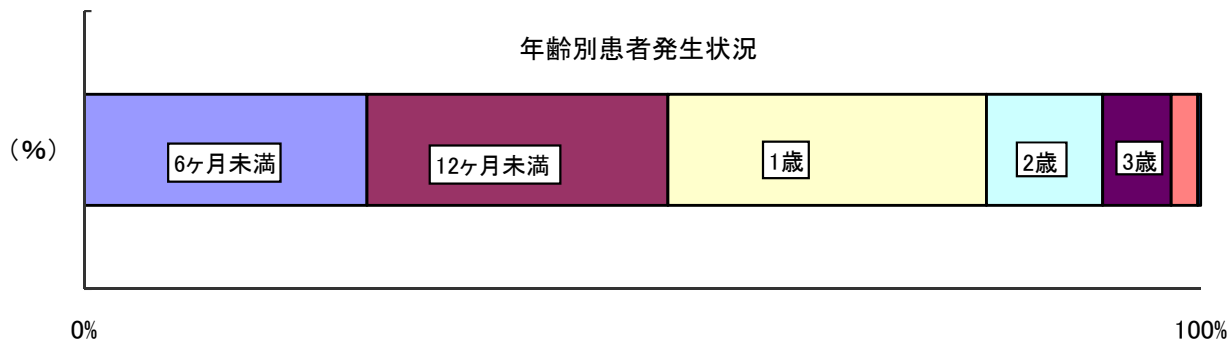
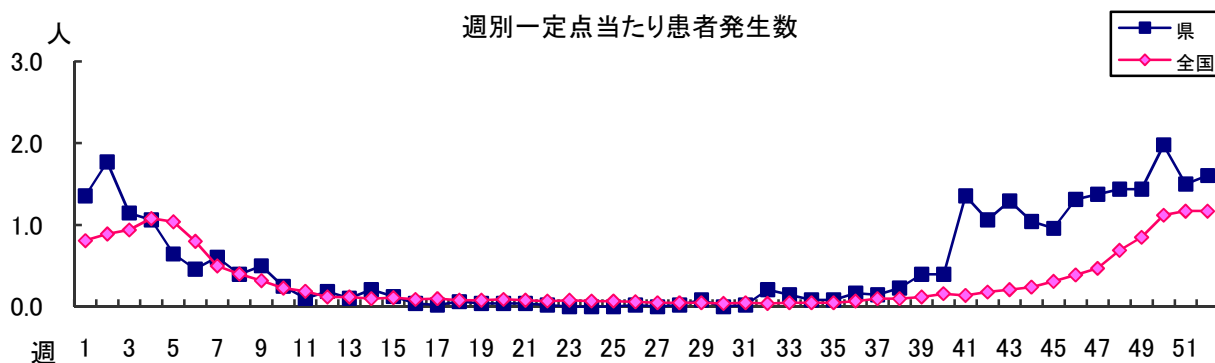
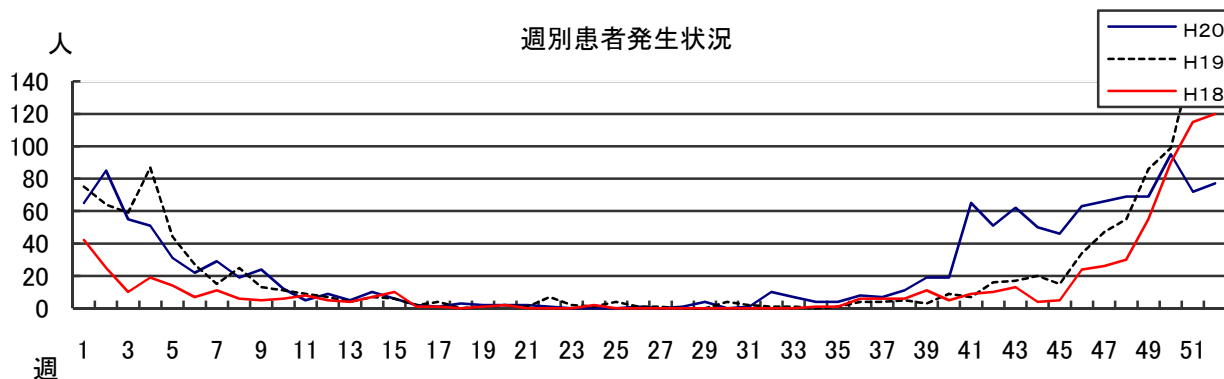


	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳
患者数(人)	80	320	952	1,019	1,131	1,375	1,412	1,267	1,083	947	768	2,136	550	999
(%)	0.5	1.9	5.6	6.0	6.6	8.1	8.3	7.4	6.4	5.6	4.5	12.5	3.2	5.9
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上								
患者数(人)	1,376	810	408	215	117	70								
(%)	8.1	4.8	2.4	1.3	0.7	0.4								

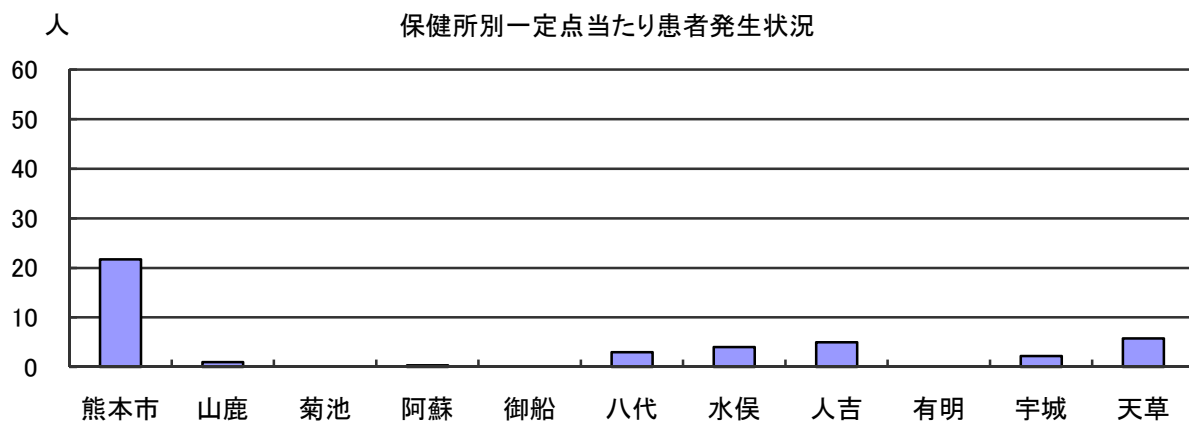


(2) RSウイルス感染症

報告患者数 1,322人で、前年比 1.10と減少した。発生状況は、連続で報告がなかったのは6月第23～25週のみで通年報告が見られた。年齢別では1歳以下が303人（80.8%）と大部分を占めている。保健所別一定点当たり報告数は、熊本市（21.7人/定点）、天草（5.8人/定点）、人吉（5.0人/定点）の順に多かった。

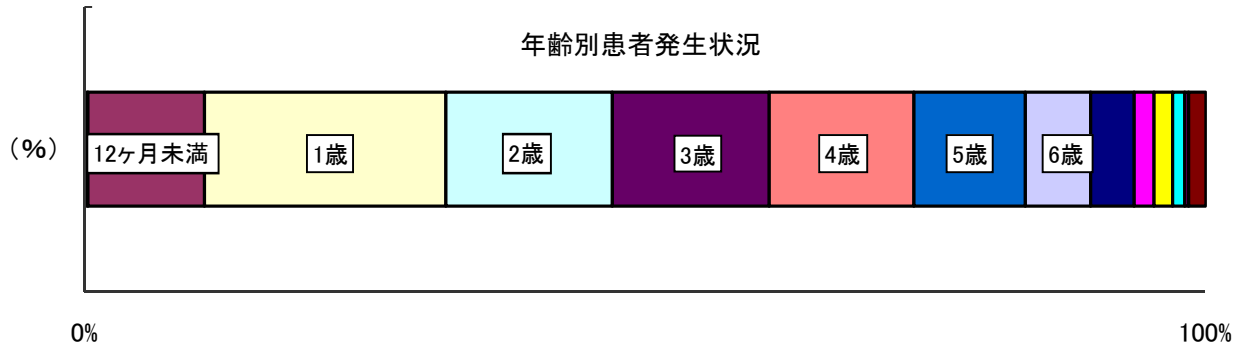
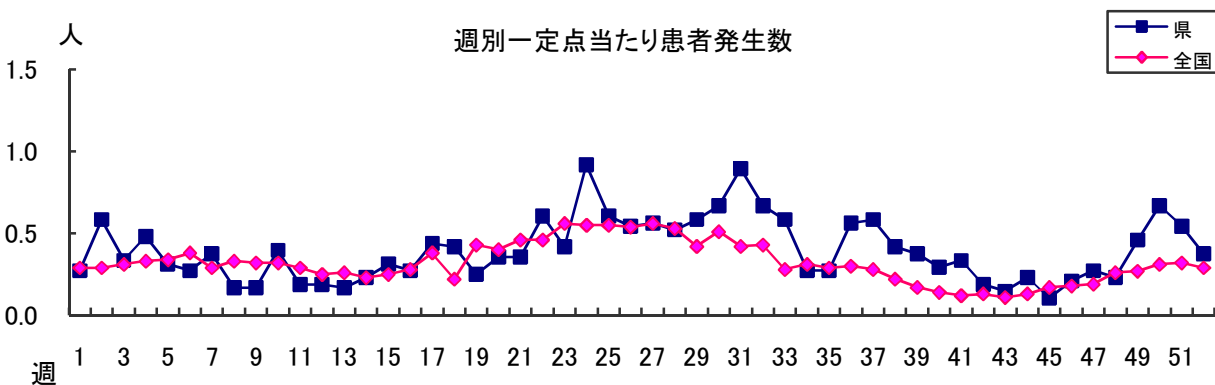
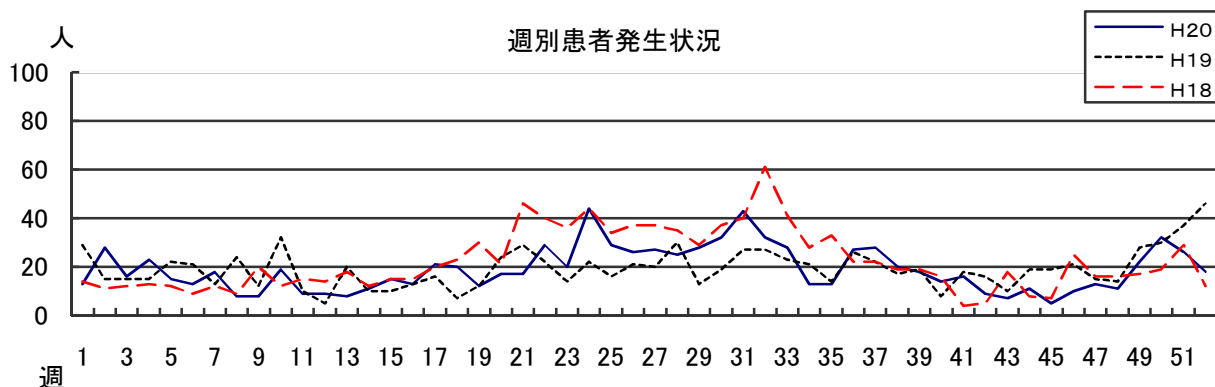


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上
患者数(人)	95	101	107	39	23	9	1	0	0	0	0	0	0	0
(%)	25.3	26.9	28.5	10.4	6.1	2.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

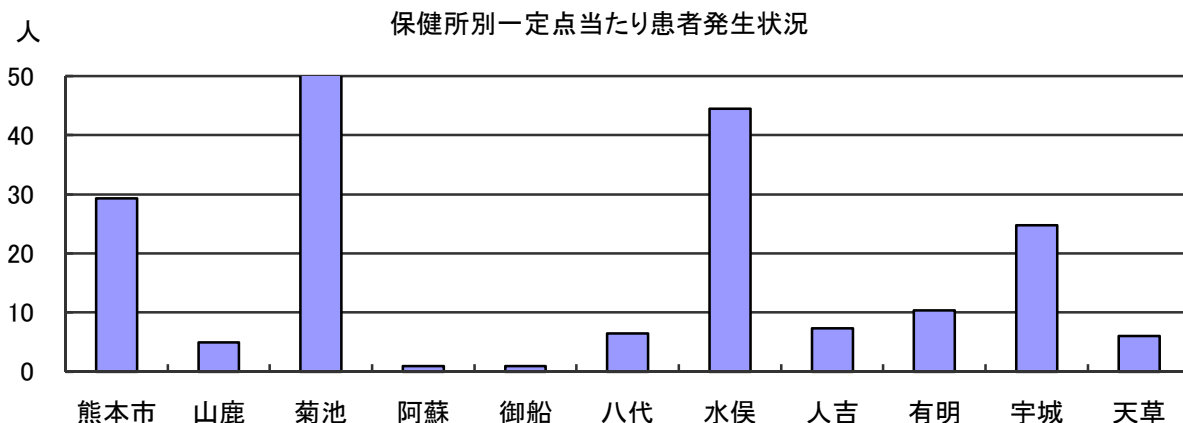


(3) 咽頭結膜熱

報告患者数 989人で、前年比 0.98と減少した。発生状況は、年間を通じて大きな発生は見られなかったが6月の第24週(0.92人/定点)と8月の第31週(0.90人/定点) 2つのピークがみられた。年齢別では1歳に多く、保健所別一定点当たり報告数は、菊池(61.3人/定点)、水俣(44.5人/定点)、熊本市(29.4人/定点)、の順に多かった。

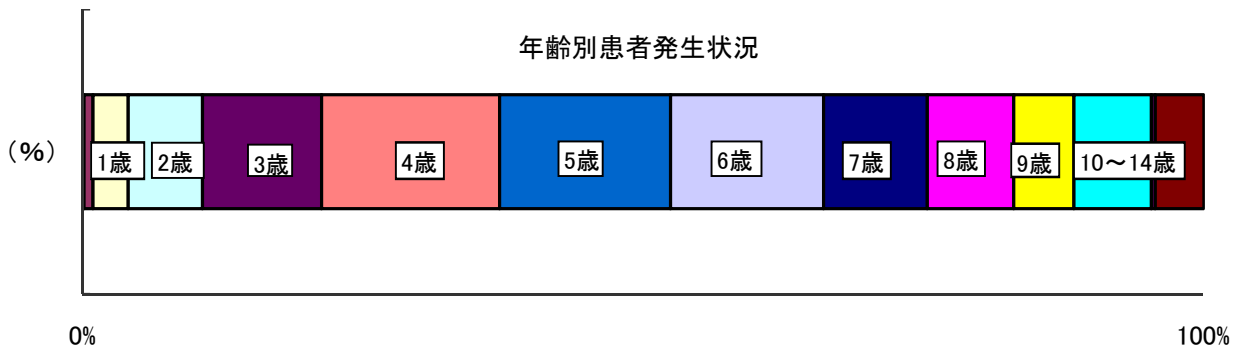
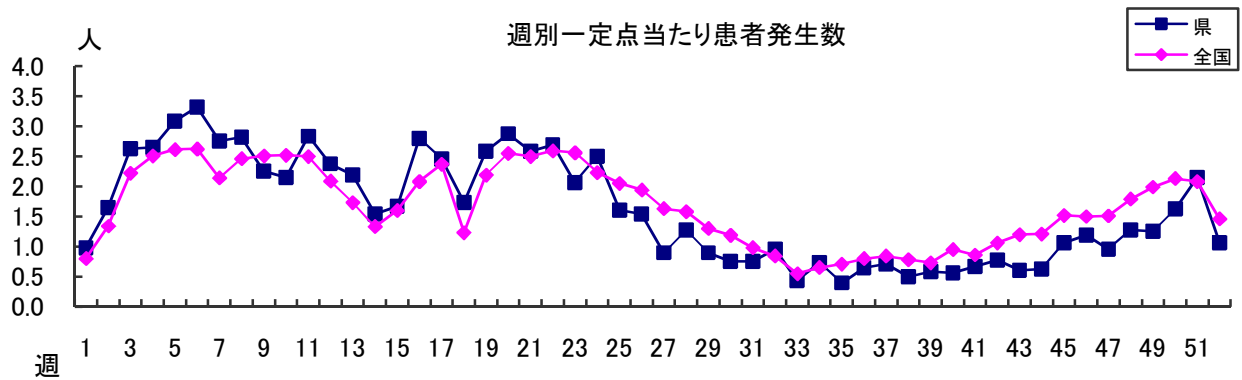
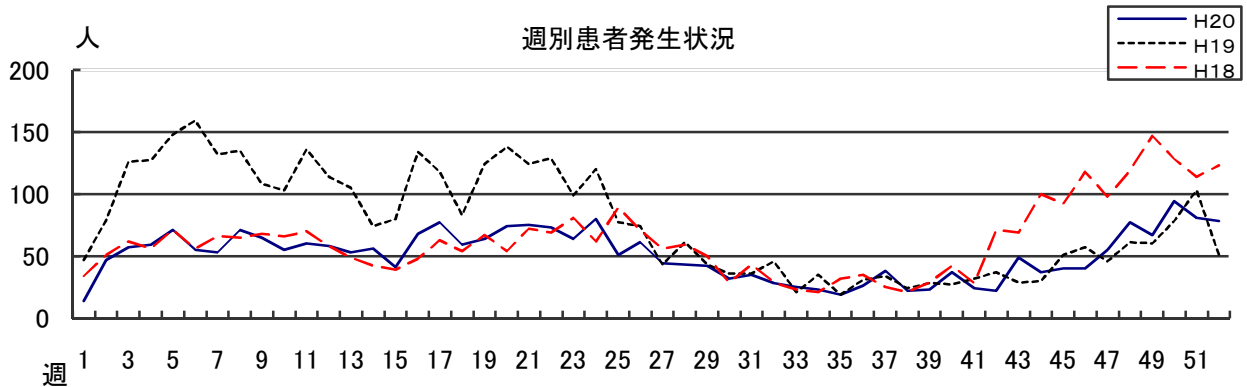


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
患者数 (人)	3	103	213	147	138	128	98	58	38	18	16	11	3	15
(%)	0.3	10.4	21.5	14.9	14.0	12.9	9.9	5.9	3.8	1.8	1.6	1.1	0.3	1.5

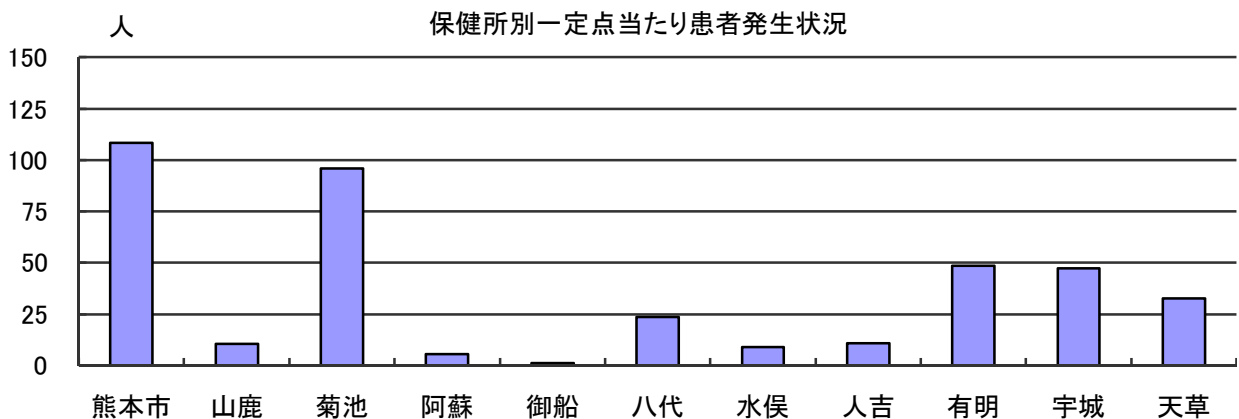


(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告患者数 2,662人で、前年比 0.66と減少した。過去3年では最も少ない報告数となっている。年齢別では10歳以下が2,355件(88.5%)と大半を占め、保健所別一定点当たり報告数は、熊本市(108.4人/定点)、菊池(96.0人/定点)、有明(48.6人/定点)の順に多かった。

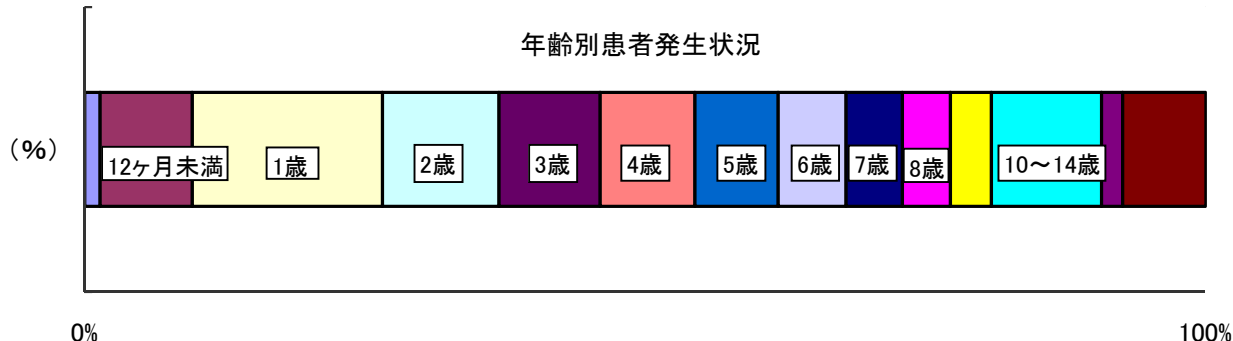
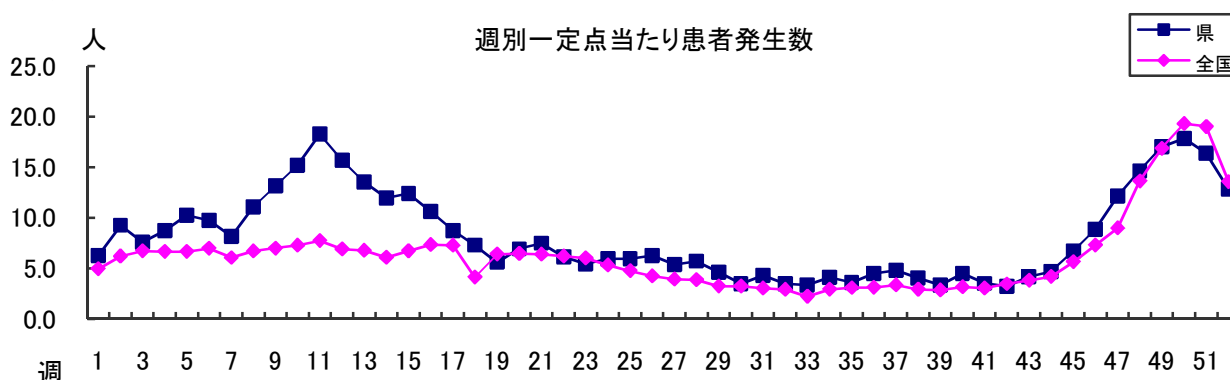
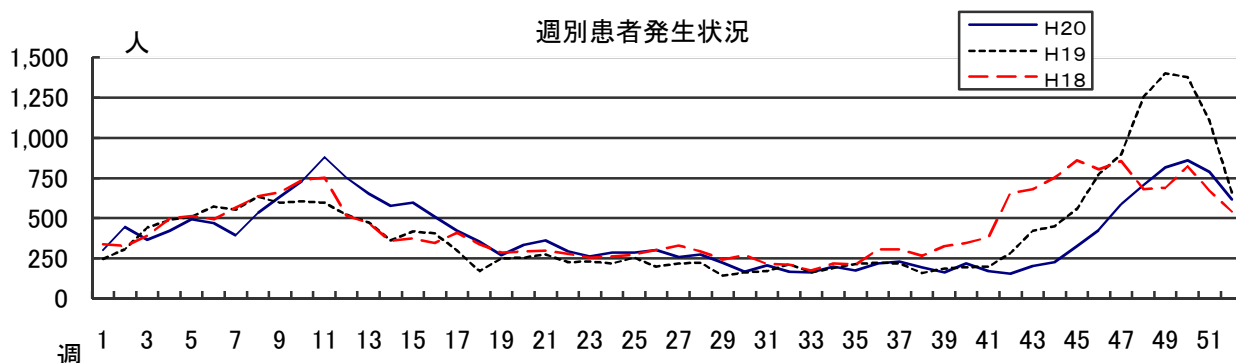


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
患者数(人)	3	22	83	177	283	423	405	364	247	205	143	184	9	114
(%)	0.1	0.8	3.1	6.6	10.6	15.9	15.2	13.7	9.3	7.7	5.4	6.9	0.3	4.3

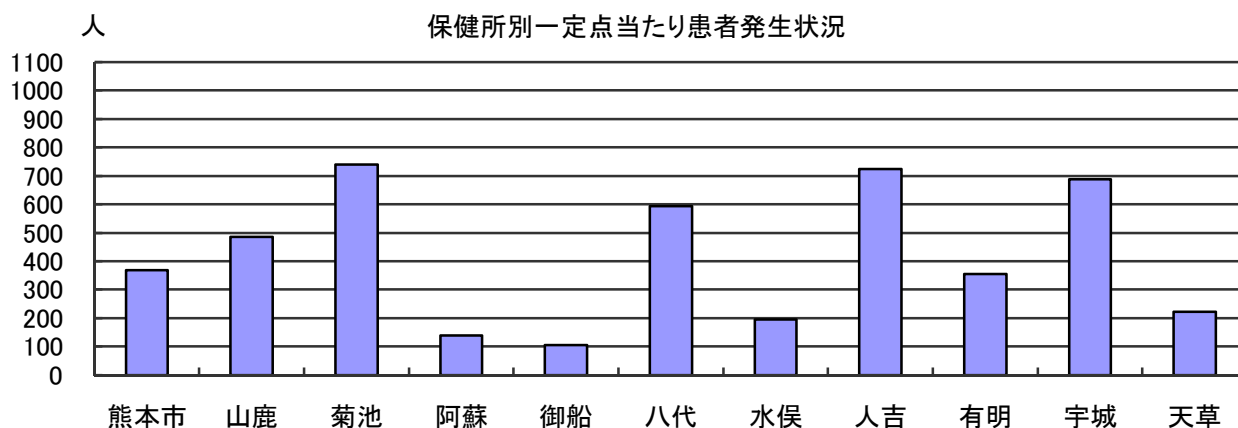


(5) 感染性胃腸炎

報告患者数 20,659人で、前年比 0.93と減少した。前期の流行は3月第11週(18.33人/定点)をピークとし夏に向け減少していくパターンを示し、後期の流行は第50週(17.88人/定点)をピークとする流行がみられた。年齢別では1~3歳の7,518人(36.4%)を中心に幅広い年齢層で多く、保健所別一定点当たり報告数は、菊池(739.5人/定点)、人吉(725.0人/定点)、宇城(687.0人/定点)の順に多かった。

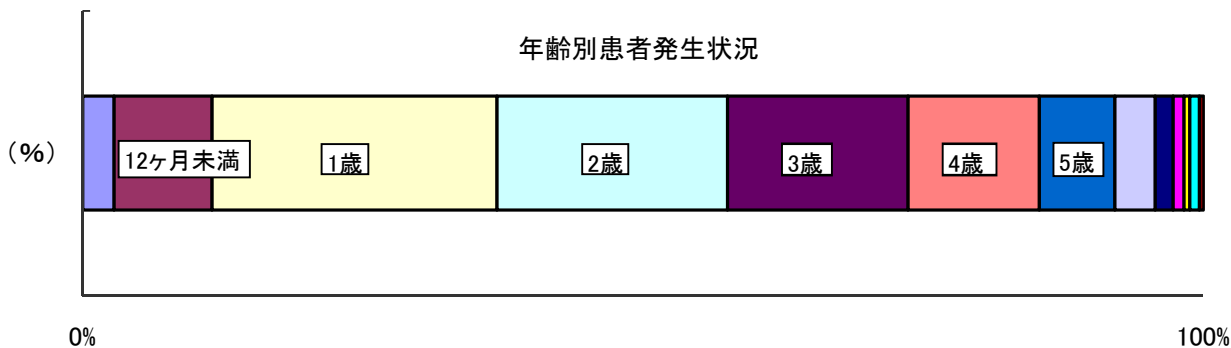
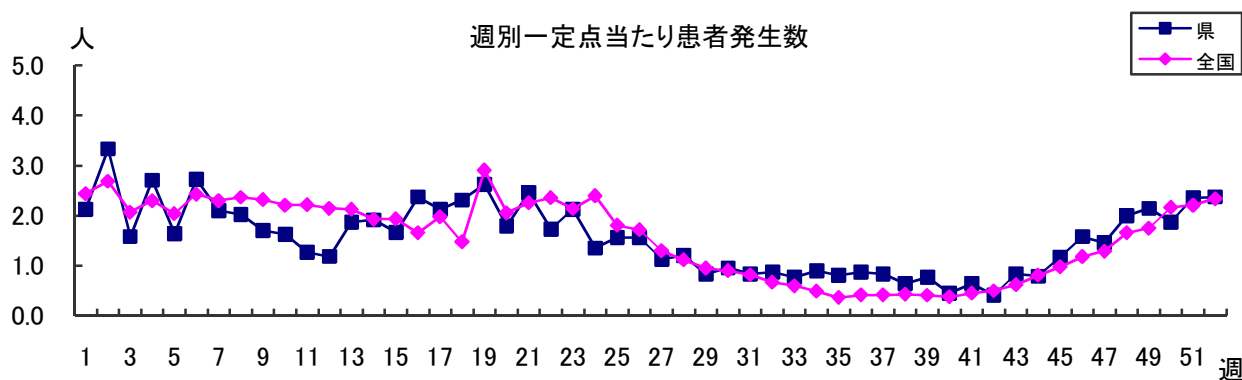
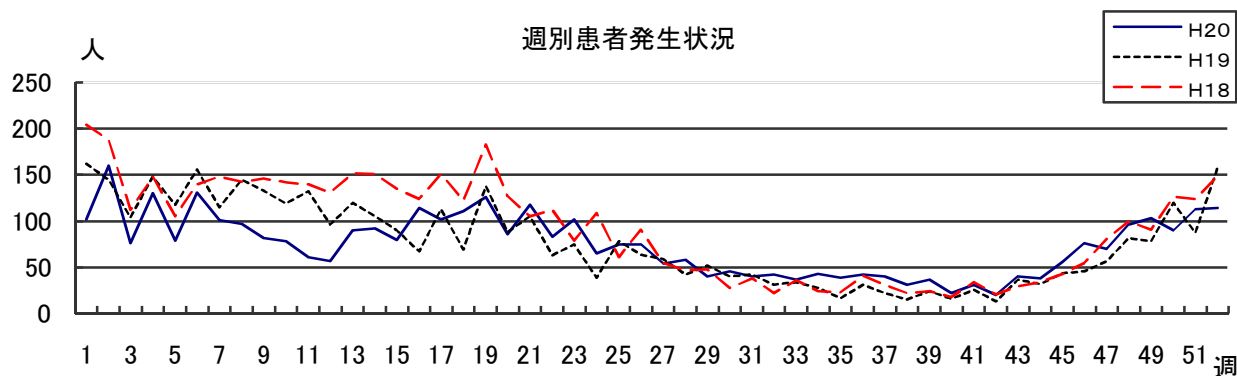


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
患者数(人)	292	1693	3501	2152	1865	1749	1528	1259	1037	882	753	2034	393	1521
(%)	1.4	8.2	16.9	10.4	9.0	8.5	7.4	6.1	5.0	4.3	3.6	9.8	1.9	7.4

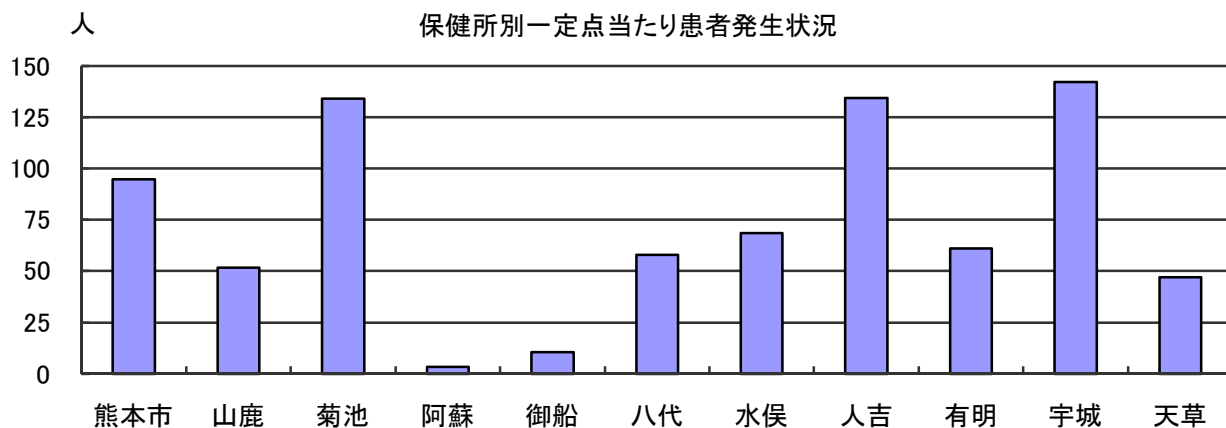


(6) 水痘

報告患者数 3,891人で、前年比 0.97と減少した。前半は、第15週(1.67人/定点)まで約60~160人の幅で推移し、後半は、例年と同様に年末に向けて増加しており、ほぼ全国平均と同じような発生がみられた。年齢別では0~6歳が3,723人(95.7%)であった。保健所別一定点当たり報告数は、宇城(142.0人/定点)、人吉(134.3人/定点)、菊池(134.0/定点)の順に多かった。

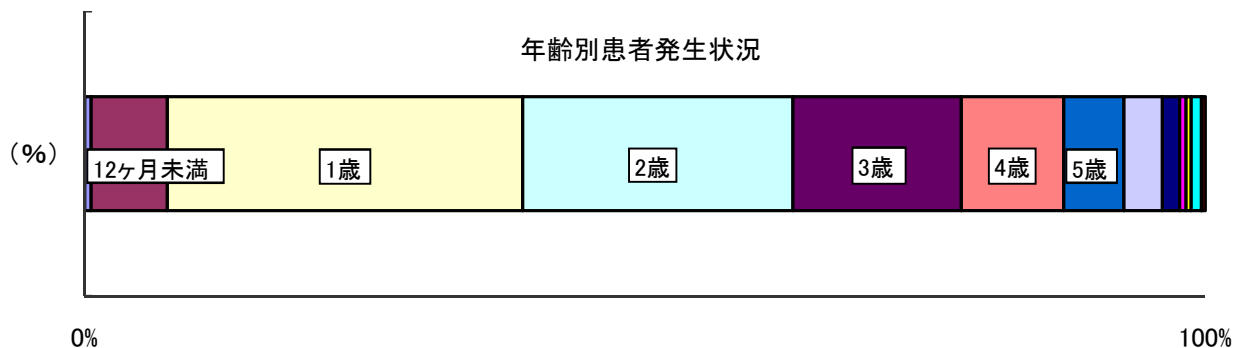
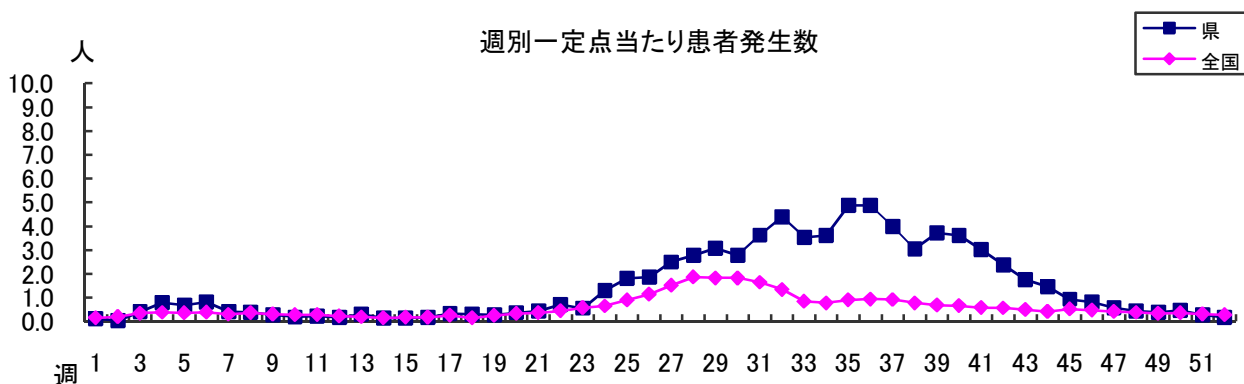
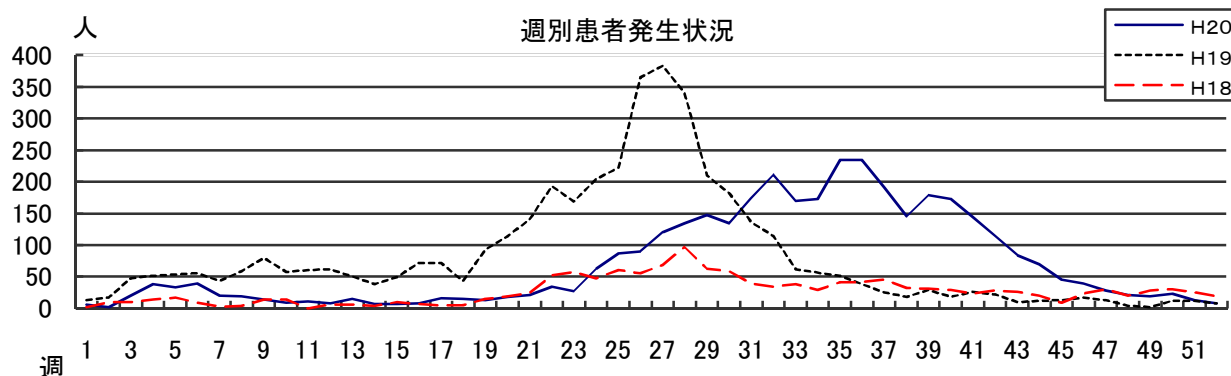


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
患者数(人)	109	341	988	801	626	456	264	138	64	36	22	33	0	13
(%)	2.8	8.8	25.4	20.6	16.1	11.7	6.8	3.5	1.6	0.9	0.6	0.8	0.0	0.3

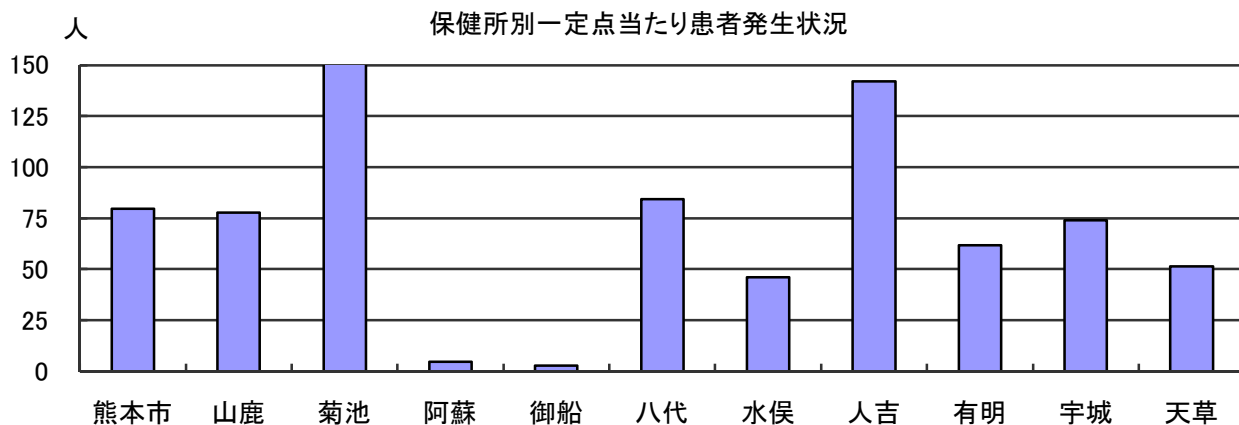


(7) 手足口病

報告患者数 3,670人で、前年比 0.87と減少した。全国では7月第28週にピーク(1.87人/定点)がみられるが、本県は、6月第24週(1.31人/定点)から報告数が増加し始め8月35週(4.88人/定点)にピークがみられ、大きな流行がみられた。年齢別では1~3歳が2,601人(70.9%)であった。保健所別一定点当たり報告数は、菊池(159.3/定点)、人吉(142.0人/定点)、八代(84.3人/定点)の順に多かった。

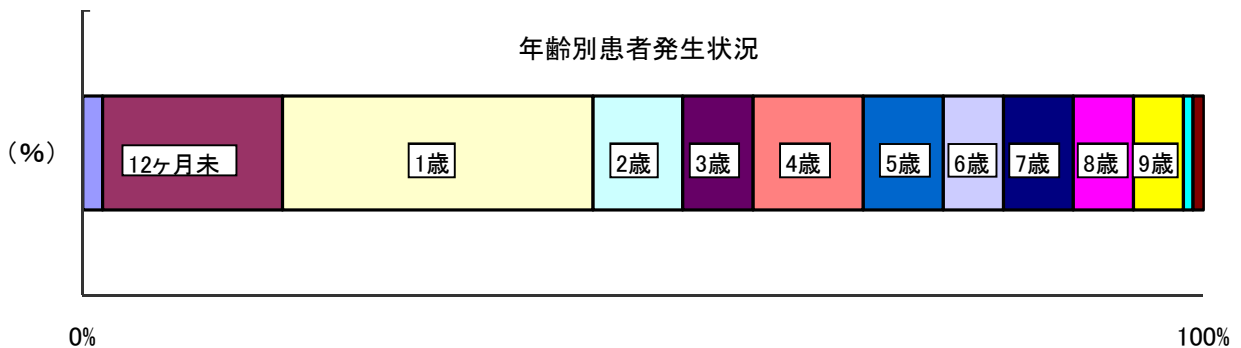
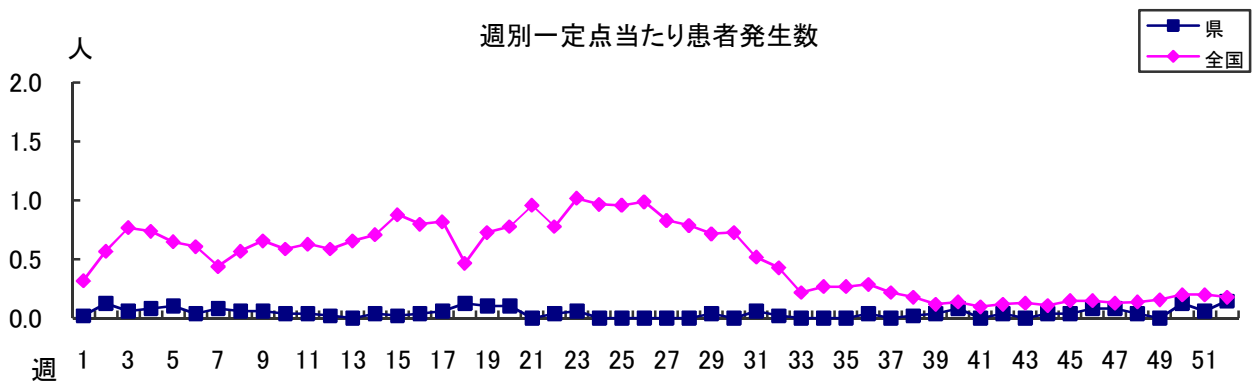
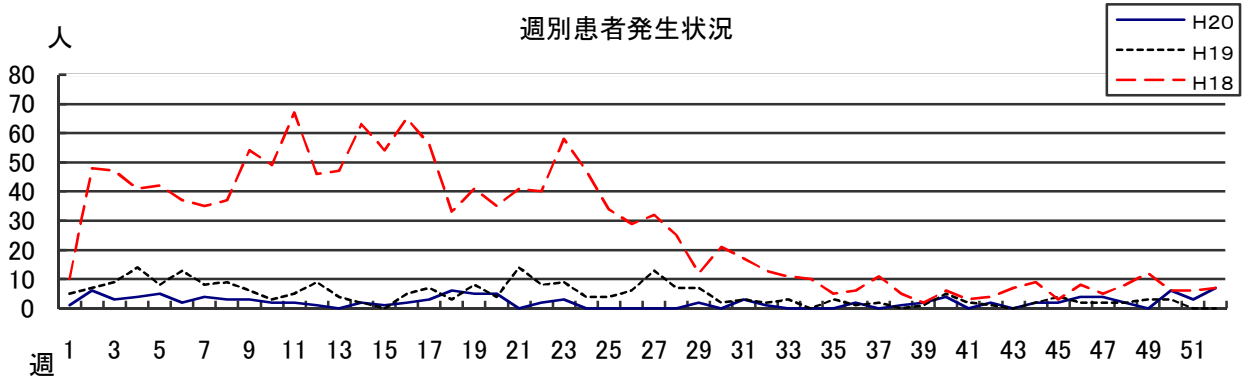


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
患者数(人)	22	248	1164	886	551	335	197	127	55	22	16	34	2	11
(%)	0.6	6.8	31.7	24.1	15.0	9.1	5.4	3.5	1.5	0.6	0.4	0.9	0.1	0.3

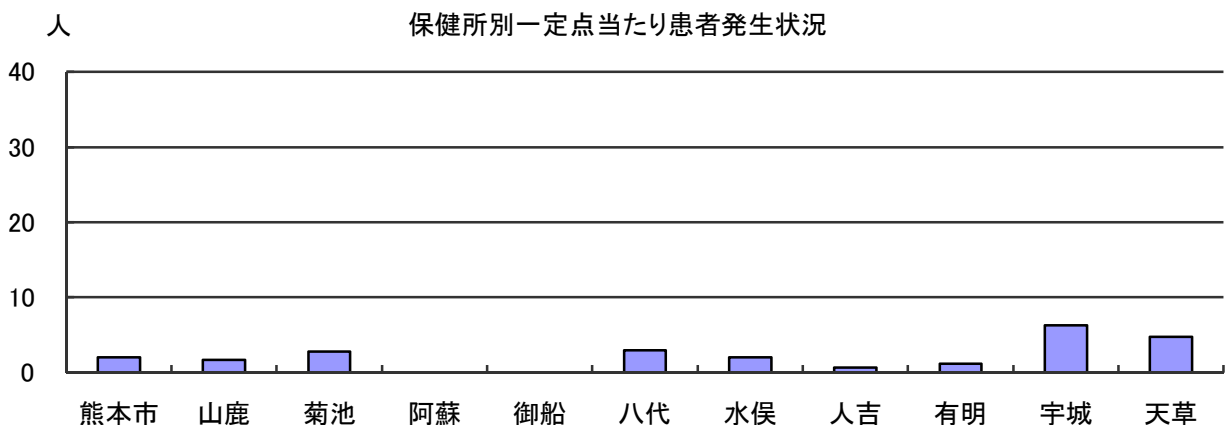


(8) 伝染性紅斑

報告患者数 112人で、前年比 0.46と減少した。昨年から報告数が減少しており、今年も年間を通じて全国より少ない発生状況となっている。年齢別で3～6歳を中心に9歳以下に多く、保健所別一定点当たり報告数は、宇城(6.3人/定点)、天草(4.8人/定点)、八代(3.0人/定点)の順に多かった。

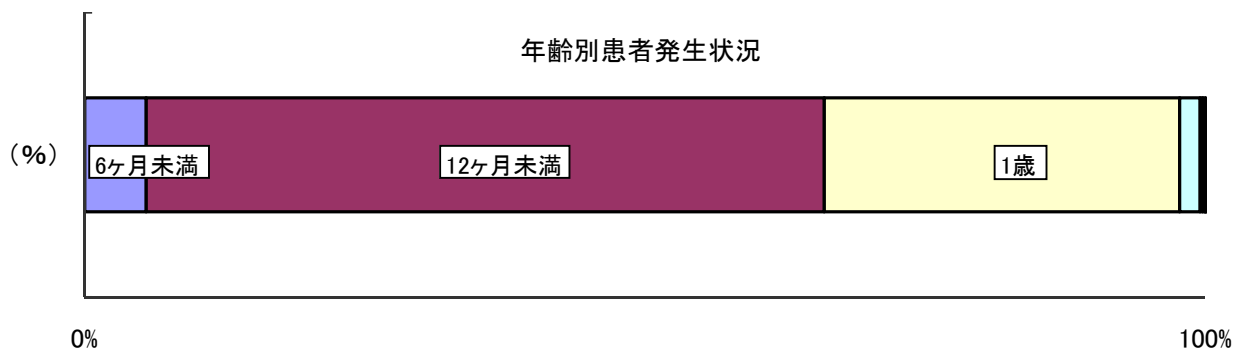
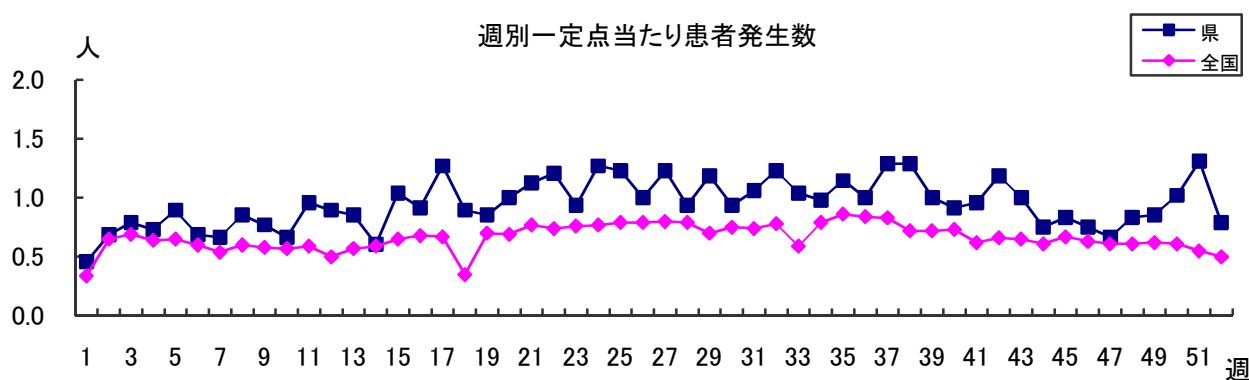
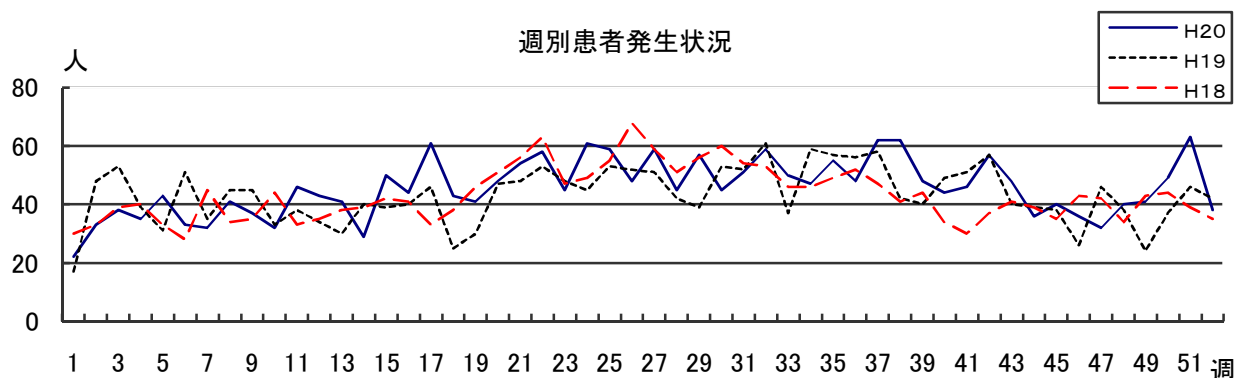


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上
患者数(人)	2	18	31	9	7	11	8	6	7	6	5	1	0	1
(%)	1.8	16.1	27.7	8.0	6.3	9.8	7.1	5.4	6.3	5.4	4.5	0.9	0.0	0.9

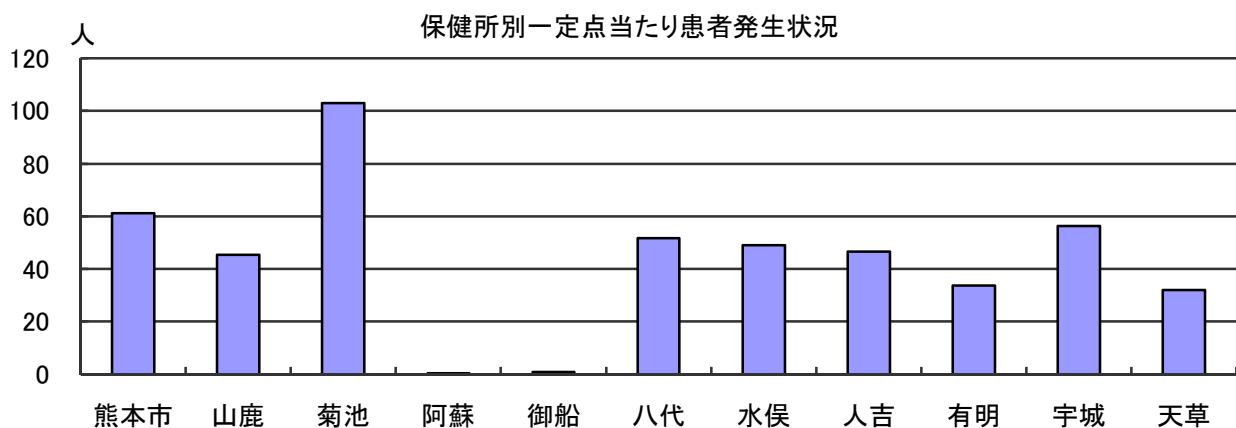


(9) 突発性発しん

報告患者数 2,375人で、前年比 1.06と例年並みの発生であった。季節的な変動はあまりみられず年間を通しておおむね一定の報告であった。年齢別では12ヶ月未満が1,568人(66.0%)と多かった。保健所別一定点当たり報告数は、菊池(103.0人/定点)、熊本市(61.1人/定点)、宇城(56.3/定点)の順に多かった。

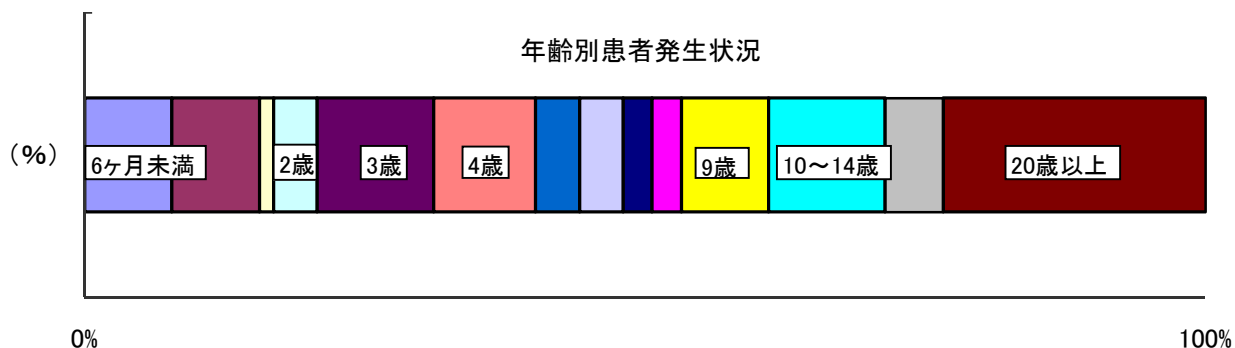
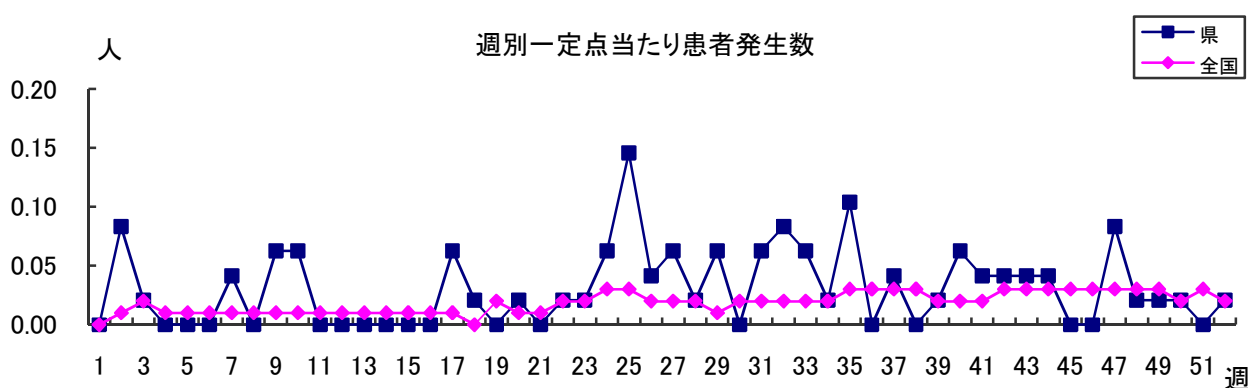
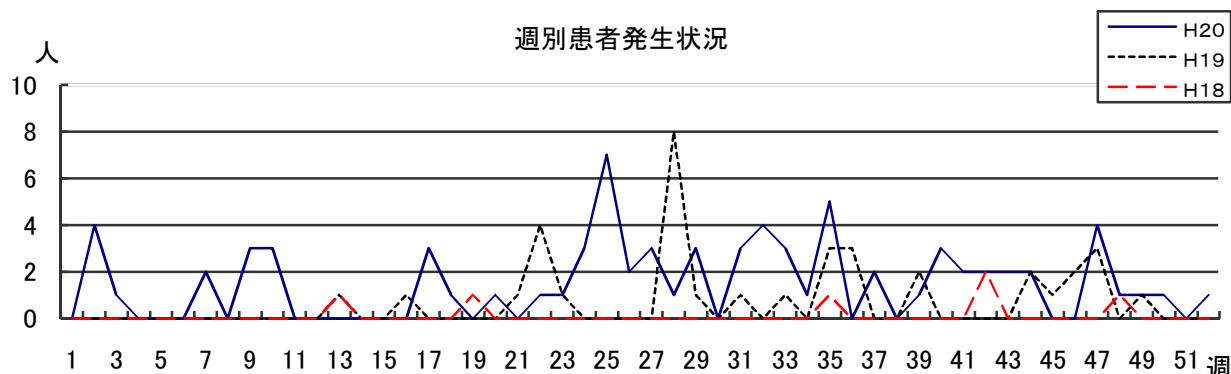


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
患者数(人)	130	1438	752	44	6	3	1	0	0	1	0	0	0	0
(%)	5.5	60.5	31.7	1.9	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

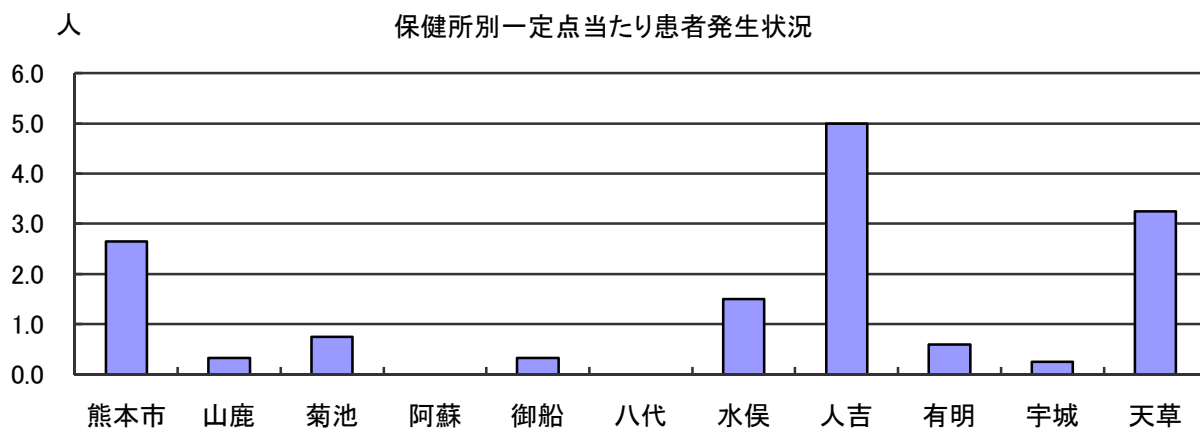


(10) 百日咳

報告患者数 77人で、前年比 2.14と増加した。月別報告数では6月（第25週）に小さなピークがみられる。1回の報告数は一桁で多くはないが年間を通じて報告が見られている。年齢別では、20歳以上が18人(23.4%)を占めていた。保健所別一定点当たり報告数は、人吉(5.0人/定点)、天草(3.25/定点)、熊本市(2.64人/定点)の順に多かった。

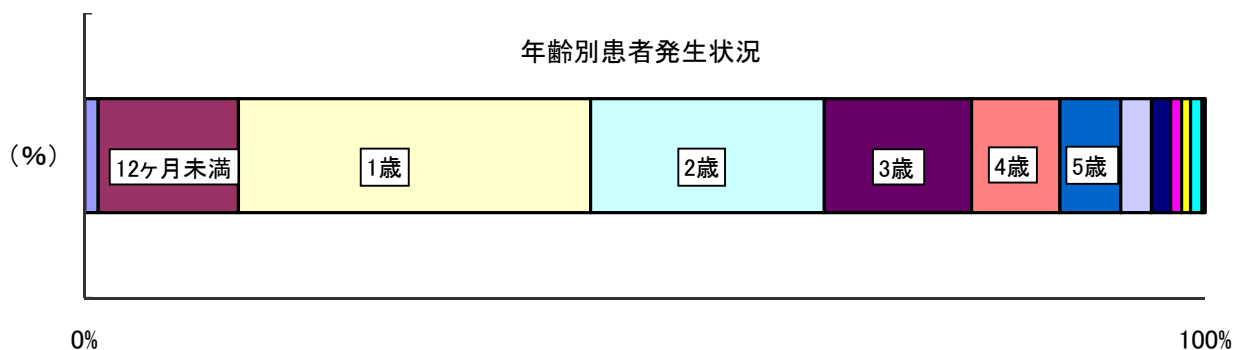
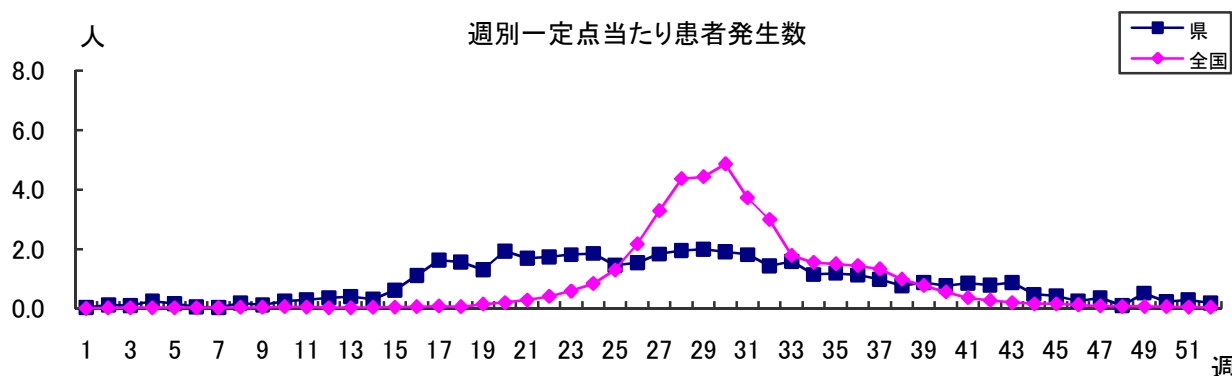
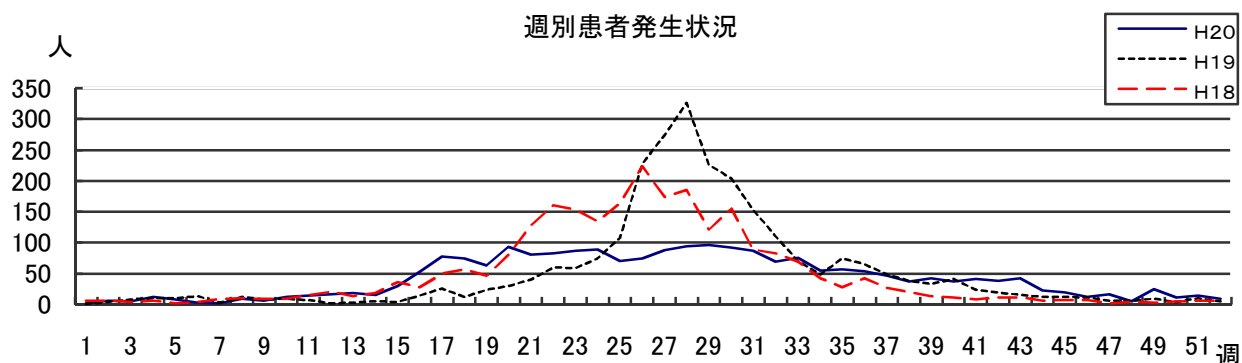


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
患者数(人)	6	6	1	3	8	7	3	3	2	2	6	8	4	18
(%)	7.8	7.8	1.3	3.9	10.4	9.1	3.9	3.9	2.6	2.6	7.8	10.4	5.2	23.4

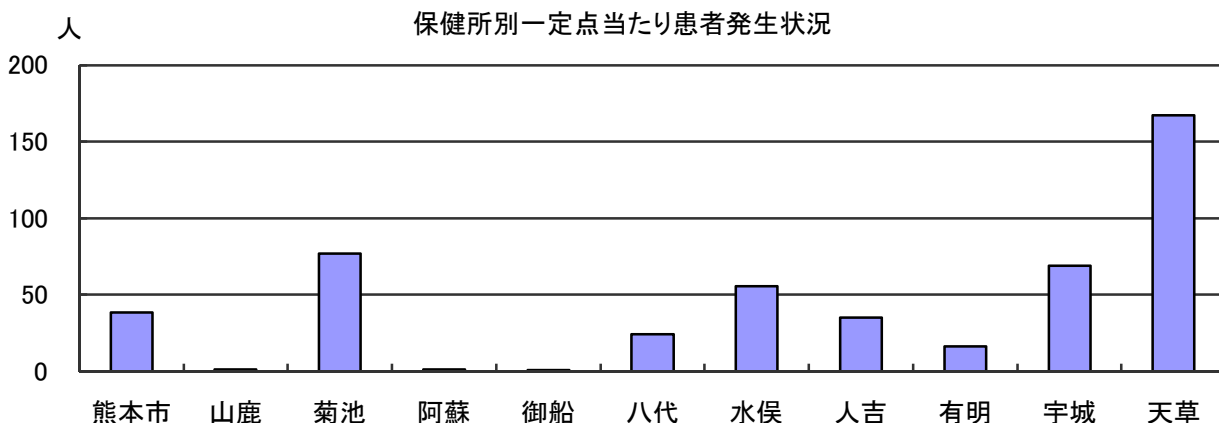


(11) ヘルパンギーナ

報告患者数 2,194人で、前年比 0.84と減少した。過去3年では最も少ない報告数であった。大きなピークは、みられなかった。年齢別では1歳が690人(31.4%)で最も多く、2歳が457人(20.8%)、3歳288人(13.1%)であり、3歳以下の報告が79.0%を占めていた。保健所別一定点当たり報告数は、天草(167.0人/定点)、菊池(76.8人/定点)、宇城(69.0人/定点)の順に多かった。

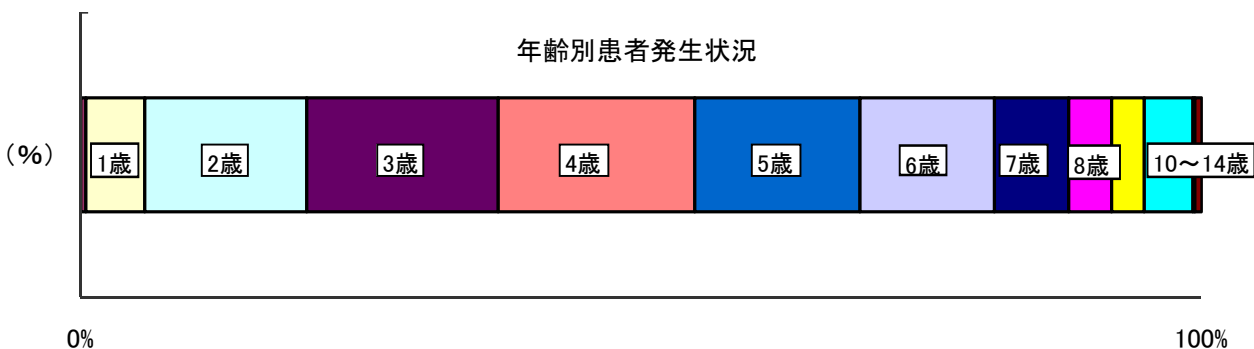
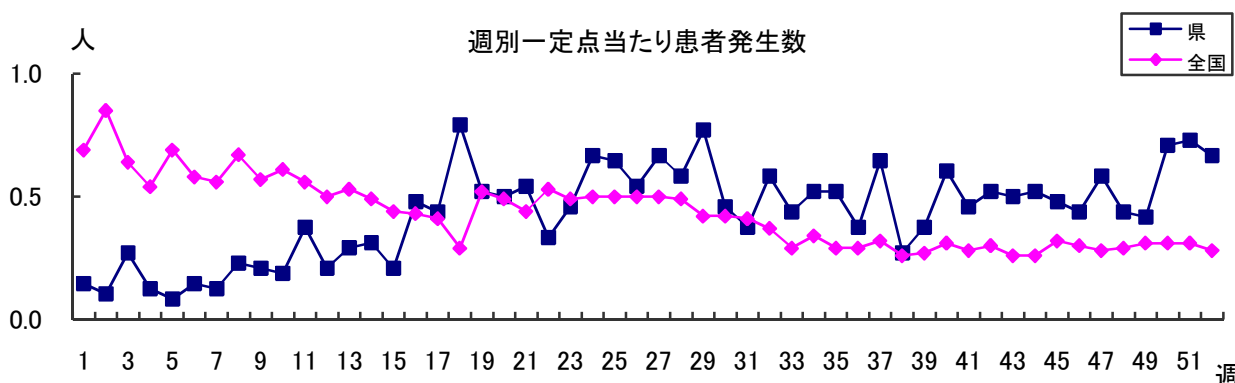
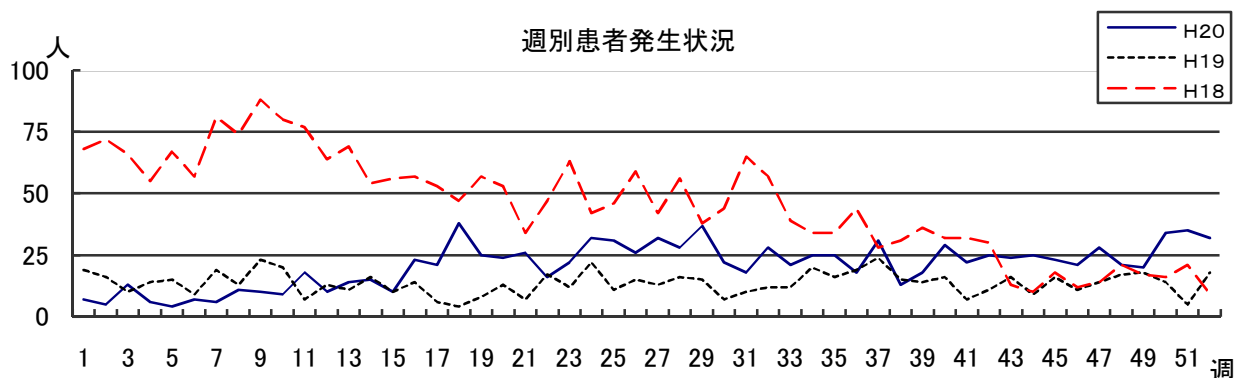


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
患者数(人)	26	275	690	457	288	173	120	59	38	21	18	23	2	4
(%)	1.2	12.5	31.4	20.8	13.1	7.9	5.5	2.7	1.7	1.0	0.8	1.0	0.1	0.2

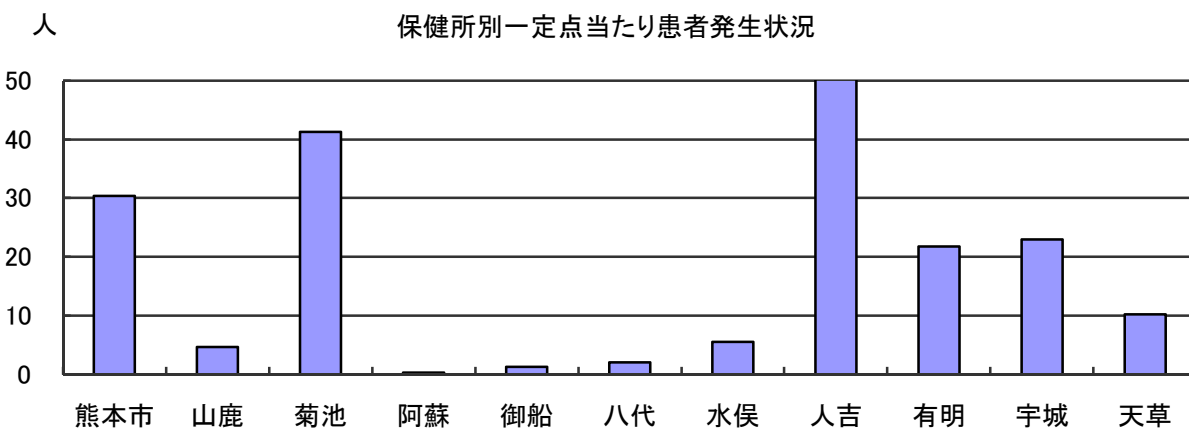


(12) 流行性耳下腺炎

報告患者数 1,084人で、前年比 1.53と増加した。報告数も4~38件の幅の少ない値で通年推移している。年齢別では10歳未満で94.9%と大半を占めた。保健所別一定点当たり報告数は、人吉(71.3人/定点)、菊池(41.3人/定点)、熊本市(30.4人/定点)の順に多かった。

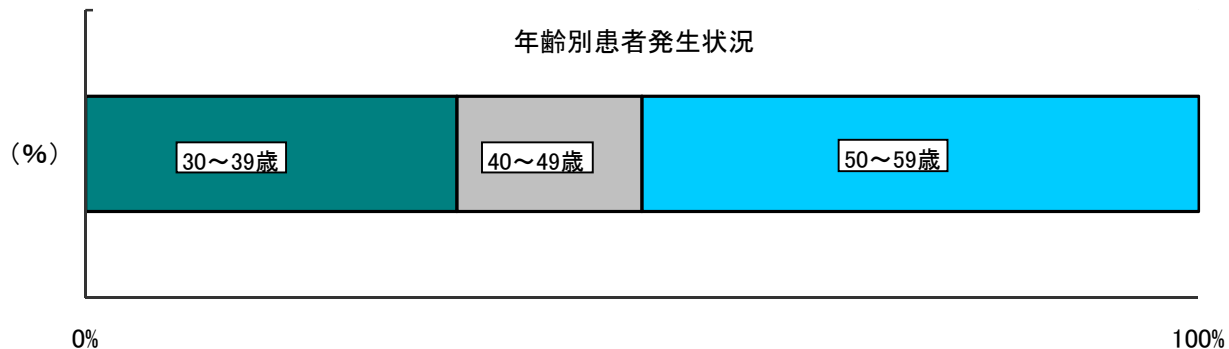
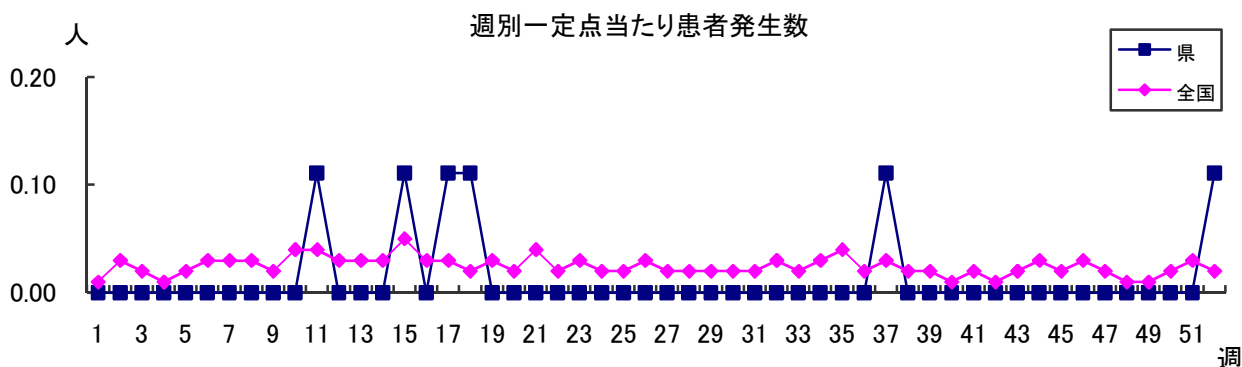
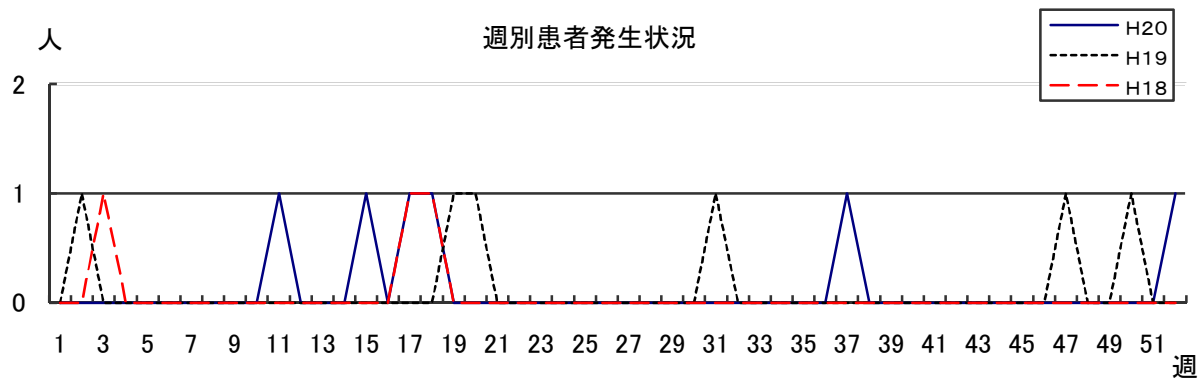


	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上
患者数(人)	0	5	57	157	185	190	160	130	72	41	32	47	2	6
(%)	0.0	0.5	5.3	14.5	17.1	17.5	14.8	12.0	6.6	3.8	3.0	4.3	0.2	0.6

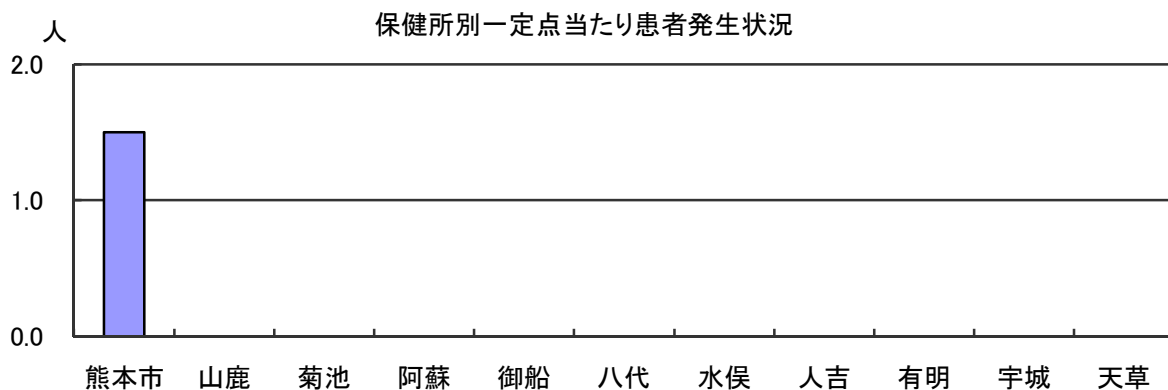


(13) 急性出血性結膜炎

報告患者数 6人で、前年比 1.00と同数でした。年齢別では、30歳代に2人(33.3%)、40歳代に1人(16.7%)、50歳代に3人(50.0%)で、全て成人が占めていた。地域的に偏りがあり、熊本市(1.25人/定点)からの報告で、有明、菊池、八代、宇城、天草からは報告はなかった。



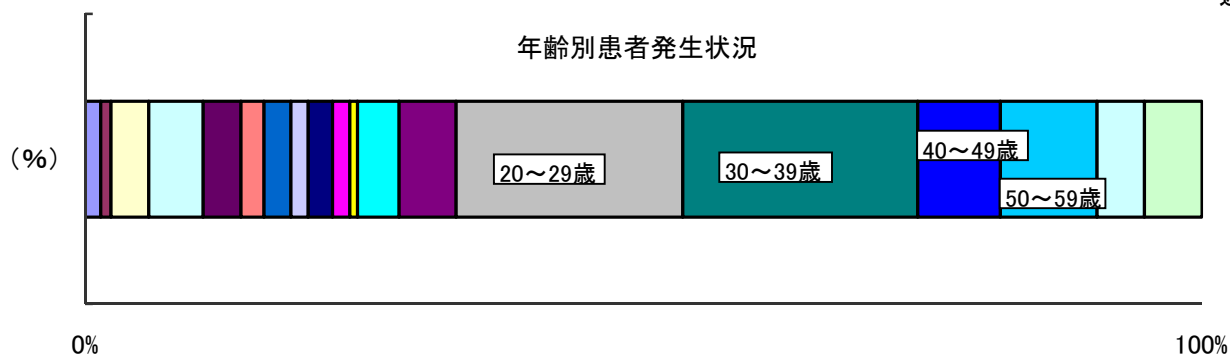
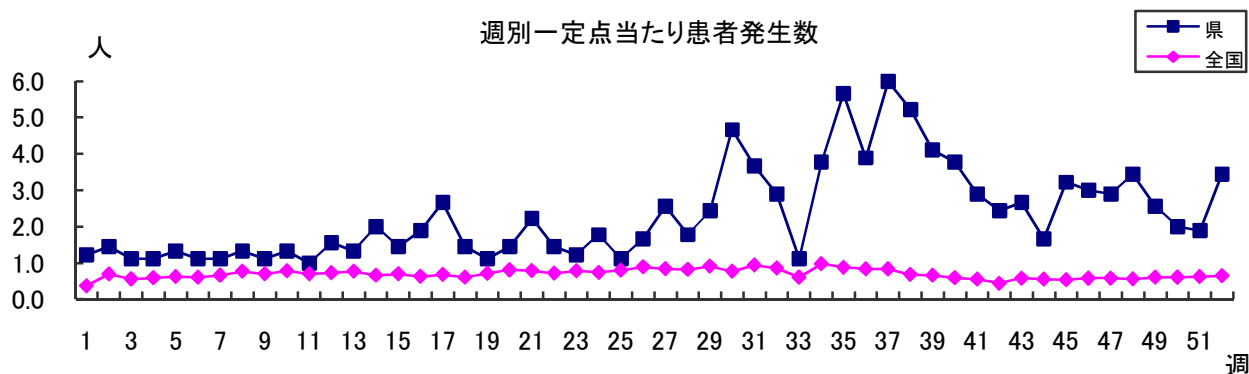
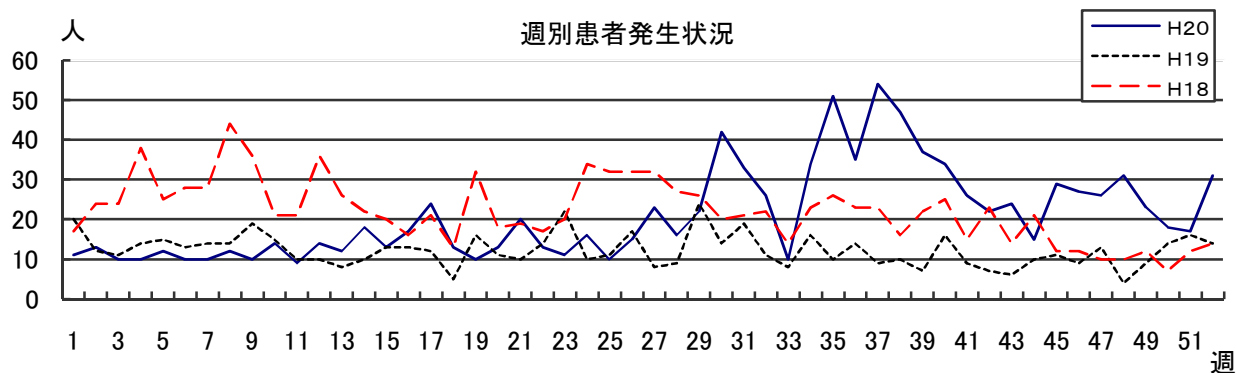
	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上
患者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	0
(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	50.0	0.0	0.0



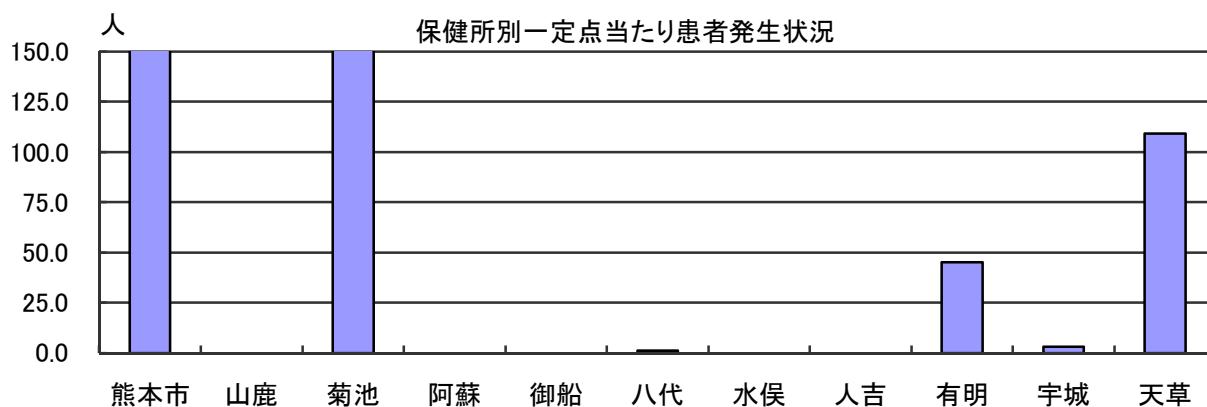
※山鹿、阿蘇、御船、水俣及び人吉保健所管内には眼科定点は指定していない。

(14) 流行性角結膜炎

報告患者数 1,093人で、前年比 1.72と増加した。年齢別では全年齢層に患者が発生していたが、30歳代230人(21.0%)が最も多く、20歳代222人(20.3%)であり、20歳以上の報告が66.8%を占めていた。眼科定点のある6地域全てから報告されたが、熊本市(187.3人/定点)、菊池(186.0人/定点)、天草(109.0人/定点)の順で多かった。



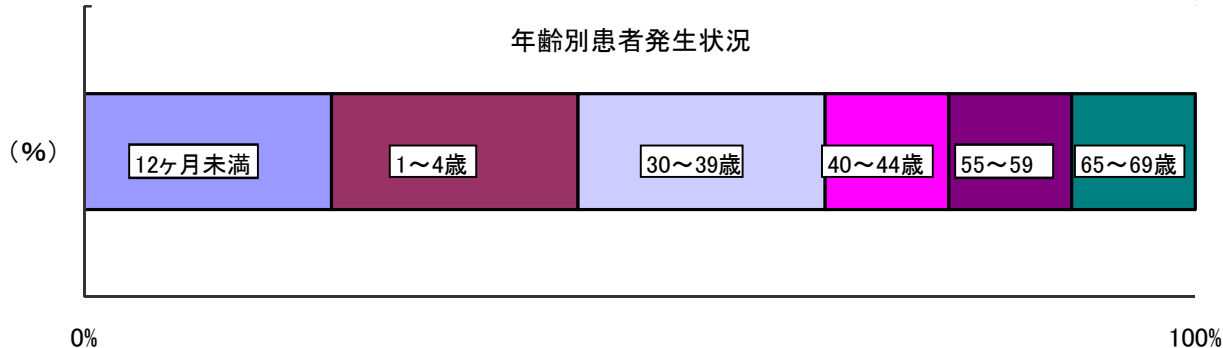
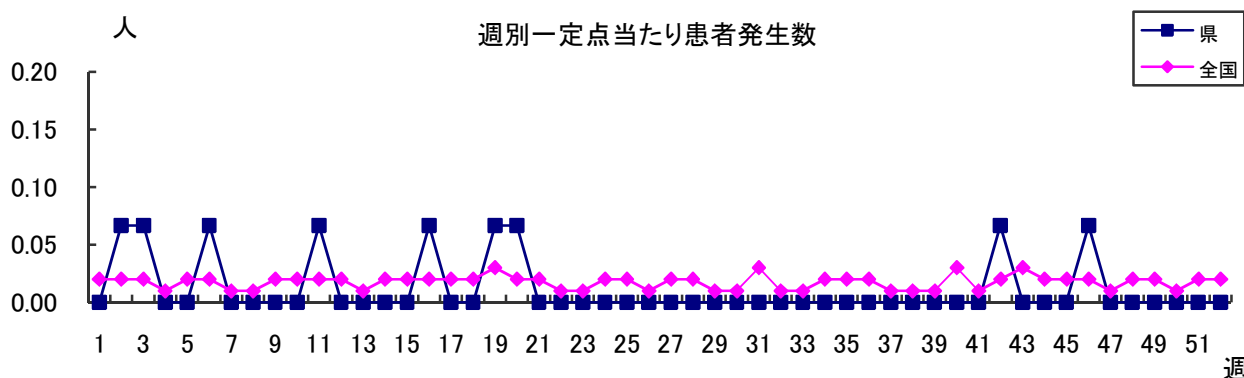
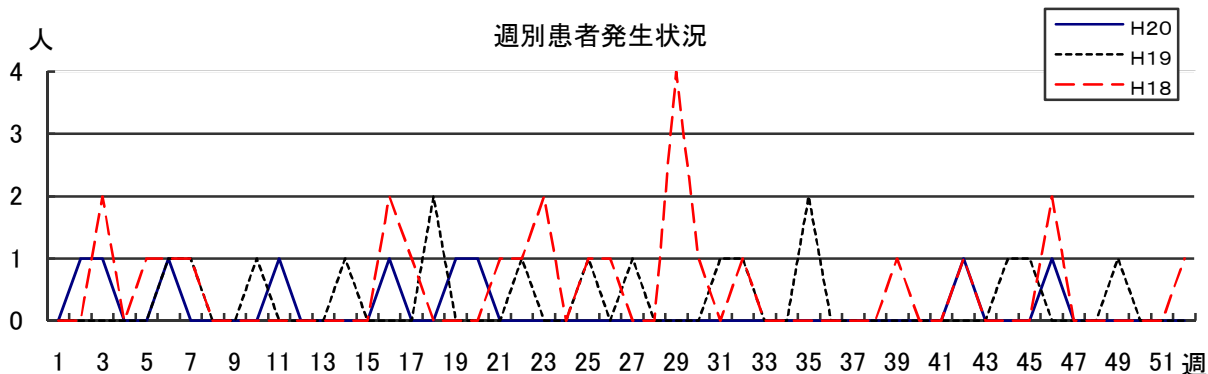
	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上
患者数(人)	15	10	37	53	37	23	26	17	24	17	7	41	56	222	230	81	95	46	56
(%)	1.4	0.9	3.4	4.8	3.4	2.1	2.4	1.6	2.2	1.6	0.6	3.8	5.1	20.3	21.0	7.4	8.7	4.2	5.1



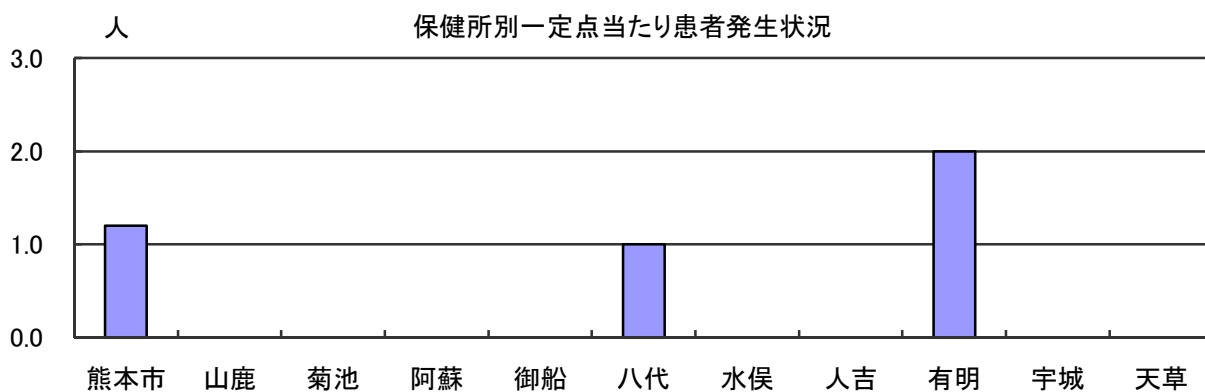
※山鹿、阿蘇、御船、水俣及び人吉保健所管内には眼科定点は指定していない。

(15) 細菌性髄膜炎

報告患者数 9人で、前年比 0.56と減少した。年齢別の患者数は、12ヶ月未満が2人、1～4歳2人、30歳代1人、40歳代1人、50歳代1人、60歳代1人であった。保健所別では、有明(2.0人/定点)、熊本市(1.2人/定点)、八代(1.0人/定点)から報告があった。

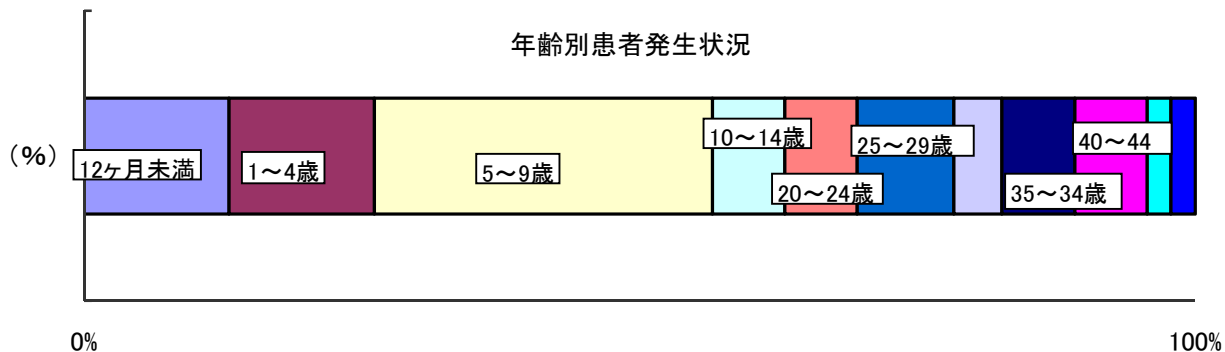
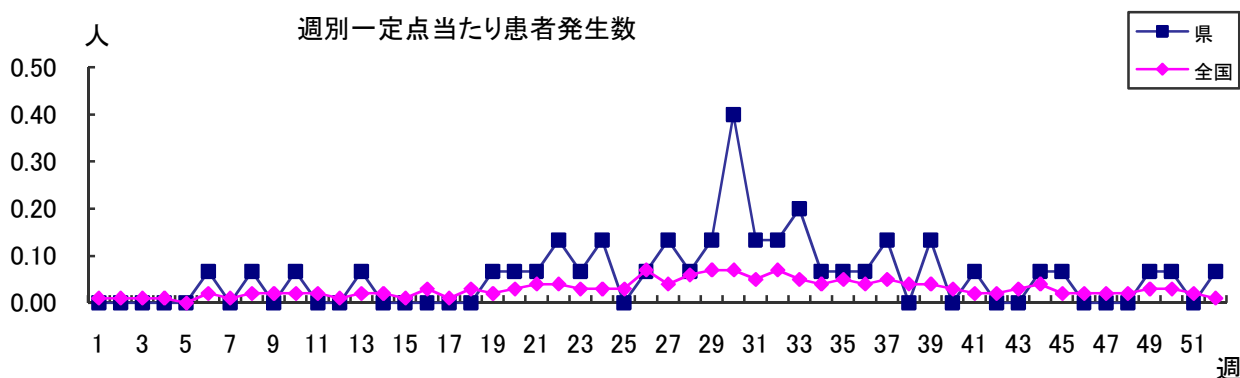
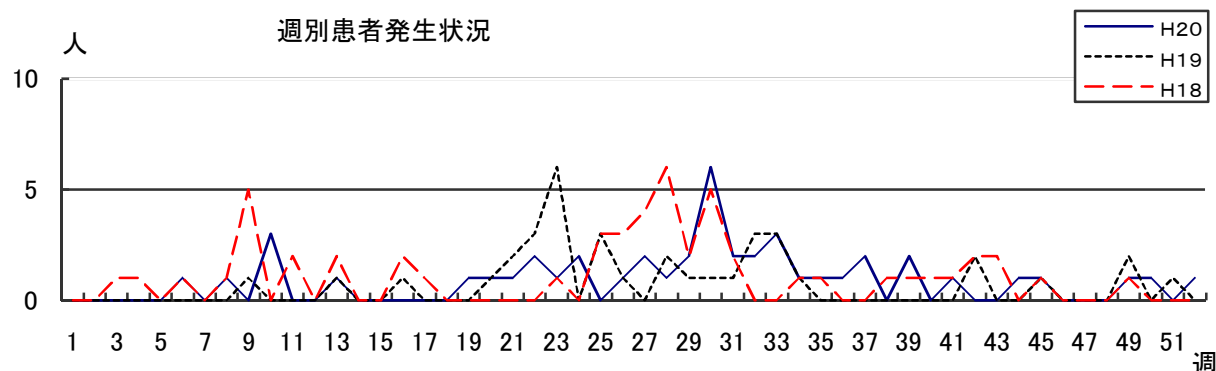


	12ヶ月未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
患者数(人)	2	2	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	1	0
(%)	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0

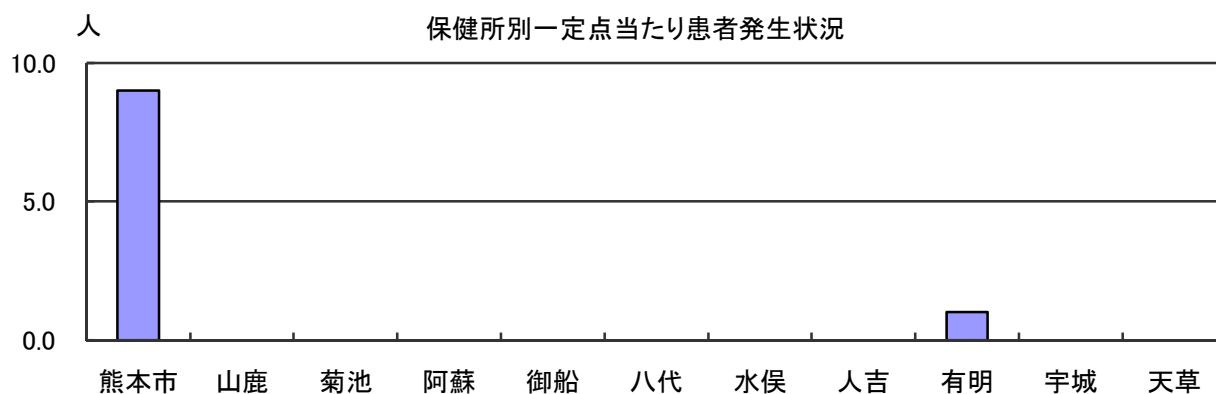


(16) 無菌性髄膜炎

報告患者数 46人で、前年比 1.24と増加した。月別では、7月の13人をピークに8月に7人報告されている。年齢別では5～9歳14人(30.4%)、12ヵ月未満、1～4歳に各6人(13.0%)、であった。保健所別一定点当たり報告数は、熊本市(9.0人/定点)、有明(1.0人/定点)であった。

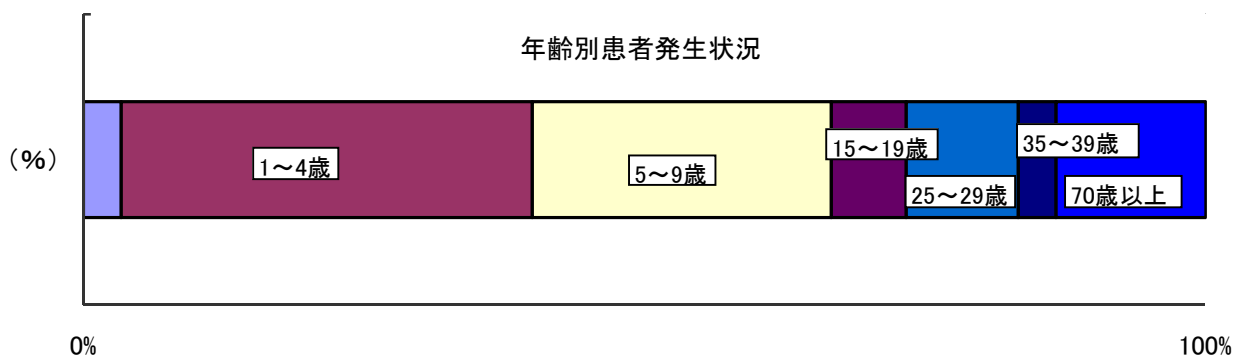
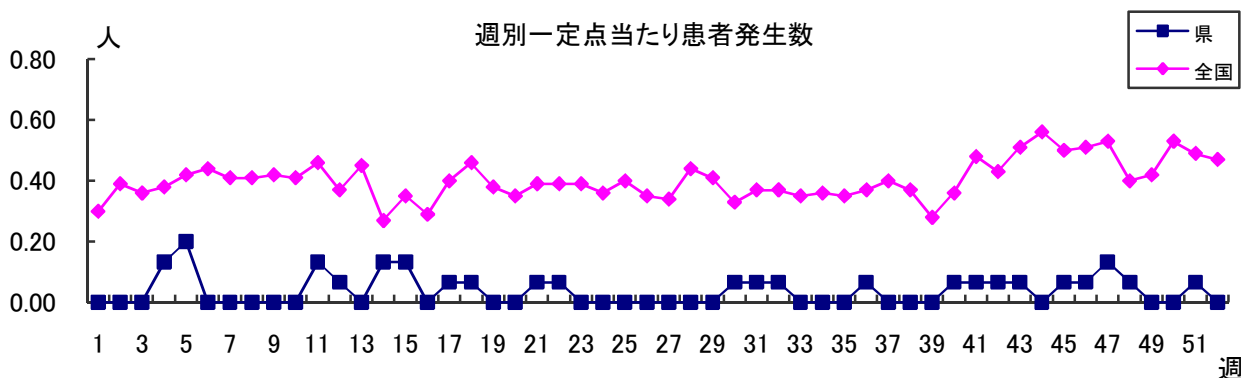
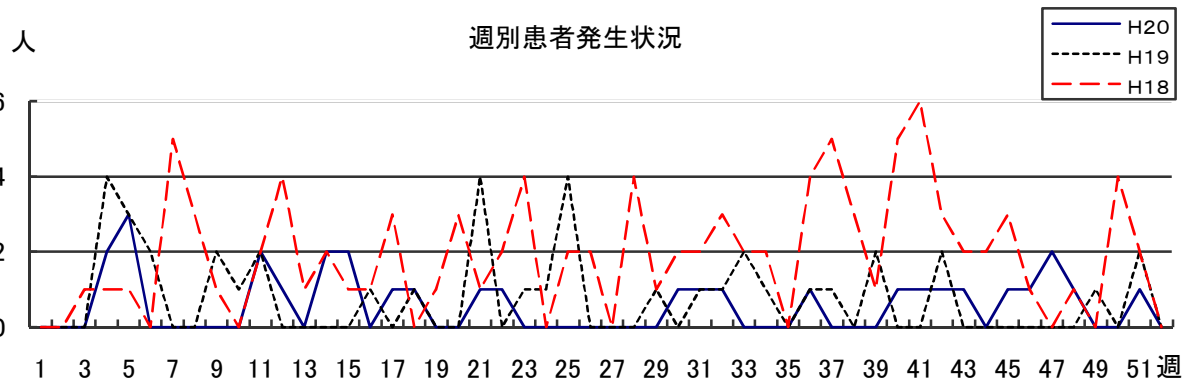


	12ヶ月未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
患者数(人)	6	6	14	3	0	3	4	2	3	3	0	1	0	0	0	1
(%)	13.0	13.0	30.4	6.5	0.0	6.5	8.7	4.3	6.5	6.5	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	2.2

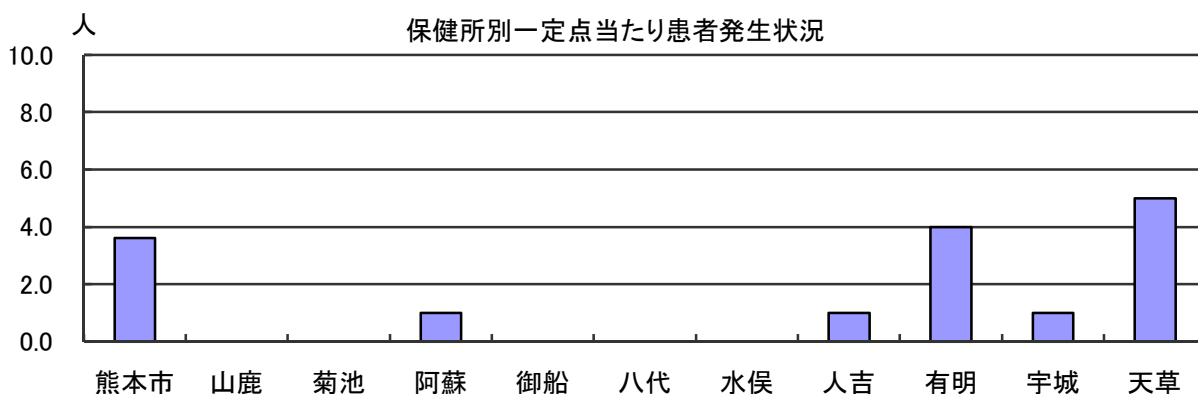


(17) マイコプラズマ肺炎

患者報告数 30人で、前年比 0.73と減少した。年齢別では1～4歳が11人(36.7%)、が5～9歳8人(26.7%)と多かった。保健所別一定点当たり報告数は、天草(5.0人/定点)、有明(4.0人/定点)で多かった。

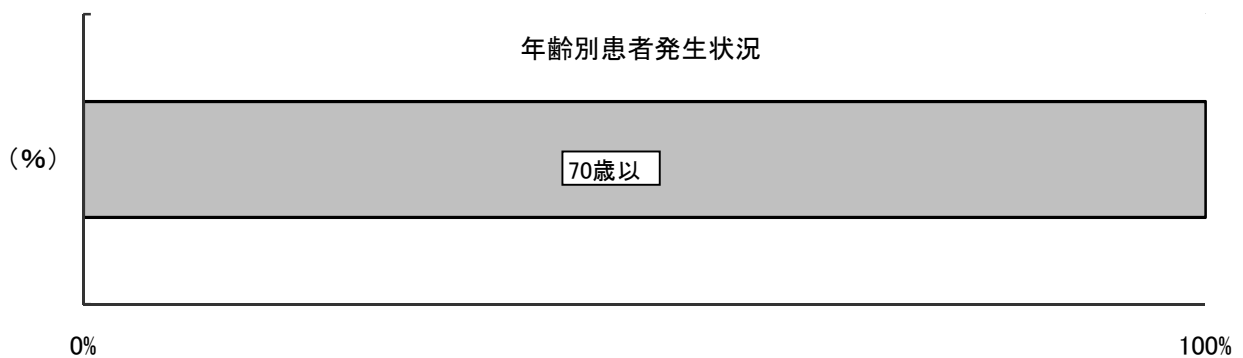
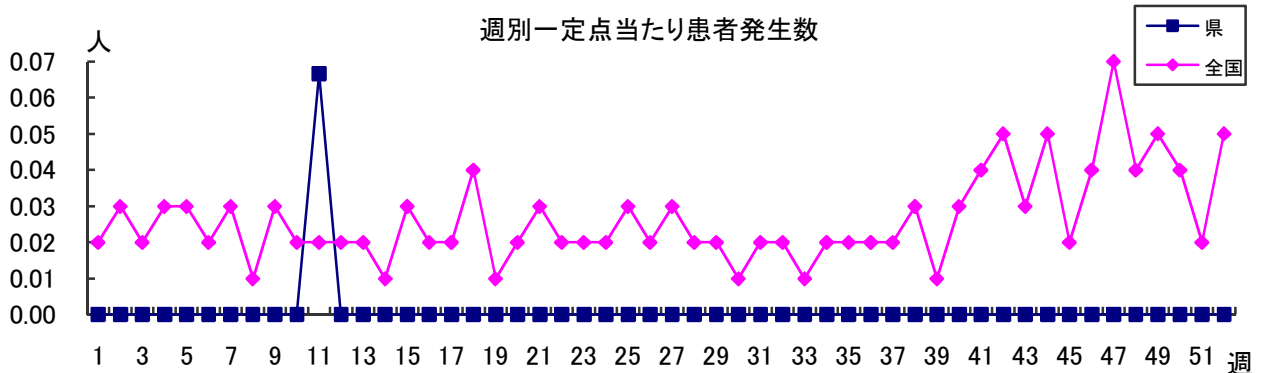
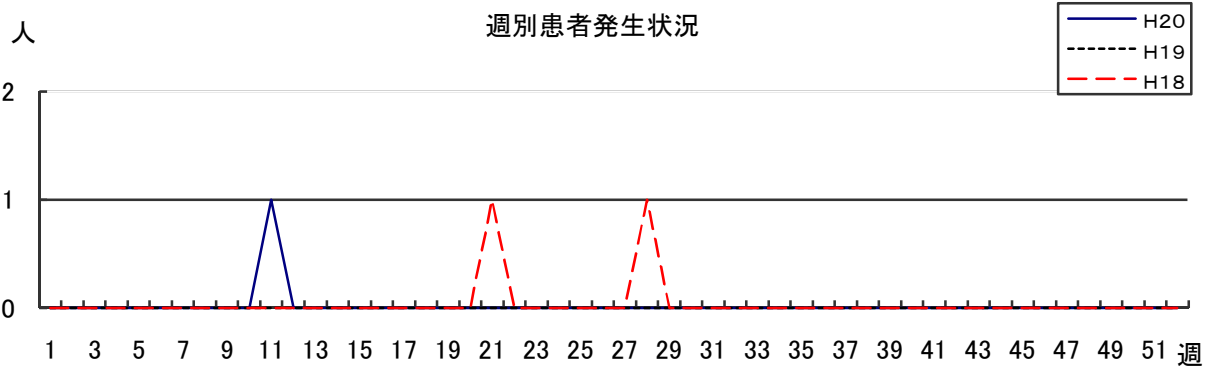


	12ヶ月未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
患者数(人)	1	11	8	0	2	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
(%)	3.3	36.7	26.7	0.0	6.7	0.0	10.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3

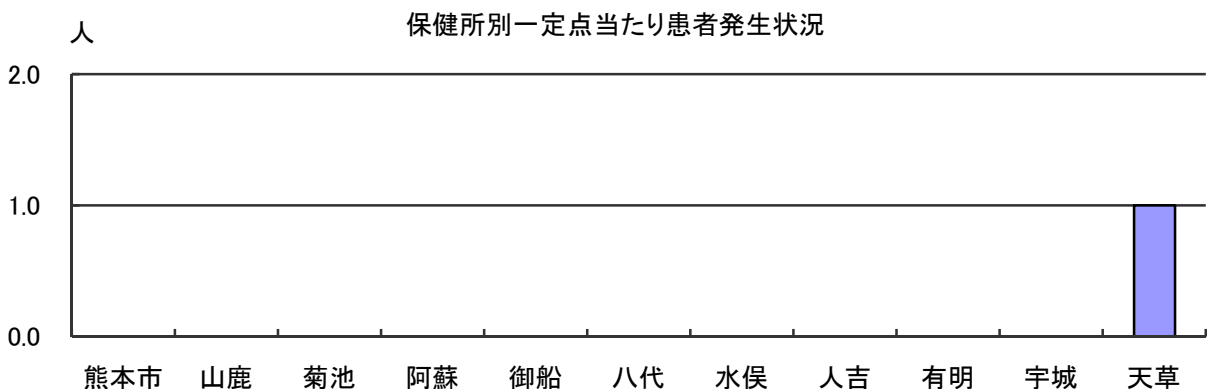


(18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）

患者報告数 1人で、前年比 1.00と増加した。年齢別では70歳以上が1人(100.0%)のみであった。保健所別一定点当たり報告数は、天草(1.0人/定点)であった。

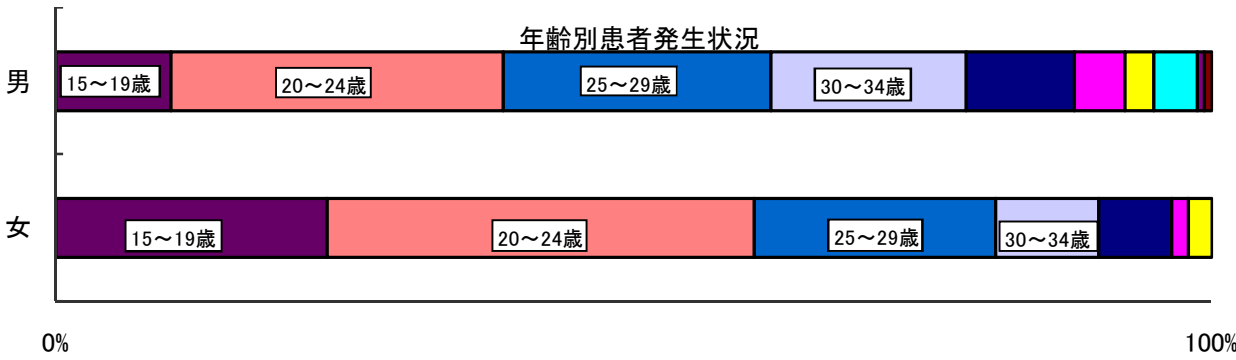
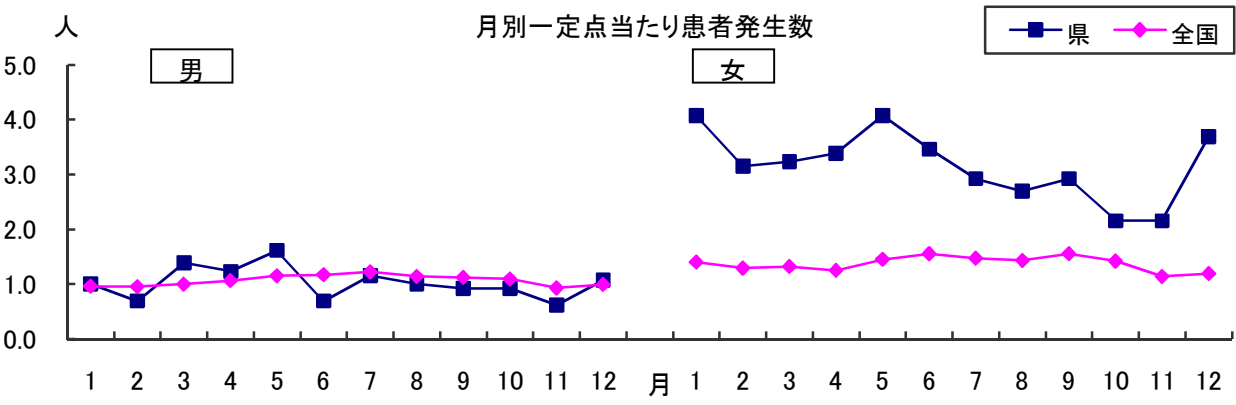
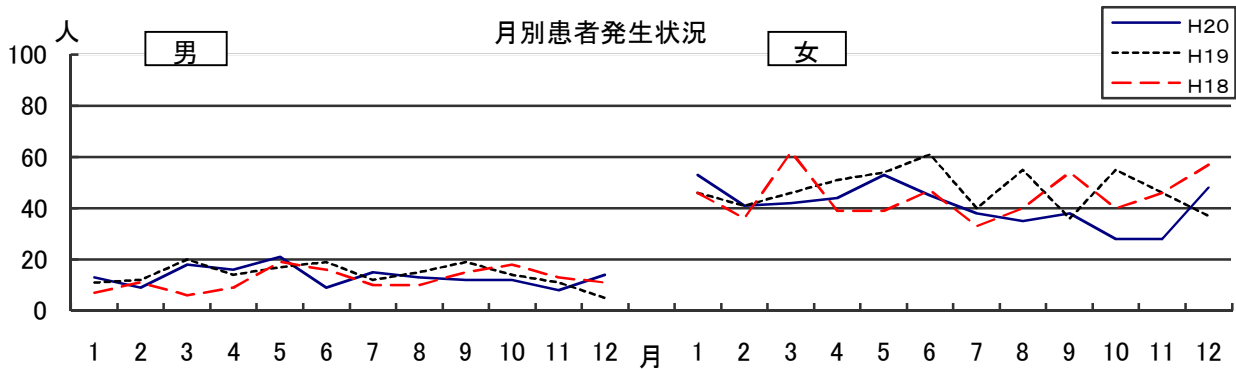


	12ヶ月未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上
患者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

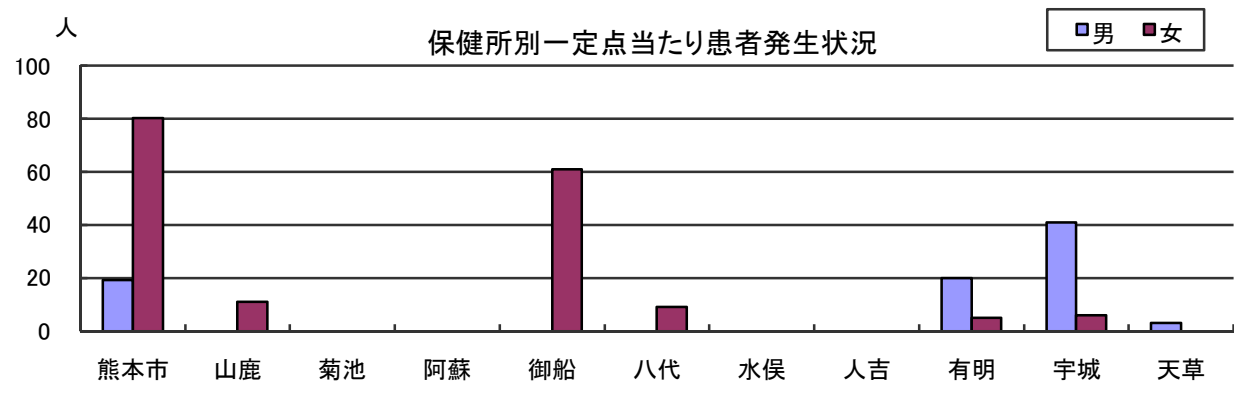


(19) 性器クラミジア感染症

報告患者数 653人 (男性 160人 女性 493人) で、前年報告数 684人 (男性 145人 女性 539人) と比べ減少した。女性は、男性の3.1倍で年間を通して全国を上回った。年齢別では、20歳代が男性 83人 (51.9%)、女性 285人 (57.8%) を占めていたが、特に女性では15~19歳に116人 (23.5%) の患者がみられた。保健所別一定点当たり報告数は、男性は宇城、女性は熊本市が最も多



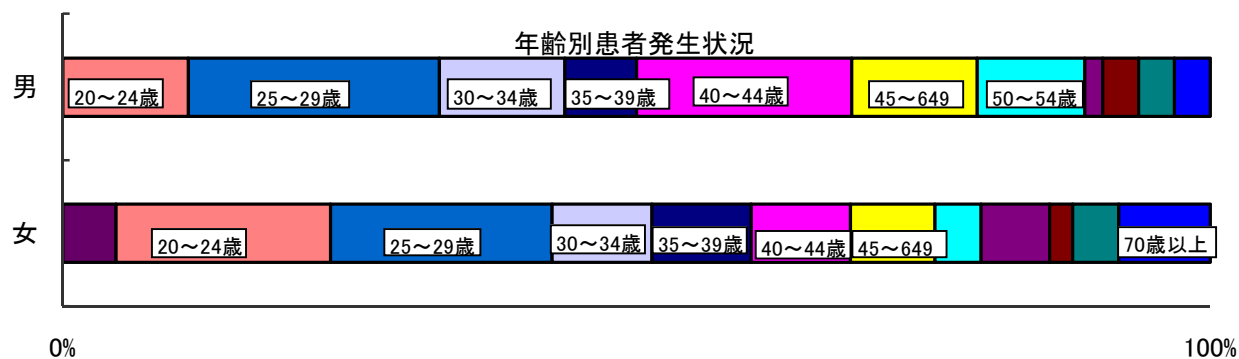
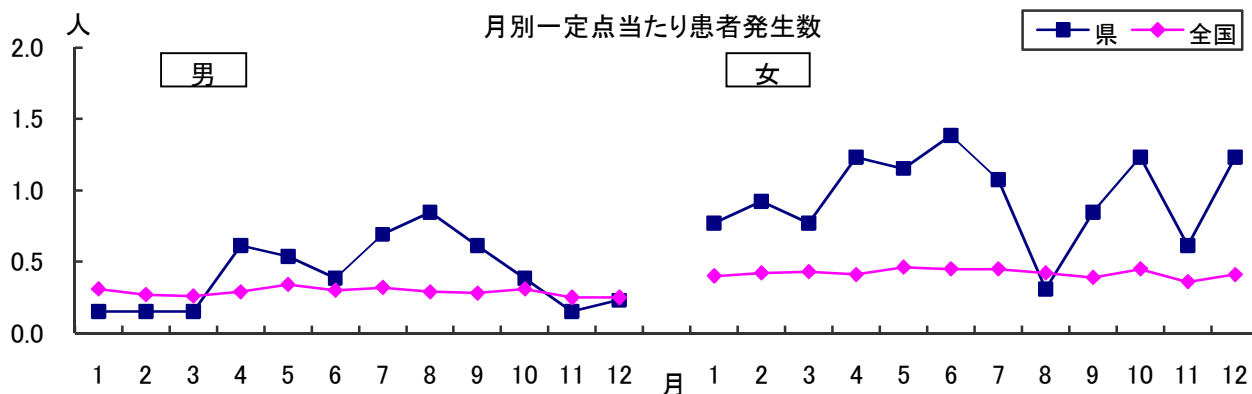
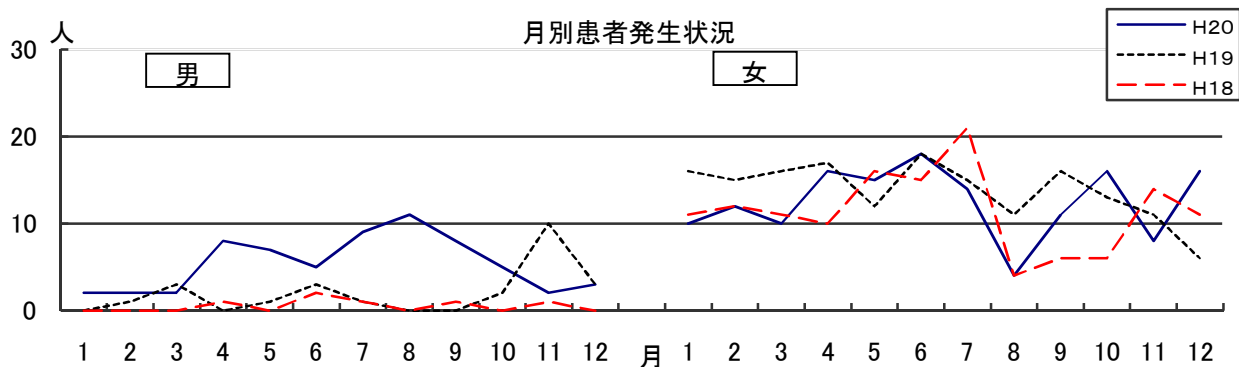
		12ヶ月未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上
患者数	男	0	0	0	0	16	46	37	27	15	7	4	6	1	1	0	0
%	男	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	28.8	23.1	16.9	9.4	4.4	2.5	3.8	0.6	0.6	0.0	0.0
患者数	女	0	0	0	0	116	182	103	44	31	7	10	0	0	0	0	0
%	女	0.0	0.0	0.0	0.0	23.5	36.9	20.9	8.9	6.3	1.4	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



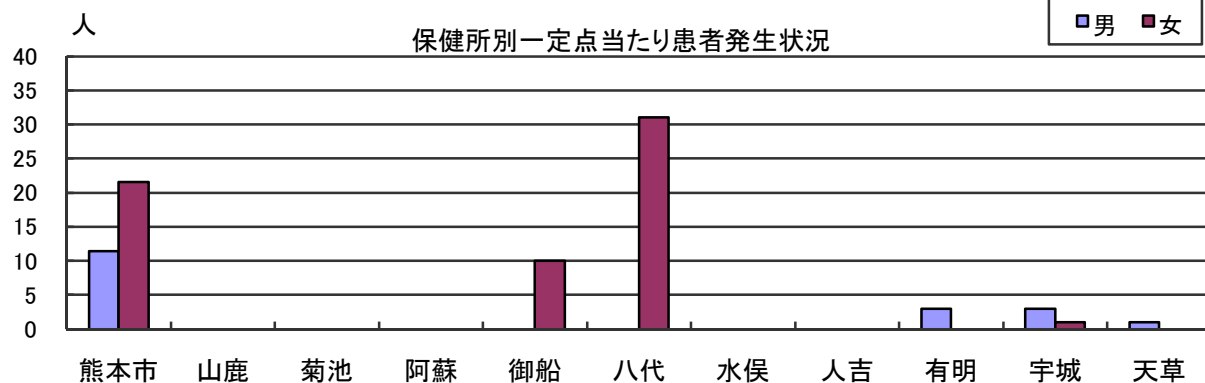
※阿蘇保健所、水俣保健所管内にはSTD定点は指定していない。

(20) 性器ヘルペスウイルス感染症

報告患者数 214人 (男性 64人 女性 150人) で、前年報告数 143人 (男性 6人 女性 137人) と比べ増加した。女性は男性の2.3倍であった。年齢別では、男性は20歳代 21人(32.8%)と多く、女性は20歳代 57人(38.0%)と多くみられた。保健所別一定点当たり報告数は、男性は熊本市、女性は八代が多かった。



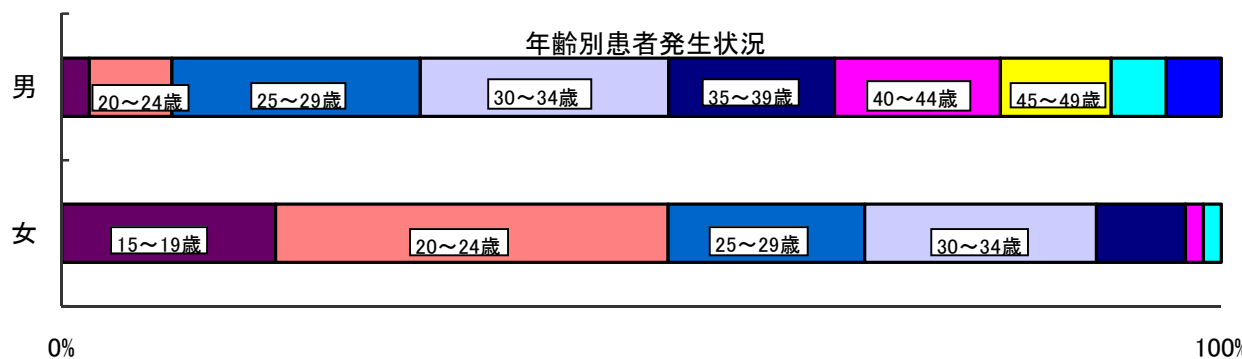
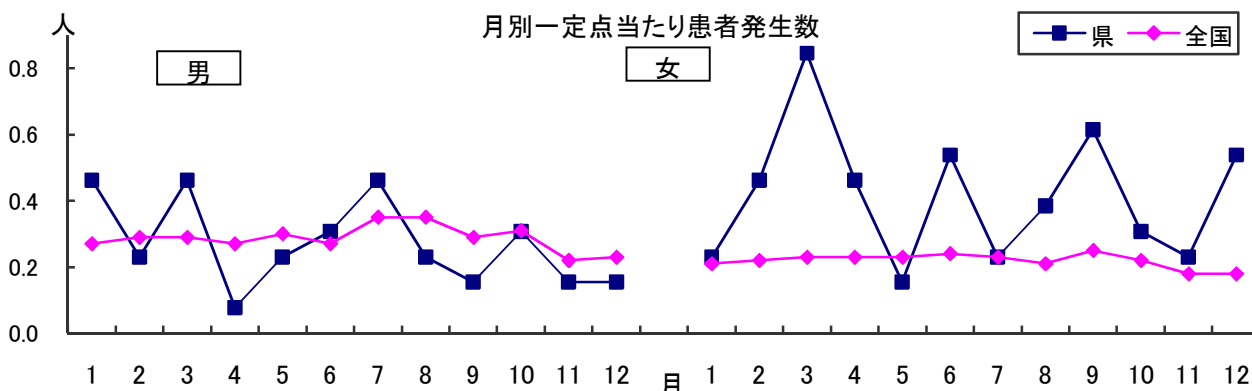
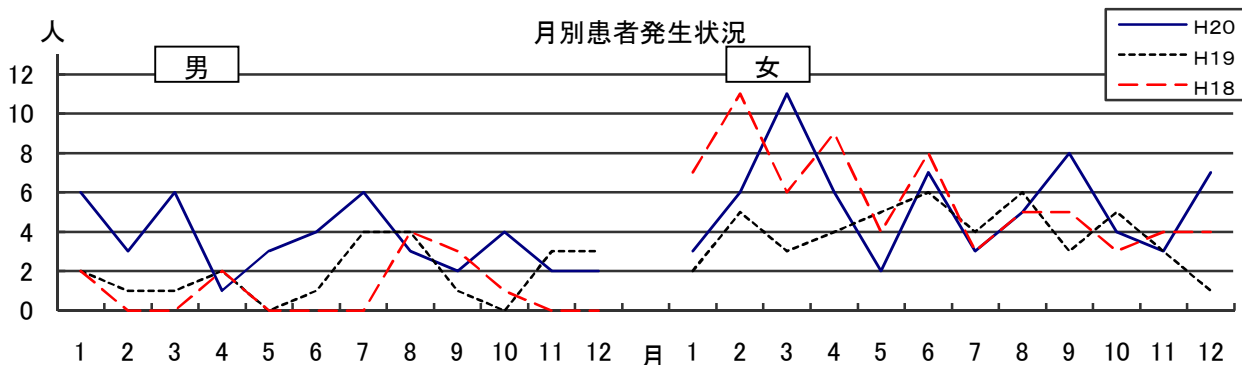
	12ヶ月未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上
患者数	男 0	0	0	0	0	7	14	7	4	12	7	6	1	2	2	2
%	男 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.9	21.9	10.9	6.3	18.8	10.9	9.4	1.6	3.1	3.1	3.1
患者数	女 0	0	0	0	7	28	29	13	13	13	11	6	9	3	6	12
%	女 0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	18.7	19.3	8.7	8.7	8.7	7.3	4.0	6.0	2.0	4.0	8.0



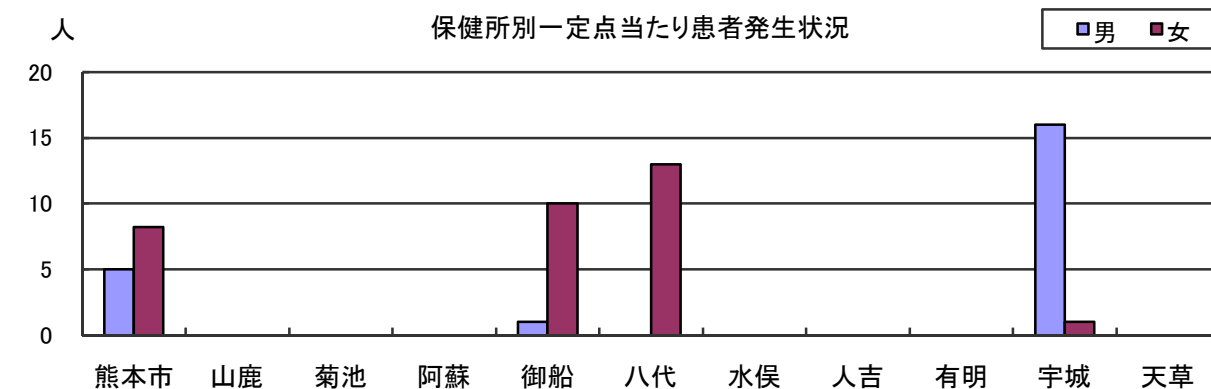
※阿蘇保健所、水俣保健所管内にはSTD定点は指定していない。

(21) 尖形コンジローマ

報告患者数 107人(男性 42人 女性 65人)で、前年報告数 81人(男性 12人 女性 69人)と増加した。年齢別では、男性は20歳代に多く、女性は20歳代(50.8%)が多かった。保健所別一定点当たり報告数は、男性は宇城、女性は八代が多かった。



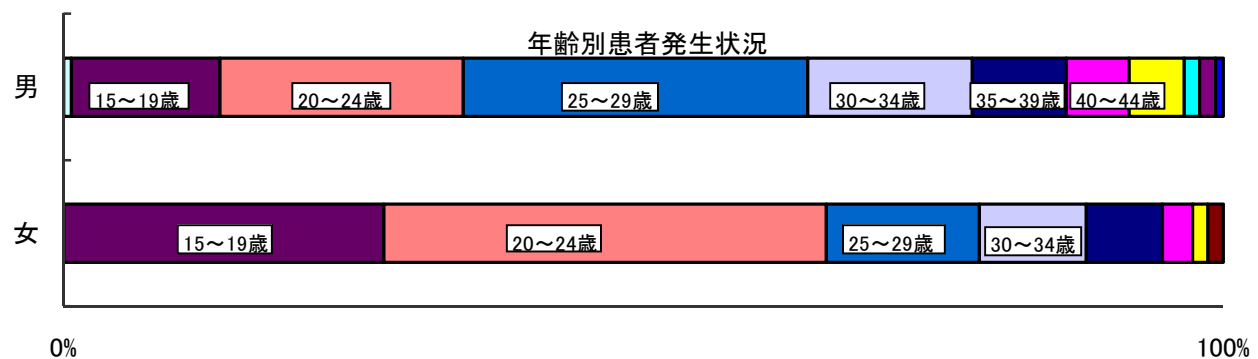
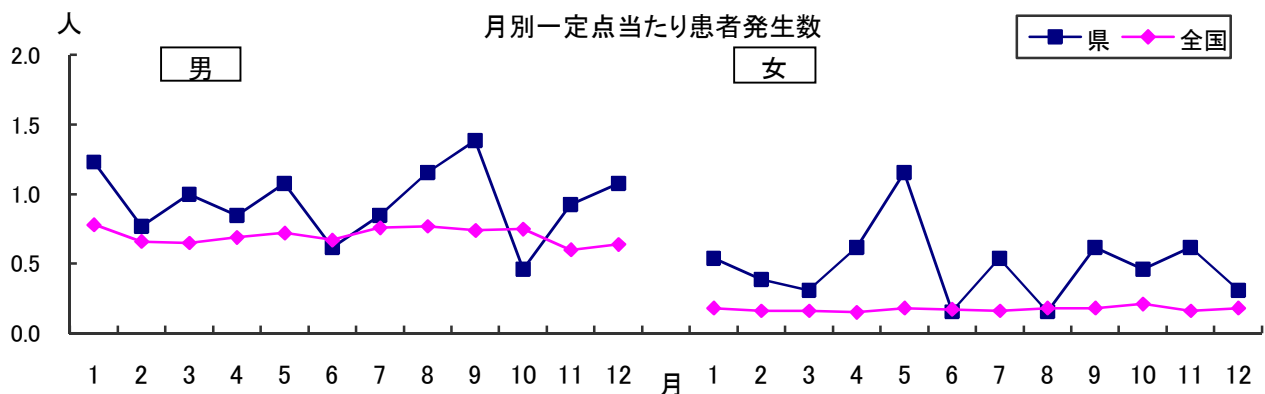
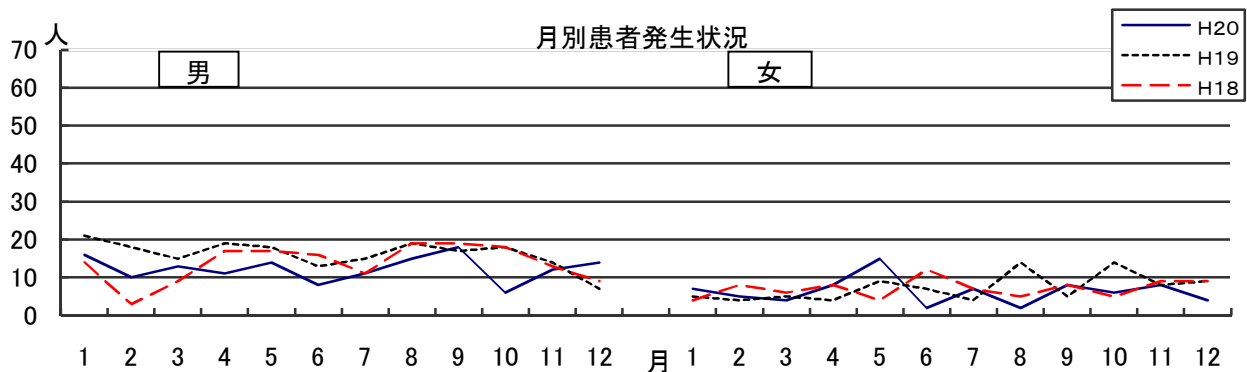
		12ヶ月未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上
患者数	男	0	0	0	0	1	3	9	9	6	6	4	2	0	0	0	2
%	男	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	7.1	21.4	21.4	14.3	14.3	9.5	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8
患者数	女	0	0	0	0	12	22	11	13	5	1	0	1	0	0	0	0
%	女	0.0	0.0	0.0	0.0	18.5	33.8	16.9	20.0	7.7	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0



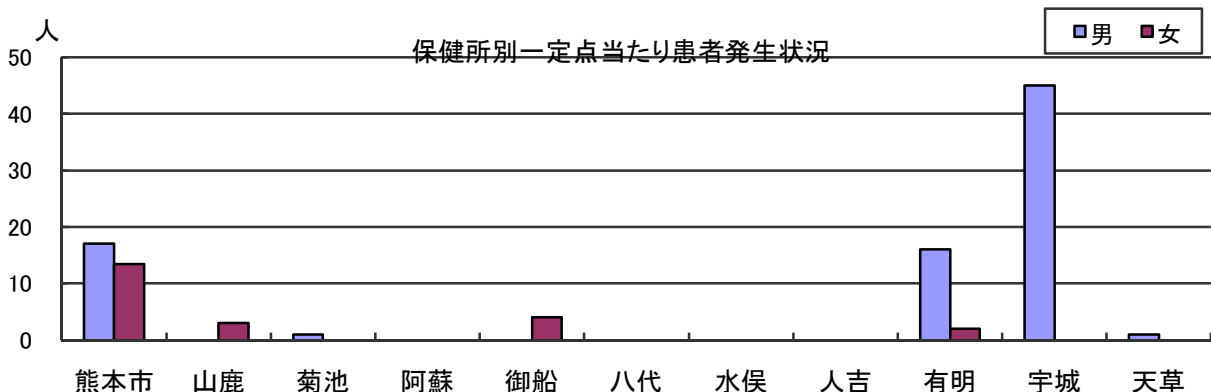
※阿蘇保健所、俣保健所管内にはSTD定点は指定していない。

(22) 淋菌感染症

報告患者数 224人（男性 148人 女性 76人）で、前年報告数 246人（男性 153人 女性 93人）と比べ減少した。特に男性の減少が目立ち、報告数は女性の1.9倍であった。年齢別では、男性は20～30歳代が 108人（73.0%）、女性は10～20歳代が 60人（78.9%）を占めていた。保健所別一定点当たり報告数は、男性は宇城、女性は熊本市で多かった。



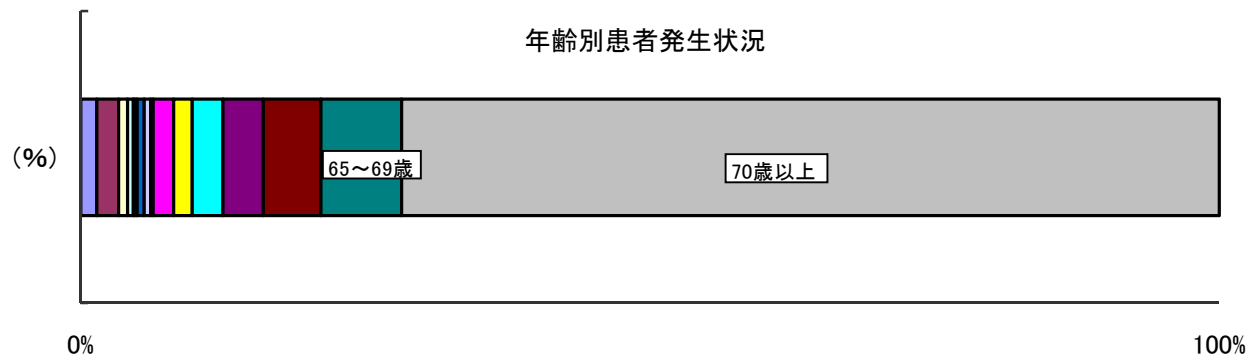
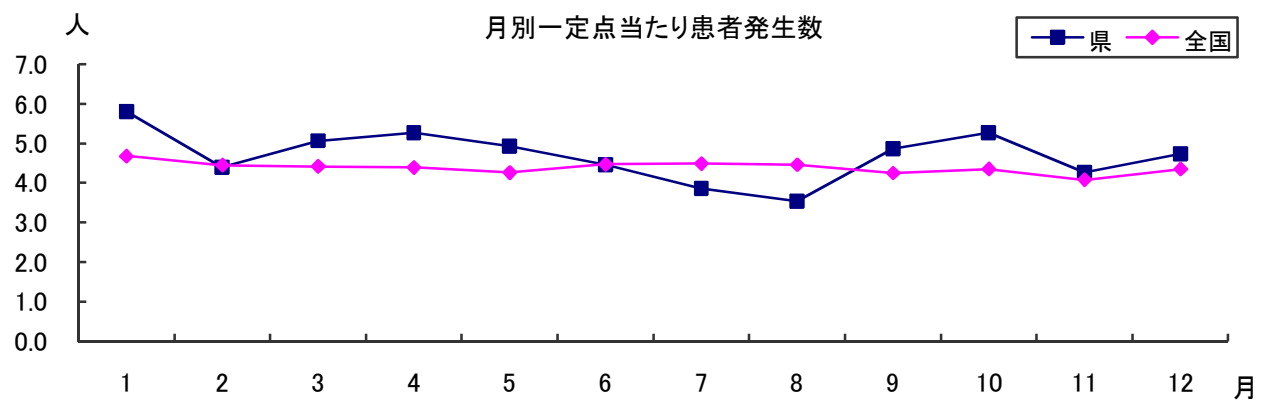
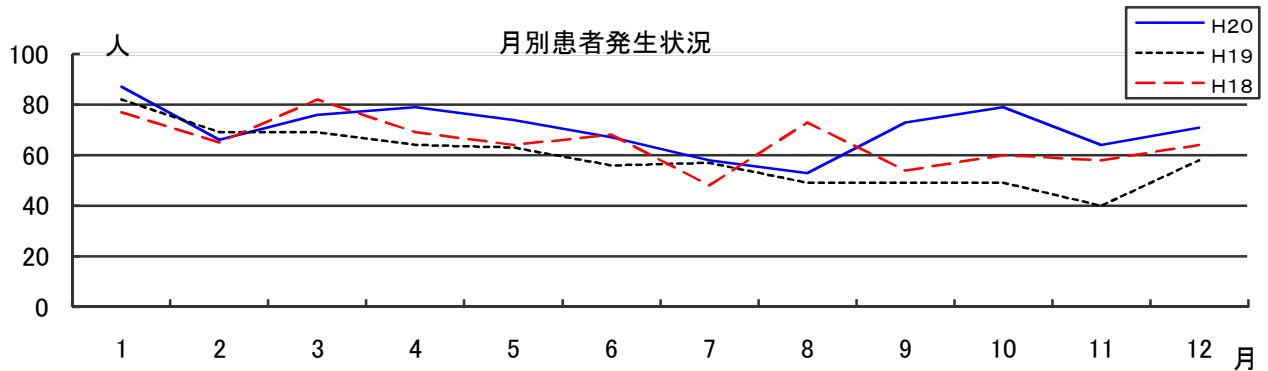
		12ヶ月未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
		患者数	男	0	0	0	1	19	31	44	21	12	8	7	2	2	0
%	男	0.0	0.0	0.0	0.7	12.8	20.9	29.7	14.2	8.1	5.4	4.7	1.4	1.4	0.0	0.0	0.7
患者数	女	0	0	0	0	21	29	10	7	5	2	1	0	0	1	0	0
%	女	0.0	0.0	0.0	0.0	27.6	38.2	13.2	9.2	6.6	2.6	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0



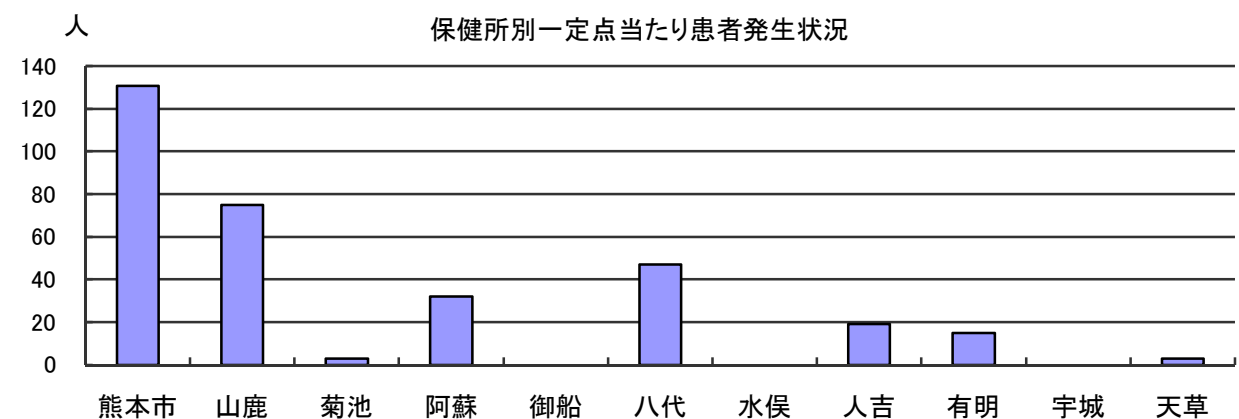
※阿蘇保健所、水俣保健所管内にはSTD定点は指定していない。

(23) メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告患者数 847人で、前年比 1.2と増加であった。月別では、53件から87件に分散し1月に87件と最も多く、7月、8月に50件台と最も少ない。全国の発生状況も年間を通してほぼ一定だった。年齢別では、55歳以上に多くみられたが、特に70歳以上が 609人(71.8%)を占めていた。保健所別一定点当たり報告数は、熊本市(131人/定点)、山鹿(75人/定点)、八代(47人/定点)の順で多かった。

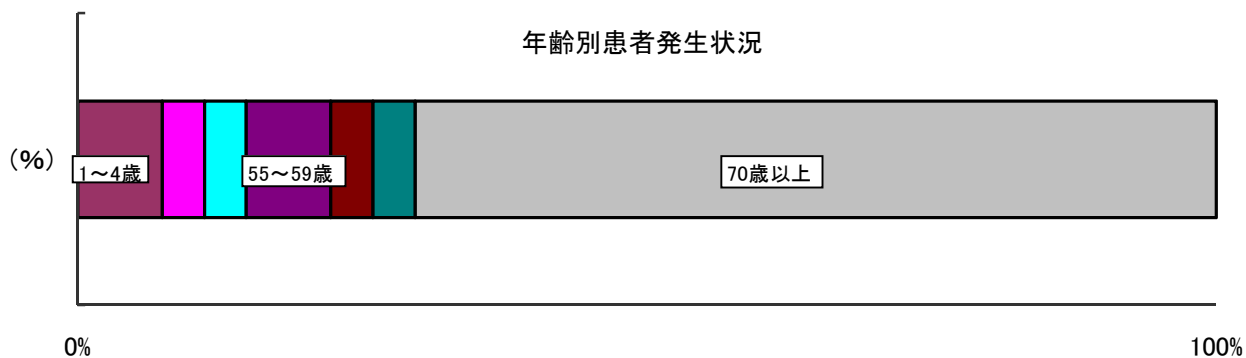
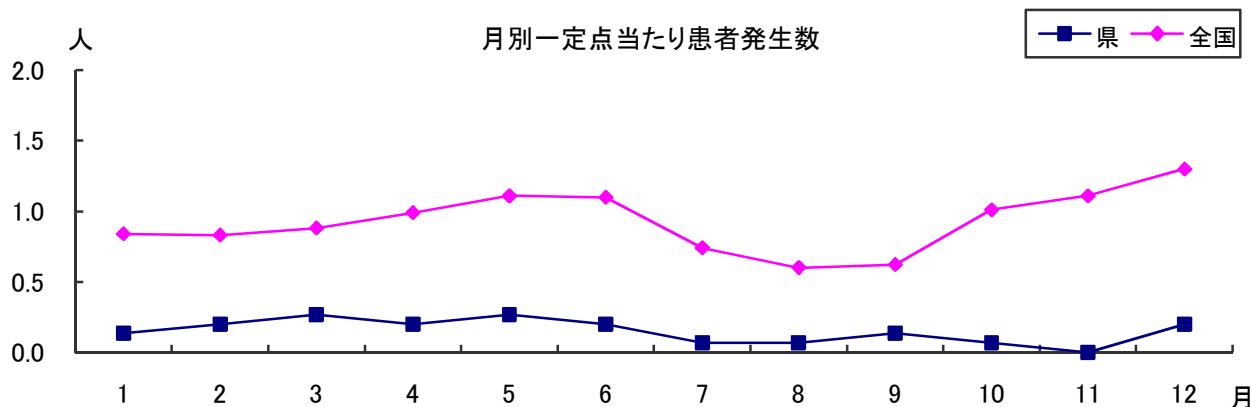
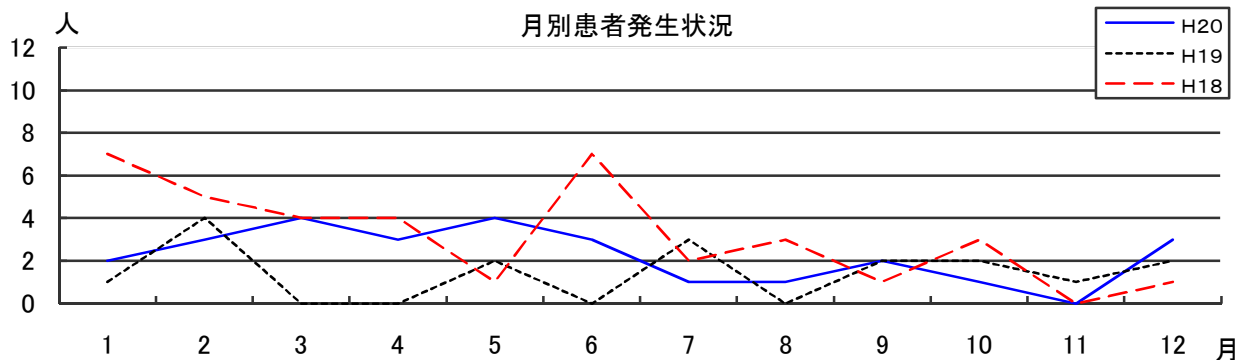


	12ヶ月未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上
患者数(人)	12	16	7	4	1	2	5	5	2	15	14	23	30	43	60	609
(%)	1.4	1.9	0.8	0.5	0.1	0.2	0.6	0.6	0.2	1.8	1.7	2.7	3.5	5.1	7.1	71.8

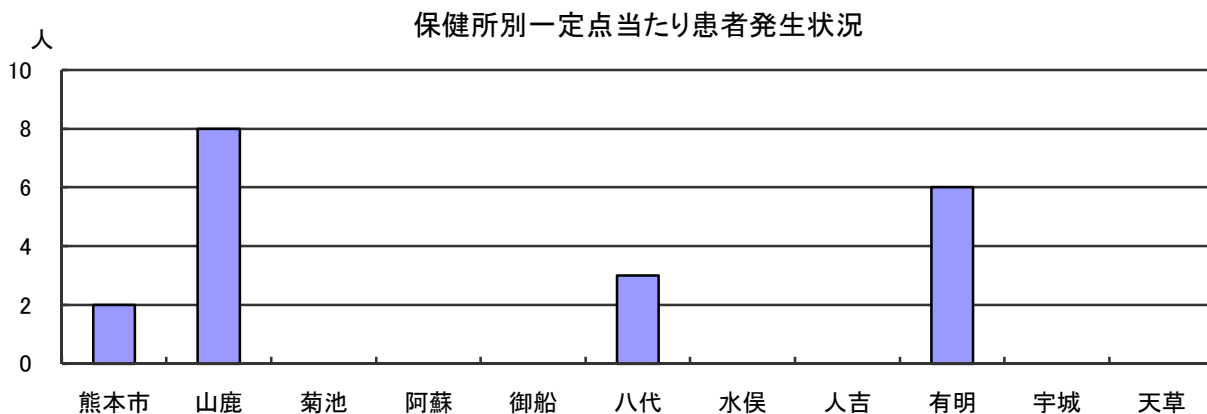


(24) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告患者数 27人で、前年比 1.59と増加であった。月別では、一桁台の小さな変動で推移し、年間を通して全国を下回った。年齢別では、70歳以上が 19人(70.4%)と多かった。保健所別一定点当たり報告数は、有明(6人/定点)、山鹿(8人/定点)、八代(3人/定点)の順で多かった。

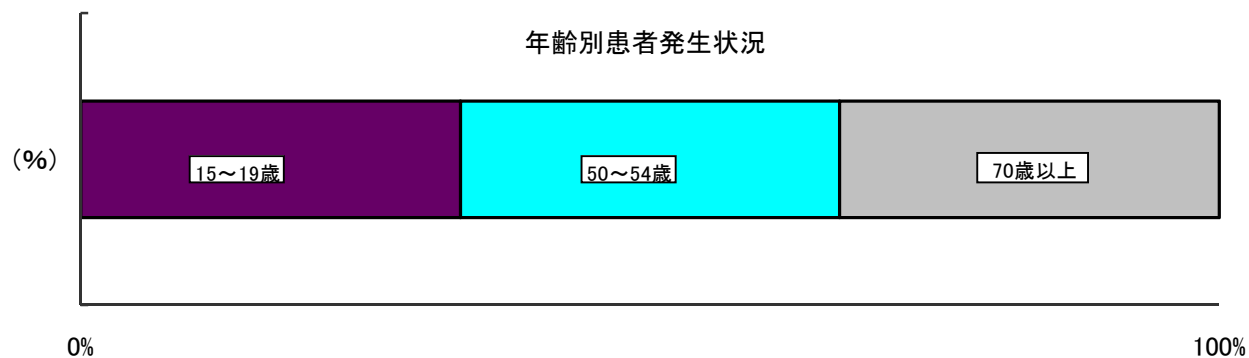
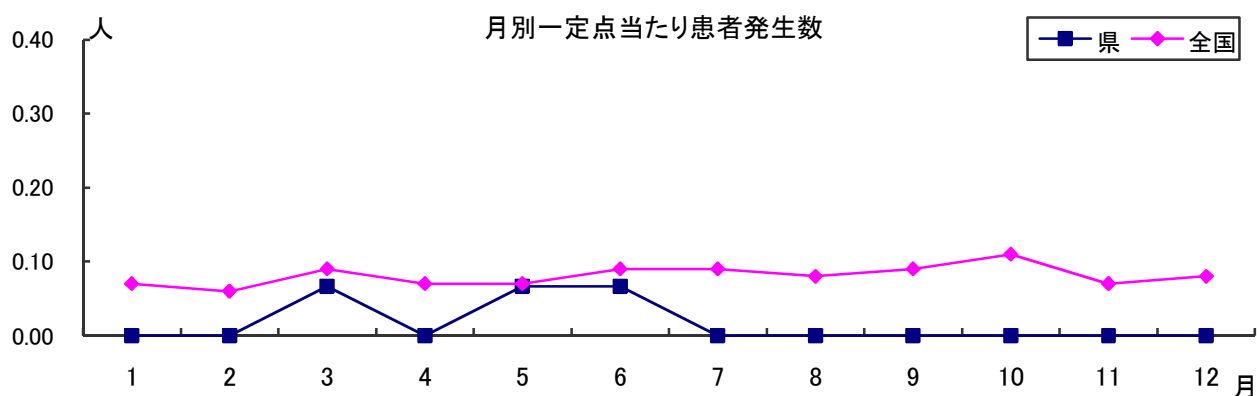
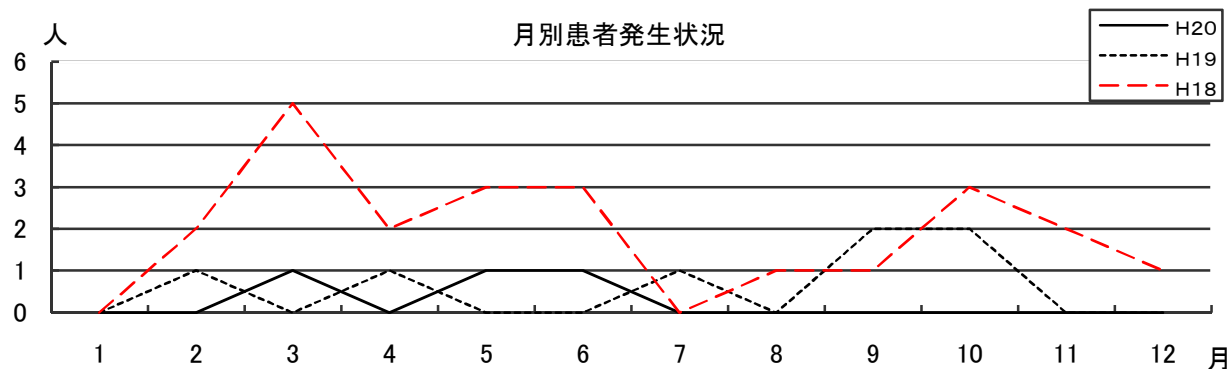


	12ヶ月未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上
患者数(人)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	19
(%)	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	3.7	7.4	3.7	3.7	70.4

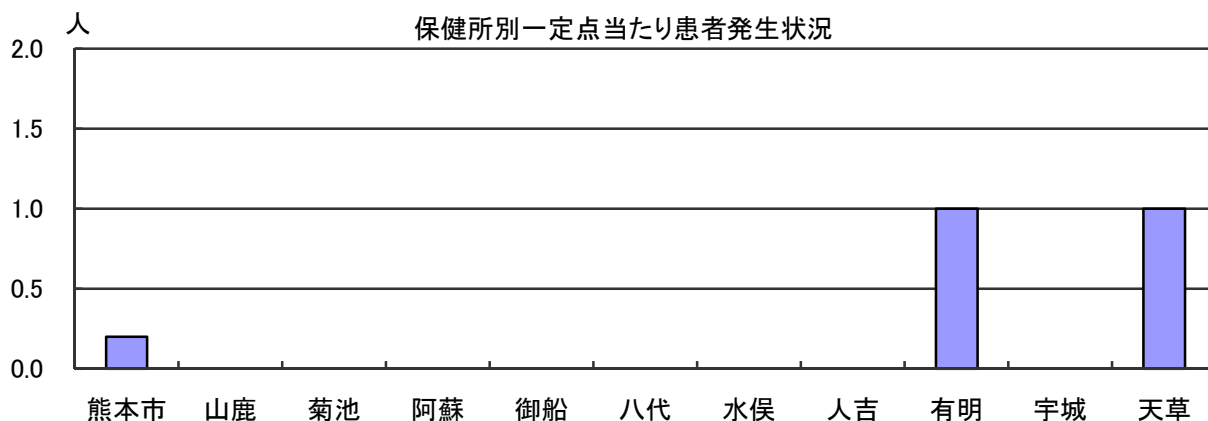


(25) 薬剤耐性緑膿菌感染症

報告患者数 3人で、前年比 0.43と減少した。年齢別では、15～19歳、50～54歳、70歳以上に各1人の報告数であった。保健所別一定点当たり報告数では、有明、天草（1人/定点）、熊本市（0.2人/定点）の法句であった。



	12ヶ月未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
患者数(人)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3



X 病 原 体 情 報
(平成20年)

1. 月別検体受付数

検査材料	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
咽頭ぬぐい液	27	22	6	4	5	8	27	12	6	4	4	3	128
結膜ぬぐい液	4		8	9	7	7	7	1	6	9	13	10	81
血清				1						1			2
髄液		2		4	1	1	4	3					15
尿										1			1
便	8	21	20	20	13	13	14	4	9	8	40	46	216
計	39	45	34	38	26	29	52	20	21	23	57	59	443

2. 月別検査結果

検査結果	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
Adeno 11			1							1		1	3
Adeno 2									1			2	3
Adeno 3											1	2	3
Adeno 31						1							1
Adeno 37	2						1		1	4	2	3	13
Adeno NT		1	3						1	1	1	4	11
Astro					1	2						1	4
C.jejuni				1	2			1	1		2		7
C.jejuni+病原性大腸菌					1								1
Coxsackie A16	1	1					12	8	5	1	1		29
Coxsackie A4				3									3
Coxsackie B5								1					1
ECHO 30						5	5	1	1				12
Enter NT				1			1				1		3
HHV 6B・HHV-7							1						1
HSV 1					1				1				2
Influenza A(H1)	21	5							1				27
Influenza A(H3)		5	3										8
Measles virus		2											2
Noro	6	6	3	1	1	1					15	21	54
Noro+Adeno 5											1	1	2
Noro+Adeno 5+Polio 2												1	1
Noro+Adeno NT												1	1
Noro+Astro												1	1
Noro+C.jejuni	1			1									2
Noro+Coxsackie B3												1	1
Noro+Coxsackie B5									1				1
Noro+Polio 1											2		2
Noro+Polio 2												1	1
Noro+Polio 3												1	1
Noro+Rota		1	2	1								1	5
Noro+Sapo		1									1	1	3
Polio 2						1					1		2
Polio 3								1					1
Rota		6	4	8	1								19
Rota+Adeno NT			1										1
Rota+C.jejuni				1									1
Rota+Sapo				1									1
Sapo				1	3		1			1	2		8
Sapo+Coxsackie B3												1	1
病原性大腸菌		1	1										2
同定不能										1			1
陰性	8	16	16	19	16	19	29	8	8	14	27	15	195
検査不能・保留							2						2
計	39	45	34	38	26	29	52	20	21	23	57	59	443

3. 疾病別検体数

検査材料2	インフルエンザ	ヘルパンギーナ	感染性胃腸炎	手足口病	発疹症	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症等	流行性角結膜炎	その他結膜炎等	風疹	麻疹	流行性耳下腺炎	その他	計
咽頭ぬぐい液	38	12	1	49	6	3				2	10	3	4	128
結膜ぬぐい液								59	22					81
血清				1						1				2
髄液						7	3						5	15
尿													1	1
便		2	211			2							1	216
計	38	14	212	50	6	12	3	59	22	3	10	3	11	443

4. 疾病別検査結果

検査結果	インフルエンザ	ヘルパンギーナ	感染性胃腸炎	手足口病	発疹症	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症等	流行性角結膜炎	その他結膜炎等	風疹	麻疹	流行性耳下腺炎	その他	計
Adeno 11								1	1				1	3
Adeno 2			3											3
Adeno 3								3						3
Adeno 31			1											1
Adeno 37								13						13
Adeno NT			10					1						11
Astro			4											4
C.jejuni			7											7
C.jejuni+病原性大腸菌			1											1
Coxsackie A16				29										29
Coxsackie A4		3												3
Coxsackie B5			1											1
ECHO 30		4	3			4							1	12
Entero NT			2			1								3
HHV 6B・HHV-7											1			1
HSV 1		1							1					2
Influenza A(H1)	27													27
Influenza A(H3)	8													8
Measles virus											2			2
Noro			54											54
Noro+Adeno 5			2											2
Noro+Adeno 5+Polio 2			1											1
Noro+Adeno NT			1											1
Noro+Astro			1											1
Noro+C.jejuni			2											2
Noro+Coxsackie B3			1											1
Noro+Coxsackie B5			1											1
Noro+Polio 1			2											2
Noro+Polio 2			1											1
Noro+Polio 3			1											1
Noro+Rota			5											5
Noro+Sapo			3											3
Polio 2			2											2
Polio 3			1											1
Rota			19											19
Rota+Adeno NT			1											1
Rota+C.jejuni			1											1
Rota+Sapo			1											1
Sapo			8											8
Sapo+Coxsackie B3			1											1
病原性大腸菌			2											2
同定不能			1											1
陰性	3	4	68	21	6	7	3	41	20	3	7	3	9	195
検査不能・保留		2												2
計	38	14	212	50	6	12	3	59	22	3	10	3	11	443

X I 感染症発生動向調査月報
(平成20年1月～12月)

〔定点観測医情報〕

(1月報) 平成19年12月31日～平成20年2月3日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

- インフルエンザ 1, 559件 熊本:527件、山鹿:63件、菊池:155、阿蘇:52件、御船:13件、八代:177件、水俣:127件、人吉:73件、有明:104件、宇城:189件、天草:79件
1歳未満(8)、1歳(63)、2歳(77)、3歳(106)、4歳(164)、5歳(199)、6歳(206)、7歳(167)、8歳(112)、9歳(103)、10～14歳(167)、15～19歳(21)、20歳以上(166)
- 水痘 15件
1歳(2)、2歳(4)、3歳(3)、4歳(3)、5歳(1)、6歳(1)、7歳(1)

(2) ワクチン未接種者の罹患

- インフルエンザ 4, 082件 熊本:695件、山鹿:308件、菊池:286件、阿蘇:130件、御船:60件、八代:819件、水俣:140件、人吉:728件、有明:247件、宇城:508件、天草:161件
1歳未満(93)、1歳(193)、2歳(216)、3歳(260)、4歳(310)、5歳(398)、6歳(331)、7歳(326)、8歳(253)、9歳(218)、10～14歳(523)、15～19歳(107)、20歳以上(854)
- 水痘 20件
1歳未満(6)、1歳(9)、2歳(3)、3歳(1)、5歳(1)
- 流行性耳下腺炎 2件
5歳(1)、7歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

- インフルエンザ 6, 015件
・インフルエンザA 5,811件
・インフルエンザB 73件
・インフルエンザ型不明 131件
- 咽頭結膜熱 7件
- A群溶連菌咽頭炎 100件
- 感染性胃腸炎 26件
・ロタウイルス 3件
・カンピロバクター 3件
・サルモネラ 3件
・病原性大腸菌 10件
・黄色ブドウ球菌 1件
・アデノウイルス 2件
・ノロウイルス 1件
・混合感染 2件
(病原性大腸菌+黄色ブドウ球菌:1件、ロタウイルス+アデノウイルス:1件)
- 気道感染症 32件
・アデノウイルス 30件
・マイコプラズマ 2件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

- ヘルペスウイルス関連 8件
・ヘルペス性口内炎 2件
・ヘルペス性歯肉口内炎 6件
- 伝染性単核球症 3件

4. その他

- アデノウイルス感染症 35件

(小児科定点からの報告)

- マイコプラズマ肺炎 13件 (小児科定点からの報告)
- マイコプラズマ感染症 4件 (小児科定点からの報告)
- 流行性角結膜炎 5件 (小児科定点からの報告)
- 細気管支炎 (RSウイルス陽性) 11件 (八代 小児科定点からの報告)
- 細気管支炎 17件 (八代 小児科定点からの報告)
- 百日咳、東浜：10倍、山口：40倍以上、山口：東浜比 4倍以上
単血清診断 (DPT接種児 I期+追加済) (宇城 小児科定点からの報告)
- インフルエンザ、山口県から帰省 (人吉 小児科定点からの報告)
- インフルエンザ、父からの感染 (菊池 小児科定点からの報告)
- インフルエンザ、20歳以上：1件 (A型) (阿蘇 基幹定点からの報告)
- インフルエンザ増加傾向 (菊池 小児科定点からの報告)
- 合志市でインフルエンザが増えています (菊池 小児科定点からの報告)
- インフルエンザA型、7歳(2)、8歳(1)、9歳(1) (阿蘇 基幹定点からの報告)
- インフルエンザA型、平成20年1月12日までは、1歳女児1名、1月13日14名、流行が始まりました。
(宇城 小児科定点からの報告)
- インフルエンザA+B混合感染 (熊本、八代、宇城 小児科定点からの報告)
- インフルエンザの急増、保育園、小学校ともに施設の偏りがまだある。 (天草 小児科定点からの報告)
- 八代市郡の北西部の保育園・小学校でインフルエンザA型流行が目立つ
(この週がピーク? 未接種者がほとんど) (八代 小児科定点からの報告)
- インフルエンザ、今年はワクチン接種後の罹患が多い (宇城 小児科定点からの報告)
- インフルエンザB型も少しづつ流行してきました (八代 小児科定点からの報告)
- 1歳1か月、1/22インフルエンザA、1/28インフルエンザA
A型 ソ連型・ホンコン型疑い (宇城 小児科定点からの報告)
- インフルエンザA+突発性発疹 予防接種未接種：3件 (小児科定点からの報告)
- インフルエンザ+突発性発疹 (小児科定点からの報告)
- 川崎病 2件 (小児科定点からの報告)
- 水痘 2件 (阿蘇 基幹定点からの報告)
- 水痘 (ワクチン接種後の罹患：再掲)
生後(1か月時、45日目) 予防接種済。(姉発症の翌日接種)
当日母胎由来のI g G抗体(±)であった。翌日軽い水痘疹出現するも3日で消失。
1か月後のI g G抗体上昇無く、その後の罹患なく、今回発症。 (八代 小児科定点からの報告)
- 水痘
1か月男児、1月21日より水痘、年末に兄が水痘発症、1月9日父が水痘と診断
(宇城 小児科定点からの報告)
- 水痘 28日目女児、1月22日水痘疹出現、1月8日姉(1歳10か月)が水痘発症
(宇城 小児科定点からの報告)
- 年末一時減った胃腸炎症状が再び目立ってきた (天草 小児科定点からの報告)
- 9歳感染性胃腸炎、男子は細菌性(単発例)。起炎菌は培養では確認できませんでしたが、症状などから
サルモネラ菌(入院9日間) (宇城 小児科定点からの報告)
- 麻しん、8ヶ月女児(臨床診断) (八代 小児科定点からの報告)
- 先週報告分追加、感染性胃腸炎(カンピロバクター+黄色ブドウ球菌) 病原性大腸菌O1も検出
(八代 小児科定点からの報告)
- 乳児下痢症(ロタ・アデノウイルス抗原陽性) (有明 小児科定点からの報告)
- RSV感染+乳児喘息(双胎・姉、低出生体重)
妹(双胎)もRSV抗原陽性、アトピー性皮膚炎、咽頭喘鳴 (有明 小児科定点からの報告)
- 無菌性髄膜炎：10歳、♂ (宇城 小児科定点からの報告)
- SSSS(ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群)、2件 (有明 小児科定点からの報告)
- 某保育園で手足口病流行中：2件 (天草 小児科定点からの報告)
- STD混合感染 5件 (STD定点からの報告)
・性器クラミジア感染症+淋菌感染症 熊本：3件、宇城：2件

【特記事項により情報提供された医療機関】

- 熊本 : 末次内科医院、陣内病院、小島内科小児科医院、西村内科医院、立石内科、慶徳加来病院、野津原内科医院、飯田内科医院、北野小児科医院、ことひらクリニック、浦本医院、二宮小児科医院、はらぐちこどもクリニック、宮竹小児科医院、赤星医院、みうら小児科、なかしま小児科、菅医院、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこどもクリニック、えとう小児科クリニック、福田病院、平山泌尿器科医院
- 山鹿 : 山鹿市立病院、井上小児科、植木病院、師井医院、東内科小児科医院
- 菊池 : 西山医院、さとう医院、なみかわ小児科、てらしま小児科医院、みやの小児科、成松内科医院、いけざわこどもクリニック
- 阿蘇 : 小野主生医院、阿蘇中央病院、小国公立病院、馬原内科医院
- 八代 : 大塚医院、中村内科医院、開病院、和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科、熊本労災病院
- 人吉 : 外山内科、堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院、公立多良木病院、やまむら医院
- 有明 : 本里内科、坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、浦田医院、池田医院、前田小児科医院、田尻医院、森の里クリニック
- 宇城 : 尾崎医院、城野内科医院、上野小児科医院、竹宮医院、宇賀岳病院、しまだこどもクリニック、うしじま小児科クリニック、やまもと泌尿器科クリニック
- 天草 : 永芳医院、天草中央総合病院、高木小児科医院、天草市立牛深市民病院、しまだ小児科、上天草総合病院、天草市立河浦病院

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 報告数 6, 236件(前月比 27. 1、前年比 20. 1)でした。前月と比べて、急激な立ち上がりをみました。県下全域からの報告をみています。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 10, 063件(前月比 1. 5、前年比 2. 7)と、前月比、前年比とも増加しています。これは、インフルエンザの急激な増加によるものです。それ以外では、感染性胃腸炎が 2, 026件(前月比 0. 4、前年比 1. 4)と半減しました。水痘 547件(前月比 1. 2、前年比 1. 0)、手足口病 99件(前月比 2. 9、前年比 0. 8)、伝染性紅斑 19件(前月比 3. 2、前年比 0. 5)が増加を呈しました。特に、水痘の増加は、要注意と思われます。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 287件(前月比 0. 6、前年比 1. 0)の報告がありました。前月比では、減少しています。八代(24. 8)が目立ちます。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 95件(前月比 0. 7、前年比 1. 3)でした。前月比では、減少しています。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 248件(前月比 0. 8、前年比 0. 7)でした。前月比、前年比とも漸減しました。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 2, 026件(前月比 0. 4、前年比 1. 4)でした。前月比では、半減しました。県下全域からの発生をみています。
5. 水痘: 報告数 547件(前月比 1. 2、前年比 1. 0)でした。前月比では、漸増しました。地域別では、人吉(31. 7)、菊池(21. 3)、宇城(20. 0)が多いようです。
6. 手足口病: 報告数 99件(前月比 2. 9、前年比 0. 8)でした。前月比では、増加しました。地域別では、宇城(11. 0)が多いようです。
7. 伝染性紅斑: 報告数 19件(前月比 3. 2、前年比 0. 5)でした。前月比では、増加しました。
8. 突発性発しん: 報告数 171件(前月比 1. 1、前年比 1. 1)でした。前月比、前年比ともほぼ変わりありません。
9. 百日咳: 報告数 5件(前月比 ー、前年比 5. 0)でした。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 33件(前月比 1. 2、前年比 1. 4)でした。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 35件(前月比 0. 6、前年比 0. 6)でした。前月比、前年比とも減少しました。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎: 報告はありませんでした。
2. 流行性角結膜炎: 報告数 56件(前月比 1. 1、前年比 1. 0)でした。年齢別は、30～39歳に16件、50～59歳に14件と多発していますが6歳未満には流行はありません。地域別は、熊本46件の他、菊池6件が目立ちます。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 66件(前月比 1. 6、前年比 1. 2)でした。昨年と同じような発生数のようです。男女別は、66件中53件(80. 3%)が女性でした。年齢別では、15歳～29歳の女性が45件(68. 2%)でした。地域別は、熊本が47件、次いで御船が9件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 12件(前月比 1. 3、前年比 0. 8)でした。これも女性に多く12件中10件(83. 3%)は女性でした。各年齢に発生しています。ほとんどが熊本で11件(91. 7%)でした。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 9件(前月比 2. 3、前年比 2. 3)でした。男女別は、9件中6件(66. 7%)は男性が占めていました。地域別は、8件が熊本でした。
4. 淋菌感染症: 報告数 23件(前月比 1. 4、前年比 0. 9)でした。傾向としては減っています。男女別は、23件中16件(69. 6%)は男性でした。年齢別では、15歳～29歳が19件(82. 6%)と好発しています。地域別は、熊本15件、次に宇城が6件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告数 2件(前月比 2. 0、前年比 ー)でした。年齢別では、40～44歳、65～69歳でした。地域別は、熊本:1件、八代:1件でした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告はありませんでした。
3. マイコプラズマ肺炎: 報告数 5件(前月比 ー、前年比 1. 3)でした。年齢別では、19歳以下で3件、70歳以上で2件でした。地域別は、熊本:4件、天草:1件でした。
4. クラミジア肺炎: 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:
報告数 87件(前月比 1. 5、前年比 1. 1)でした。年齢別では、65件(75%)は70歳以上でした。

2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:

報告数 2件(前月比 1. 0、前年比 2. 0)でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症: 報告はありませんでした。

届け出対象感染症

1類感染症: 報告はありませんでした。

2類感染症: 結核: 17件

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症: 3件

(熊本: 2件; O157: 1件、O26: 1件、宇城: 1件; O26: 1件)

4類感染症: 日本紅斑熱: 1件

5類感染症(全数把握): アメーバ赤痢: 1件、急性脳炎: 2件、梅毒: 2件(男性: 1件、女性: 1件)、

麻しん: 4件(八代: 1件、1歳以下、熊本: 1件、10~14歳、菊池: 2件、10~14歳)

〔定点観測医情報〕

(2月報) 平成20年2月4日～平成20年3月2日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ 2, 397件 熊本：787件、山鹿：141件、菊池：445、阿蘇：42件、御船：45件、八代：125件、水俣：82件、人吉：88件、有明：280件、宇城：238件、天草：124件
1歳未満(10)、1歳(114)、2歳(162)、3歳(189)、4歳(256)、5歳(256)、6歳(225)、7歳(181)、8歳(178)、9歳(129)、10～14歳(297)、15～19歳(61)、20歳以上(339)

○水痘 20件
2歳(2)、3歳(3)、4歳(2)、5歳(8)、6歳(2)、7歳(2)、9歳(1)

○流行性耳下腺炎 4件
1歳(1)、4歳(1)、5歳(1)、8歳(1)

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ 5, 121件 熊本：1,039件、山鹿：688件、菊池：613件、阿蘇：130件、御船：113件、八代：550件、水俣：87件、人吉：489件、有明：542件、宇城：602件、天草：268件
1歳未満(194)、1歳(326)、2歳(307)、3歳(325)、4歳(396)、5歳(325)、6歳(302)、7歳(252)、8歳(245)、9歳(212)、10～14歳(643)、15～19歳(188)、20歳以上(1,406)

○水痘 22件
1歳未満(1)、1歳(5)、2歳(6)、3歳(2)、4歳(4)、5歳(3)、9歳(1)

○流行性耳下腺炎 1件
2歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ 7, 912件
・インフルエンザA 7,602件
・インフルエンザB 152件
・インフルエンザ型不明 158件

○咽頭結膜熱 6件

○A群溶連菌咽頭炎 69件

○感染性胃腸炎 71件
・ロタウイルス 49件
・カンピロバクター 4件
・病原性大腸菌 8件
・アデノウイルス 4件
・ノロウイルス 1件
・混合感染 5件
(病原性大腸菌+カンピロバクター:1件、ロタウイルス+アデノウイルス:4件)

○気道感染症 11件
・アデノウイルス 11件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

○ヘルペスウイルス関連	12件
・ヘルペス性歯肉口内炎	12件
○伝染性単核球症	1件

4 その他

○アデノウイルス感染症	14件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス抗原検査陽性	3件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ肺炎	4件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ感染症 (抗体価PA:160x)	1件 天草:1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ感染症	1件 天草:1件	(小児科定点からの報告)
○異型肺炎(マイコプラズマ疑い)		(人吉 小児科定点からの報告)
○流行性角結膜炎	8件	(小児科定点からの報告)
○咽頭結膜熱	2件	(眼科定点からの報告)
○RSV気管支炎		(有明 小児科定点からの報告)
○百日咳(山口株640倍、東浜株<10)		(天草 小児科定点からの報告)
○ワクチン接種後の罹患 百日咳:2回目1993年3月接種確認		(天草 小児科定点からの報告)
○乳児嘔吐下痢症	7件	(小児科定点からの報告)
○白色の下痢が増えている		(菊池 小児科定点からの報告)
○小・中学生の嘔吐下痢も増えている		(菊池 小児科定点からの報告)
○嘔吐(下痢)、咳嗽、頭痛、発熱を呈する急性胃腸炎が各年齢に発生		(人吉 小児科定点からの報告)
○ロタウイルス胃腸炎多発傾向		(有明 小児科定点からの報告)
○溶連菌感染症+咽頭アデノウイルス		(人吉 小児科定点からの報告)
○30歳の水痘は、やや重症		(宇城 小児科定点からの報告)
○インフルエンザA+B 予防接種未接種		(小児科定点からの報告)
○インフルエンザワクチン未接種 AB両抗原とも陽性:3件		(菊池 小児科定点からの報告)
○インフルエンザAB同時発症	3件	(小児科定点からの報告)
○インフルエンザA型 罹患2回目 予防接種未接種:4件		(小児科定点からの報告)
○インフルエンザA型 罹患2回目 予防接種済:4件		(小児科定点からの報告)
○インフルエンザA型 罹患2回		(宇城 小児科定点からの報告)
○インフルエンザA型罹患(1/31、2/10)		(人吉 小児科定点からの報告)
○突発性発疹症+インフルエンザA型		(人吉 小児科定点からの報告)
○溶連菌感染症+インフルエンザ		(天草 小児科定点からの報告)
○インフルエンザA型+溶連菌感染症		(天草 小児科定点からの報告)
○インフルエンザA+溶連菌 ワクチン済		(小児科定点からの報告)
○インフルエンザA型+咽頭アデノウイルス		(人吉 小児科定点からの報告)
○インフルエンザ+溶連菌+水痘 ワクチン済		(小児科定点からの報告)
○インフルエンザA+アデノウイルス		(菊池 小児科定点からの報告)
○インフルエンザA+アデノウイルス 予防接種済		(小児科定点からの報告)
○水痘+インフルエンザA型	2件 人吉:1件、有明:1件	(小児科定点からの報告)
○インフルエンザA+麻疹		(小児科定点からの報告)
○インフルエンザ+水痘		(有明 小児科定点からの報告)
○STD混合感染	5件	(STD定点からの報告)
・性器クラミジア感染症+淋菌感染症	熊本:4件	
・性器クラミジア感染症+尖圭コンジローマ	熊本:1件	

【特記事項により情報提供された医療機関】

- 熊本 : 末次内科医院、陣内病院、小島内科小児科医院、西村内科医院、立石内科、慶徳加来病院、野津原内科医院、飯田内科医院、北野小児科医院、ことひらクリニック、浦本医院、二宮小児科医院、はらぐちこどもクリニック、ペえ小児科医院、宮竹小児科医院、赤星医院、みうら小児科、なかしま小児科、菅医院、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこどもクリニック、えとう小児科クリニック、越山眼科医院、福田病院、平山泌尿器科医院、福岡レディースクリニック
- 山鹿 : 山鹿市立病院、井上小児科、植木病院、師井医院、東内科小児科医院
- 菊池 : 西山医院、さとう医院、なみかわ小児科、てらしま小児科医院、みやの小児科、成松内科医院、いけざわこどもクリニック
- 阿蘇 : 小野主生医院、阿蘇温泉病院、小国公立病院、馬原内科医院
- 八代 : 大塚医院、中村内科医院、開病院、和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科、熊本労災病院
- 人吉 : 外山内科、堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院、公立多良木病院、やまむら医院
- 有明 : 本里内科、坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、浦田医院、池田医院、前田小児科医院、田尻医院、森の里クリニック
- 宇城 : 尾崎医院、城野内科医院、上野小児科医院、竹宮医院、宇賀岳病院、しまだこどもクリニック、うしじま小児科クリニック
- 天草 : 永芳医院、天草中央総合病院、高木小児科医院、天草市立牛深市民病院、しまだ小児科、上天草総合病院、天草市立河浦病院

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 報告数 8, 318件(前月比 1. 3、前年比 2. 4)でした。2月に入りさらに増加が見られました。県下全域で発生していますが、とくに県北の菊池、山鹿からの報告が多いようです。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 11, 651件(前月比 1. 2、前年比 1. 5)でした。1月に比べ増加しており、原因はインフルエンザの増加によるものです。感染性胃腸炎とA群溶連菌咽頭炎については報告数に変化なく減少傾向はみられません。その他の疾患については減少傾向を認め、とくに RSウイルス感染症は2月に入り大幅に減少しました。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 94件(前月比 0. 3、前年比 0. 8)でした。2月は大幅な減少がみられました。地域別では、人吉からの報告が目立ちます。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 47件(前月比 0. 5、前年比 0. 6)でした。2月に入り半減しました。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 244件(前月比 1. 0、前年比 0. 4)でした。前月と比べ横ばい状態で報告数に変化はありません。1歳から学童にかけ幅広い年齢層で見られます。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 2, 029件(前月比 1. 0、前年比 0. 9)でした。インフルエンザに次ぐ件数で、1月と変化なく依然高い水準で推移しています。
5. 水痘: 報告数 411件(前月比 0. 8、前年比 0. 8)でした。2月は減少しています。地域別では、菊池、人吉、宇城からの報告が多いようです。
6. 手足口病: 報告数 92件(前月比 0. 9、前年比 0. 4)でした。ほぼ横ばいの状態の低水準で推移しています。地域別では、八代からの報告が目立ちます。
7. 伝染性紅斑: 報告数 12件(前月比 0. 6、前年比 0. 3)でした。昨年から低い水準で推移しています。
8. 突発性発しん: 報告数 143件(前月比 0. 3、前年比 0. 9)でした。ほぼ例年並みの推移を示しています。
9. 百日咳: 報告数 5件(前月比 1. 0、前年比 -)でした。年齢別では、0～5ヶ月児が3件、15～19歳1件、20歳以上 1件でした。地域別では、天草4件、人吉1件でした。今後の発生に注意が必要です。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 20件(前月比 0. 6、前年比 0. 5)でした。この時期まだ例年並みの低い水準で推移しています。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 34件(前月比 1. 0、前年比 0. 6)でした。前月と変化なく昨年から引き続き低い

水準で推移しています。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎： 報告はありませんでした。
2. 流行性角結膜炎： 報告数 42件(前月比 0.8、前年比 0.8)でした。前月比、前年比とも減少しています。年齢別では20～29歳に11件、50～59歳に8件と多発していますが、乳幼児に流行の兆しはみられません。地区別では熊本33件、天草4件、菊池3件、有明2件の報告です。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症：報告数 50件(前月比 0.8、前年比 0.9)でした。前月比、前年比とも減少しています。男女別では、女性が41件と圧倒的に多く見られています。年齢別では、女性は15～24歳に25件、男性は15～24歳に7件と多く見られています。地域別では、熊本が45件と多く、次いで御船3件、宇城、有明に各1件見られています。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症：
報告数 14件(前月比 1.2、前年比 0.9)でした。前月比は増加していますが、前年比は僅かに減少しています。男女別では、女性が12件と多く見られました。年齢別では、女性は20～70歳以上と幅広く見られ、男性は、30～39歳に見られています。地域別では、熊本が12件、次いで御船、八代に各1件見られています。
3. 尖圭コンジローマ： 報告数 9件(前月比 1.0、前年比 1.5)でした。前月比では同数でしたが、前年比では増加しています。男女別は、女性が6件と多く見られています。年齢別では、女性は15～39歳に、男性は25～44歳に見られました。地域別では、熊本4件、御船、宇城に各2件、八代1件でした。
4. 淋菌感染症： 報告数 15件(前月比 0.7、前年比 0.7)でした。前月比、前年比とも減少しています。男女別では、男性に10件と多く見られました。年齢別では、男性は15～29歳に9件と多く、女性は15～34歳に見られました。地域別では、熊本が10件、次いで宇城4件、御船1件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎： 報告数 1件(前月比 0.5、前年比 0.5)でした。
年齢別では、0歳：1件でした。地域別は、熊本：1件でした。
2. 無菌性髄膜炎： 報告数 2件(前月比 ー、前年比 ー)でした。
年齢別では、20～24歳：2件でした。地域別は、熊本：2件でした。
3. マイコプラズマ肺炎：報告はありませんでした。
4. クラミジア肺炎： 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:

報告数 66件(前月比 0.8、前年比 1.0)でした。

年齢別では、高齢者(65才以上)が多く52件(78.8%)認められます。

2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:

報告数 3件(前月比 1.5、前年比 0.8)でした。

年齢別では、1~4才:2件、70才以上:1件でした。地域別では、熊本3件でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症: 報告はありませんでした。

届け出対象感染症

1類感染症: 報告はありませんでした。

2類感染症: 結核:19件

3類感染症: 報告はありませんでした。

4類感染症: レジオネラ:1件

5類感染症(全数把握): 劇症型溶血性レンサ球菌感染症:1件、

後天性免疫不全症候群:4件、

梅毒:4件(男性:2件、女性:2件)、

麻しん:52件(熊本:15件、菊池:24件、阿蘇:7件、有明:5件、八代:1件)

〔定点観測医情報〕

(3月報) 平成20年3月3日～平成20年3月30日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ 632件 熊本：237件、山鹿：13件、菊池：145、阿蘇：28件、御船：26件、八代：23件、水俣：27件、人吉：9件、有明：77件、宇城：34件、天草：13件
1歳未満(5)、1歳(53)、2歳(51)、3歳(55)、4歳(58)、5歳(51)、6歳(44)、7歳(27)、8歳(35)、9歳(21)、10～14歳(86)、15～19歳(26)、20歳以上(120)

○水痘 20件
1歳(4)、2歳(1)、3歳(4)、4歳(5)、5歳(2)、6歳(4)

○流行性耳下腺炎 1件
2歳(1)

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ 1,227件 熊本：359件、山鹿：84件、菊池：151件、阿蘇：76件、御船：62件、八代：88件、水俣：32件、人吉：72件、有明：164件、宇城：113件、天草：26件
1歳未満(53)、1歳(85)、2歳(84)、3歳(71)、4歳(64)、5歳(63)、6歳(49)、7歳(38)、8歳(39)、9歳(33)、10～14歳(162)、15～19歳(44)、20歳以上(442)

○水痘 13件
1歳未満(2)、1歳(4)、2歳(3)、3歳(2)、4歳(1)、6歳(1)

○流行性耳下腺炎 2件
1歳(1)、6歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ 2,038件
・インフルエンザA 1,895件
・インフルエンザB 73件
・インフルエンザ型不明 70件

○咽頭結膜熱 7件

○A群溶連菌咽頭炎 106件

○感染性胃腸炎 312件
・ロタウイルス 280件
・カンピロバクター 4件
・病原性大腸菌 6件
・アデノウイルス 11件
・ノロウイルス 1件
・黄色ブドウ球菌 4件
・MRSA 1件
・混合感染 4件

(カンピロ+病原性大腸菌：1件、カンピロ+黄色ブドウ球菌：1件、ロウイルス+アデノウイルス：3件)

○気道感染症 19件
・アデノウイルス 19件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

- ヘルペスウイルス関連 9件
 - ・ヘルペス性歯肉口内炎 8件
 - ・ヘルペス性口内炎 1件

○伝染性単核球症 ありませんでした。

4 その他

- マイコプラズマ肺炎 4件 熊本：2件、有明：1件、天草：2件 (小児科定点からの報告)
- マイコプラズマ感染症 3件 熊本：3件、有明：1件、天草：1件 (小児科定点からの報告)
- アデノウイルス感染症 25件 熊本：14件、八代：10件、天草：1件 (小児科定点からの報告)
- アデノウイルス抗原検査陽性 5件 熊本：5件 (小児科定点からの報告)
- インフルエンザA型 罹患2回 ワクチン未接種 (小児科定点からの報告)
- インフルエンザA型 罹患2回 ワクチン接種：2件 (小児科定点からの報告)
- インフルエンザA 罹患2回目 (小児科定点からの報告)
- インフルエンザA 予防接種済み (小児科定点からの報告)
- インフルエンザA＋アデノウイルス合併 (小児科定点からの報告)
- 手足口病 1件 菊池：1件 (インフルエンザ定点からの報告)
- 某保育園で手足口病が流行っている (天草 小児科定点からの報告)
- 手足口病、CoxsackieA16 (天草 小児科定点からの報告)
- 流行性角結膜炎 2件 熊本：2件 (小児科定点からの報告)
- RSV、チェックRSV陽性 (人吉 小児科定点からの報告)
- RSV感染症(喘息性気管支炎) (有明 小児科定点からの報告)
- 扁桃炎(アデノ陽性)経過中に水痘発症 (有明 小児科定点からの報告)
- 不明発疹症、下肢初発粟粒大紅斑ないし丘疹全身に広がる (宇城 小児科定点からの報告)
- 急性気管支炎、マイコプラズマ抗体320倍 (有明 小児科定点からの報告)
- 乳児嘔吐下痢症 1件 有明：1件 (小児科定点からの報告)
- ロタ検査していないが白便の児童 (菊池 小児科定点からの報告)
- サーベランスにて、ロタA(+)群 (菊池 小児科定点からの報告)
- ロタウイルス胃腸炎多発傾向 (有明 小児科定点からの報告)
- 乳児嘔吐下痢症 1件 有明：1件 (小児科定点からの報告)
(ロタウイルス＋アデノウイルス抗原陽性)
- ロタウイルス胃腸炎2月来多発傾向にあります。 (有明 小児科定点からの報告)
- ロタ腸炎流行? (菊池 小児科定点からの報告)
- STD混合感染 7件 (STD定点からの報告)
 - ・性器クラミジア感染症＋淋菌感染症 熊本：5件、宇城：2件

【特記事項により情報提供された医療機関】

- 熊本 : 末次内科医院、陣内病院、小島内科小児科医院、西村内科医院、立石内科、慶徳加来病院、野津原内科医院、飯田内科医院、北野小児科医院、ことひらクリニック、浦本医院、二宮小児科医院、はらぐちこどもクリニック、ペえ小児科医院、宮竹小児科医院、赤星医院、みうら小児科、なかしま小児科、菅医院、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこどもクリニック、えとう小児科クリニック、越山眼科医院、平山泌尿器科医院
- 山鹿 : 山鹿市立病院、井上小児科、植木病院、師井医院、東内科小児科医院
- 菊池 : 西山医院、さとう医院、なみかわ小児科、てらしま小児科医院、みやの小児科、成松内科医院、いけざわこどもクリニック
- 阿蘇 : 小野主生医院、阿蘇温泉病院、小国公立病院、馬原内科医院
- 八代 : 大塚医院、中村内科医院、開病院、和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科、熊本労災病院
- 水俣 : 松本内科クリニック、水俣市立総合医療センター、宮竹医院
- 人吉 : 外山内科、堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院、公立多良木病院、やまむら医院
- 有明 : 本里内科、坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、浦田医院、池田医院、前田小児科医院、田尻医院、森の里クリニック
- 宇城 : 尾崎医院、城野内科医院、上野小児科医院、竹宮医院、宇賀岳病院、しまだこどもクリニック、うしじま小児科クリニック、やまもと泌尿器科クリニック
- 天草 : 永芳医院、天草中央総合病院、天草市立牛深市民病院、しまだ小児科、上天草総合病院、天草市立河浦病院

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 報告数 2,130件(前月比 0.3、前年比 0.2)でした。前月と比べて、急激な減少をみましたが、県下全域からの報告をみえています。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 6,306件(前月比 0.5、前年比 0.4)でした。前月に比べ半減しました。これは、インフルエンザの急激な減少によるものです。しかし、感染性胃腸炎は3,016件(前月比 1.5、前年比 1.1)と増加しました。咽頭結膜熱45件(前月比1.0、前年比 0.6)、A群溶連菌咽頭炎226件(前月比 0.9、前年比 0.4)、ヘルパンギーナ62件(前月比 3.1、前年比 2.1)、流行性耳下腺炎51件(前月比 1.5、前年比 0.7)が前月と比較して増加あるいは同じで推移しました。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 31件(前月比 0.3、前年比 0.7)でした。前月に比べ減少しました。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 45件(前月比 1.0、前年比 0.6)でした。前月と変わらずに推移しました。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 226件(前月比 0.9、前年比 0.4)でした。前月と変わらずに推移しました。熊本(10.2)が多いようです。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 3,016件(前月比 1.5、前年比 1.1)でした。前月に比べ増加しました。県下全域からの発生をみえています。
5. 水痘: 報告数 286件(前月比 0.7、前年比 0.5)でした。前月に比べ減少しました。菊池(10.8)、宇城(9.8)が多いようです。
6. 手足口病: 報告数 43件(前月比 0.5、前年比 0.1)でした。前月に比べ減少しました。
7. 伝染性紅斑: 報告数 5件(前月比 0.4、前年比 0.2)でした。前月に比べ減少しました。
8. 突発性発しん: 報告数 162件(前月比 1.1、前年比 0.9)でした。前月と変わりありません。
9. 百日咳: 報告数 3件(前月比 0.6、前年比 3.0)でした。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 62件(前月比 3.1、前年比 2.1)でした。前月に比べ増加しました。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 51件(前月比 1.5、前年比 0.7)でした。前月に比べ増加しました。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎: 報告数1件(前月比 ー、前年同月 ー)でした。熊本から1件のみでした。

2. 流行性角結膜炎: 報告数49件(前月比 1. 2、前年同月 0. 8)でした。年齢別では15～59歳に多発しており、全体の82%を占めています。地区別では熊本40件、菊池4件、天草3件、有明2件の報告です。今期も乳幼児年代に流行の兆しは見られません。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 60件(前月比 1. 2、前年比 0. 9)でした。前月比では増加していますが、前年比は僅かに減少しています。
男女別では、女性が42件と圧倒的に多く見られています。年齢別では、女性は20～24歳に16件、男性は20～34歳に12件と多く見られています。地域別では、熊本が43件と多く、次いで宇城8件、御船6件、山鹿、有明、天草に各1件見られています。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 12件(前月比 0. 9、前年比 0. 6)でした。前月比、前年比とも減少しています。
男女別では、女性が10件と多く見られました。年齢別では、女性は20～29歳に6件と多く、男性は、25～29歳、50～54歳に各1件見られています。地域別では、熊本が8件、次いで御船、八代に各2件見られています。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 17件(前月比 1. 9、前年比 4. 3)でした。前月比、前年比とも著明に増加しています。男女別は、女性が11件と多く見られています。年齢別では、女性は20～34歳に見られ、男性は30～54歳に見られました。地域別では、熊本9件、八代、宇城に各3件、御船2件でした。
4. 淋菌感染症: 報告数 17件(前月比 1. 1、前年比 0. 9)でした。前月比は僅かに増加していますが、前年比では僅かに減少しています。男女別では、男性に13件と多く見られました。年齢別では、男性は15～39歳に12件と多く、女性は15～24歳に3件、60～64歳に1件見られました。地域別では、熊本が10件、次いで宇城5件、御船、有明に各1件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告数 1件(前月比 1. 0、前年比 1. 0)でした。
年齢別では、0歳: 1件でした。地域別は、有明1件でした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告数 4件(前月比 2. 0、前年比 2. 0)でした。
年齢別では、1～4歳:1件、25～29歳:1件、30～34歳:2件でした。
地域別は、熊本:4件でした。
3. マイコプラズマ肺炎: 報告数 3件(前月比 ー、前年比 0. 6)でした。
年齢別では、1～4歳:2件、70歳以上:1件でした。
地域別は、熊本、有明、天草各1件でした。
4. クラミジア肺炎: 1件(前月比 ー、前年比 ー)でした。
年齢別では、70歳以上:1件でした。地域別は、天草1件でした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:

報告数 76件(前月比 1. 2、前年比 1. 1)でした。

年齢別では、高齢者(65歳以上)が多く63件(82. 8%)認められます。また、1~4歳:1件、5~9歳:1件、30~34歳:1件、35~39歳:1件、45~49歳:1件、50~54歳:1件、55~59歳:3件、60~64歳:4件、65~69歳:7件、70歳以上:56件でした。

地域別は、熊本地区から65件(85. 5%)、八代4件、山鹿3件、阿蘇3件、有明1件でした。

2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:

報告数 4件(前月比 1. 3、前年比 ー)でした。

年齢別では、40~44歳:1件、70歳以上:3件でした。

地域別では、熊本2件、山鹿2件でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症:

報告数 1件(前月比 ー、前年比 ー)でした。

年齢別では、70歳以上:1件でした。地域別では、天草1件でした。

届け出対象感染症

1類感染症: 報告はありませんでした。

2類感染症: 結核:11件

3類感染症: 報告はありませんでした。

4類感染症: 報告はありませんでした。

5類感染症(全数把握): 後天性免疫不全症候群:2件、

梅毒:3件(男性:2件、女性:1件)、

麻しん:17件

(熊本:8件、山鹿:1件、菊池:4件、阿蘇:1件、八代:1件、有明:2件)

〔定点観測医情報〕

(4月報) 平成20年3月31日～平成20年4月27日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ 56件 熊本：25件、山鹿：5件、菊池：13件、阿蘇：1件、
御船：2件、八代：6件、有明：3件、宇城：1件
1歳(3)、2歳(4)、3歳(5)、4歳(4)、5歳(4)、6歳(3)、7歳(5)、9歳(1)、10～14歳(1)、15～19歳(5)、
20歳以上(21)

○水痘 18件
1歳(2)、2歳(2)、3歳(4)、4歳(6)、5歳(1)、6歳(2)、7歳(1)

○流行性耳下腺炎 2件
5歳(1)、20歳以上(1)

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ 135件 熊本：40件、山鹿：6件、菊池：14件、阿蘇：9件、
御船：3件、八代：32件、人吉：3件、有明：10件、
宇城：10件、天草：8件
1歳未満(6)、1歳(10)、2歳(10)、3歳(4)、4歳(7)、5歳(6)、7歳(4)、8歳(3)、9歳(3)、10～14歳(17)、
15～19歳(10)、20歳以上(55)

○水痘 30件
1歳未満(5)、1歳(6)、2歳(10)、3歳(3)、4歳(2)、5歳(1)、6歳(1)、7歳(1)、8歳(1)

○流行性耳下腺炎 4件
3歳(1)、4歳(1)、5歳(1)、6歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ 214件
・インフルエンザA 168件
・インフルエンザB 27件
・インフルエンザ型不明 19件

○咽頭結膜熱 7件

○A群溶連菌咽頭炎 109件

○感染性胃腸炎 303件
・ロタウイルス 254件
・カンピロバクター 12件
・病原性大腸菌 18件
・アデノウイルス 9件
・黄色ブドウ球菌 2件
・混合感染 8件
(カンピロバクター+病原性大腸菌：1件、カンピロバクター+黄色ブドウ球菌：1件、ロタウイルス+アデノウイルス：2件
病原性大腸菌+黄色ブドウ球菌：1件、病原性大腸菌+アデノウイルス：3件)

○気道感染症 12件
・アデノウイルス 12件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

○ヘルペスウイルス関連	7件
・ヘルペス性歯肉口内炎	5件
・ヘルペス性口内炎	2件
○帯状疱疹	1件
○伝染性単核球症	2件

4 その他

○アデノウイルス感染症	16件	(小児科定点からの報告)
熊本:12件、天草:1件、八代:2件、水俣:1件		
○マイコプラズマ気管支炎	1件 熊本:1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ感染症	1件 天草:1件	(小児科定点からの報告)
○流行性角結膜炎	2件 熊本:2件	(小児科定点からの報告)
○咽頭結膜熱	4件 熊本:4件	(眼科定点からの報告)
○インフルエンザA ワクチン2回済み		(小児科定点からの報告)
○インフルエンザA	(人吉	小児科定点からの報告)
○熊本の某保育園にてインフルエンザ流行中		(小児科定点からの報告)
○天草の某中学校においてインフルエンザA流行		(小児科定点からの報告)
○インフルエンザA 2回罹患	1件 熊本:1件	(小児科定点からの報告)
○ロタウイルス検査無し	5件 熊本:2件、八代:3件	(小児科定点からの報告)
○ロタウイルス等による嘔吐(下痢)症が多発	(人吉	小児科定点からの報告)
○ロタウイルスによる感染性胃腸炎、多発している	(八代	小児科定点からの報告)
○検査にてロタウイルス(+)が多い	(天草	小児科定点からの報告)
○胃腸炎の急増、特定の施設ではない	(天草	小児科定点からの報告)
○細菌性胃腸炎が目立つ、カンピロ、病原性大腸菌	(天草	小児科定点からの報告)
○RSウイルス抗原精密測定	1件	(小児科定点からの報告)
○急性細気管支炎(RSウイルス迅速試験陽性)	3件 熊本:3件	(小児科定点からの報告)
○RSウイルスによる細気管支炎とマイコプラズマによる気管支肺炎の合併	(八代	小児科定点からの報告)
○原因不明のウイルス性疾患発症	2件	(菊池 小児科定点からの報告)
○ヘルペス性歯肉口内炎+溶連菌感染症	1件	(人吉 小児科定点からの報告)
○咽頭、便アデノウイルス感染	1件	(人吉 小児科定点からの報告)
○感染性胃腸炎、ヘルパンギーナが多い		
感染性胃腸炎は、年齢層が幅広い。1歳から中学生まで多い	(天草	小児科定点からの報告)
○溶連菌が増加してきている。	(天草	小児科定点からの報告)
○百日咳(東浜株:320倍、山口株:2560倍)	1件	(小児科定点からの報告)
○百日咳(東浜株:320倍、山口株:1280倍)	1件	(人吉 小児科定点からの報告)
○百日咳(DPTワクチン未接種、3歳男児)	1件	(有明 小児科定点からの報告)
○川崎病	2件 熊本:1件、八代:1件	(小児科定点からの報告)
○STD混合感染	4件	(STD定点からの報告)
・性器クラミジア感染症+淋菌感染症	熊本:3件、御船:1件	

【特記事項により情報提供された医療機関】

- 熊本 : 末次内科医院、小島内科小児科医院、西村内科医院、立石内科、慶徳加来病院、野津原内科医院、北野小児科医院、ことひらクリニック、浦本医院、二宮小児科医院、はらぐちこどもクリニック、ぺえ小児科医院、宮竹小児科医院、赤星医院、みうら小児科、なかしま小児科、菅医院、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこどもクリニック、福田病院、越山眼科医院
- 山鹿 : 山鹿市立病院、井上小児科、植木病院、師井医院、東内科小児科医院
- 菊池 : 西山医院、さとう医院、なみかわ小児科、てらしま小児科医院、みやの小児科、成松内科医院、いけざわこどもクリニック
- 御船 : 伴病院、野田医院、市原産婦人科医院
- 阿蘇 : 小野主生医院、阿蘇温泉病院、小国公立病院
- 八代 : 大塚医院、中村内科医院、和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科、熊本労災病院
- 水俣 : 宮竹医院
- 人吉 : 堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院、公立多良木病院、やまむら医院
- 有明 : 坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、浦田医院、池田医院、ひらしま小児科医院
- 宇城 : 尾崎医院、上野小児科医院、しまだこどもクリニック、うしじま小児科クリニック
- 天草 : 高木小児科医院、しまだ小児科、上天草総合病院

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 報告数 217件(前月比 0.1、前年比 0.1)でした。2月をピークに引き続き減少みられ、4月は3月の10分の1の件数でした。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 3,780件(前月比 0.6、前年比 0.6)でした。3月に比べ大幅に減少しました。インフルエンザと感染性胃腸炎の減少によるものです。一方、水痘、ヘルパンギーナについては4月に入り100名近くの増加を認めました。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 19件(前月比 0.6、前年比 1.0)でした。少数の報告で例年並みの推移を示しています。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 60件(前月比 1.3、前年比 1.2)でした。前月に比べ若干の増加をみとめ、これから夏季に向けて増加すると予想されます。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 242件(前月比 1.1、前年比 0.6)でした。ほぼ横ばいで推移しています。前年よりは少ない件数ですが、その中で熊本、菊地からの報告が多いようです。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 2,104件(前月比 0.7、前年比 1.4)でした。今年は最も多い3月をピークに4月は減少に転じました。乳幼児から成人まで幅広い年齢層で報告がみられます。
5. 水痘: 報告数 388件(前月比 1.4、前年比 1.0)でした。1月から漸減傾向であったものが4月は増加に転じました。熊本、菊池、水俣、宇城からの報告が多いようです。
6. 手足口病: 報告数 38件(前月比 0.9、前年比 0.2)でした。4月は例年並みに少数の報告でとどまっています。
7. 伝染性紅斑: 報告数 8件(前月比 1.6、前年比 0.6)でした。昨年から低い水準で推移しています。
8. 突発性発しん: 報告数 184件(前月比 1.1、前年比 1.1)でした。ほぼ例年並みの推移を示しています。
9. 百日咳: 報告数 3件(前月比 1.1、前年比 3.0)でした。昨年同時期と比較すると増加傾向にあるようです。地域的には熊本:1件、人吉:1件、有明:1件でした。年齢別では3歳:1件、10~14歳:1件、20歳以上:1件と学童、成人の報告がみられます。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 176件(前月比 2.8、前年比 3.6)でした。3月から引き続き増加を認めます。これから夏季に向けてさらに増加するものと予想されます。天草からの報告が多いようです。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 69件(前月比 1.4、前年比 1.5)でした。前月に比べわずかに増加傾向がみら

れます。人吉からの報告が多いようです。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎： 報告数 2件(前月比 2. 0、前年比―)でした。熊本からの報告です。
2. 流行性角結膜炎： 報告数 72件(前月比 1. 5、前年比1. 5)でした。前月比、前年比とも増加しています。年齢別には20～49歳に53%と多発していますが、1～4歳にも15%と増加しています。地区別では熊本63件、菊池3件、有明3件、天草3件の報告です。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 60件(前月比 1. 0、前年比 0. 9)でした。ここ数ヶ月大きな変化はありません。男女別では、44件(73. 3%)が女性でした。年齢別では、29歳以下が43件(71. 6%)でした。地域別では、いつものように熊本が42件と多く、御船、宇城とつづきます。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 24件(前月比 2. 0、前年比 1. 4)でした。前月比、前年比ともやや増加しています。男女別では、女性が16件(66. 7%)でした。しかも各年齢に発生しています。地域別では、熊本が18件、八代3件でした。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 7件(前月比 0. 4、前年比 1. 2)でした。前月は増加していましたが4月は例年同様でした。男女別は、女性が6件と大多数を占めています。年齢別では、44歳以下の各年代に散見されます。地域別では、熊本に限られていました。
4. 淋菌感染症: 報告数 19件(前月比 1. 1、前年比 0. 8)でした。この3ヶ月は10件台止まりです。男女別では、11件(57. 9%)が男性でした。年齢別では、44歳以下が18件(94. 7%)でした。特に19歳以下が6件ありました。地域別では、熊本が12件、宇城4件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告数 1件(前月比 1. 0、前年比 1. 0)でした。
年齢別では、30～34歳：1件でした。地域別は、熊本：1件でした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告はありませんでした。
3. マイコプラズマ肺炎: 報告数 5件(前月比 1. 7、前年比 5. 0)でした。
年齢別では、0歳:1件、1～4歳:2件、5～9歳:1件、25～29歳:1件でした。
地域別は、熊本:3件、人吉、有明:各1件でした。
4. クラミジア肺炎: 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:
報告数 79件(前月比 1. 0、前年比 1. 2)でした。
年齢別では、50件(63%)は70歳以上でした。
2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:
報告数 3件(前月比 0. 8、前年比 -)でした。
3. 薬剤耐性緑膿菌感染症:
報告はありませんでした。

届け出対象感染症

- | | |
|--------------|---|
| 1類感染症: | 報告はありませんでした。 |
| 2類感染症: | 結核: 19件 |
| 3類感染症: | 報告はありませんでした。 |
| 4類感染症: | 報告はありませんでした。 |
| 5類感染症(全数把握): | 急性脳炎: 1件
クロイツフェルトヤコブ病: 1件
後天性免疫不全症候群: 2件、
梅毒: 2件(女性: 2件)、
麻しん: 3件
(熊本: 3件) |

〔定点観測医情報〕

(5月報) 平成20年4月28日～平成20年6月1日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ 9件 熊本：5件、有明：2件、宇城：2件
3歳(1)、4歳(1)、6歳(1)、8歳(1)、10～14歳(1)、20歳以上(4)

○水痘 30件
1歳(2)、2歳(3)、3歳(9)、4歳(6)、5歳(3)、6歳(1)、7歳(3)、9歳(1)、10～14歳(2)

○流行性耳下腺炎 7件
1歳(2)、3歳(1)、4歳(3)、8歳(1)

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ 10件 熊本：2件、菊池：4件、有明：2件、宇城：2件
2歳(1)、3歳(2)、7歳(1)、20歳以上(6)

○水痘 31件
1歳未満(1)、1歳(8)、2歳(4)、3歳(6)、4歳(3)、5歳(3)、6歳(3)、9歳(1)、10～14歳(1)、20歳以上(1)

○流行性耳下腺炎 4件
2歳(2)、4歳(1)、5歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ 20件
・インフルエンザA 13件
・インフルエンザB 6件
・インフルエンザ型不明 1件

○咽頭結膜熱 4件

○A群溶連菌咽頭炎 94件

○感染性胃腸炎 117件
・ロタウイルス 40件
・カンピロバクター 34件
・サルモネラ 2件
・病原性大腸菌 16件
・アデノウイルス 14件
・黄色ブドウ球菌 1件
・混合感染 10件
(カビ^oカ^oク^oター+病原性大腸菌：8件、カビ^oカ^oク^oター+ロウイルス+アデノウイルス：1件、
病原性大腸菌+黄色ブドウ球菌：1件)

○気道感染症 13件
・アデノウイルス 13件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

○ヘルペスウイルス関連 6件
・ヘルペス性歯肉口内炎 1件
・ヘルペス性口内炎 4件

・単純ヘルペス	1件
○帯状疱疹	4件
○伝染性単核球症	1件

4 その他

○アデノウイルス感染症	14件	熊本：13件、八代：1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ肺炎	3件	熊本：1件、天草：1件、菊池：1件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス抗原	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス 陽性	1件	水俣：1件	(小児科定点からの報告)
○百日咳（東浜株：40倍、山口株：320倍）	1件		(小児科定点からの報告)
○百日咳 DPT接種済	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○ヘルパンギーナの急増、地域の偏りはない。			(天草 小児科定点からの報告)
○ヘルパンギーナの地域性なし。			(天草 小児科定点からの報告)
○ヘルパンギーナ増加継続している			(天草 小児科定点からの報告)
○ヘルパンギーナ+突発性発疹	1件	八代：1件	(小児科定点からの報告)
○溶連菌+ヘルパンギーナ	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○水痘の出現、県内で流行していた水痘が当地域で少なかったが出現し始めた。			(天草 小児科定点からの報告)
○水痘、感染性胃腸炎がまだ多いです。			(宇城 小児科定点からの報告)
○水痘の発生			(天草 小児科定点からの報告)
○急性咽頭炎+感染性腸炎（アデノウイルス 陽性）			(八代 小児科定点からの報告)
○マイコプラズマが非常に疑われる人2名（検査未実施）			(天草 小児科定点からの報告)
○急性咽頭炎+結膜炎（アデノウイルス陽性）	1件	八代：1件	(小児科定点からの報告)
○流行性角結膜炎	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○川崎病	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○ボストン発疹	1件	山鹿：1件	(小児科定点からの報告)
○STD混合感染	6件		(STD定点からの報告)
・性器クラミジア感染症+淋菌感染症		熊本：6件	

【特記事項により情報提供された医療機関】

熊本	：北野小児科医院、ことひらくクリニック、浦本医院、にのみやクリニック、はらぐちこどもクリニック、宮竹小児科医院、みうら小児科、なかしま小児科、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこどもクリニック、越山眼科医院、福田病院、平山泌尿器科医院
山鹿	：井上小児科、植木病院
菊池	：西山医院、なみかわ小児科、てらしま小児科医院、みやの小児科、成松内科医院、いげざわこどもクリニック
阿蘇	：小野主生医院、馬原内科医院
八代	：和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科
水俣	：宮竹医院
人吉	：堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院、やまむら医院
有明	：坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、池田医院、ひらしま小児科医院、田尻医院
宇城	：尾崎医院、上野小児科医院、宇賀岳病院、しまだこどもクリニック
天草	：しまだ小児科、天草市立牛深市民病院

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 報告数 22件(前月比 0.1、前年比 0.0)でした。著明な減少傾向が見られます。例年同様の傾向です。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 3,788件(前月比 1.0、前年比 1.1)でした。前月、前年なみの発生数です。感染性胃腸炎、水痘、ヘルパンギーナ、A群溶連菌咽頭炎の報告数が目立ちます。前月より増加した疾患は手足口病、伝染性紅斑、ヘルパンギーナでした。流行性耳下腺炎が増加傾向を示しています。百日咳3件の報告ですが、今後の動きに注意が必要でしょう。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 10件(前月比 0.5、前年比 2.5)でした。減少してきています。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 95件(前月比 1.6、前年比 1.3)でした。増加傾向になってきています。菊池地区(10.5)の発生が多いです。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 345件(前月比 1.4、前年比 0.7)でした。今年に入ってからからは今月から増加傾向を示し始めました。熊本(14.5)、菊池(12.8)での発生が多いです。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 1,613件(前月比 0.8、前年比 1.7)でした。減少傾向がみられますが前年に比し1.7倍の発生件数です。菊池(71.8)、宇城(55.3)での発生が目立ちます。乳幼児だけでなく、10歳以上の年長児の報告も多くみられます。
5. 水痘: 報告数 524件(前月比 1.4、前年比 1.3)でした。前月、前年より増加しています。宇城(22.8)、菊池(22.5)での発生が目立ちます。幼児期を中心に発生しています。
6. 手足口病: 報告数 101件(前月比 2.7、前年比 0.3)でした次第に増加してきています。八代(8.0)での発生が目立ちます。例年同様の傾向です。
7. 伝染性紅斑: 報告数 18件(前月比 2.3、前年比 0.6)でした。3月から増加傾向を示しています。
8. 突発性発しん: 報告数 244件(前月比 1.3、前年比 1.6)でした。例年よりやや多い発生数です。
9. 百日咳: 報告数 3件(前月比 1.0、前年比 3.0)でした。多くないものの発生が続いています。2例は8歳、10~14歳児です。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 395件(前月比 2.2、前年比 3.7)でした。前月に続き傾向増加が見られます。前年に比し報告数が多いです。天草(34.0)、水俣(15.0)での流行が目立ちます。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 129件(前月比 1.9、前年比 4.0)でした。2月以降次第に増加傾向を示していますが、5月の報告は前月比1.9と急に増加してきています。人吉(20.7)からの報告が多いです。幼児中心の発生です。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎: 報告数 1件(前月比 0.5、前年比 0.5)でした。熊本からの報告です。
2. 流行性角結膜炎: 報告数 69件(前月比 1.0、前年比1.6)でした。年齢別では、2歳～5歳の乳幼児では先月よりも減少しています。地区別では熊本55、菊池3、有明5、天草6の報告数です。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 74件(前月比 1.2、前年比 1.0)でした。僅かに上昇しており、今から夏にかけて注意が必要です。男女別では、53件(71.6%)が女性でした。年齢別では、29歳以下が60件(81.1%)でした。地域別では、熊本が55件、御船8件、宇城7件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 22件(前月比 0.9、前年比 1.7)でした。大きな増減は認められません。男女別では、女性が15件(68.2%)でした。年齢別では、高齢にも見られています。地域別では、熊本が11件、八代6件でした。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 5件(前月比 0.7、前年比 1.0)でした。発生数はずっと少なくなっています。地域別では、熊本の発生です。
4. 淋菌感染症: 報告数 29件(前月比 1.5、前年比 1.1)でした。大発生のきざしは無いようです。男女別では、殆ど差が無く男性14件、女性15件でした。年齢別では、好発年齢もないようです。地域別では、殆どが熊本でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告数 2件(前月比 2.0、前年比 2.0)でした。
年齢別では、1～4歳:1件、30～34歳:1件でした。
地域別は、熊本:1件、有明:1件でした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告数 5件(前月比 一、前年比 1.7)でした。
年齢別では、9歳以下:4件、35～39歳:1件でした。
地域別は、すべて熊本でした。
3. マイコプラズマ肺炎: 報告数 3件(前月比 0.6、前年比 0.6)でした。
年齢別では、5～9歳:1件、15～19歳:1件、35～39歳:1件でした。
地域別は、熊本、阿蘇、天草:各1件でした。
4. クラミジア肺炎: 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:
報告数 74件(前月比 0.9、前年比 1.2)でした。
年齢別では、57件(77%)は70歳以上でした。

2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:

報告数 4件(前月比 1. 3、前年比 2. 0)でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症:

報告数 1件(前月比 ー、前年比 ー)でした。

届け出対象感染症

1類感染症: 報告はありませんでした。

2類感染症: 結核:27件

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症:6件

4類感染症: 報告はありませんでした。

5類感染症(全数把握):梅毒:6件(男性:3件、女性:3件)、

破傷風:1件、

バンコマイシン耐性腸球菌感染症

風しん:6件

麻疹:10件(熊本:4件、菊池:1件、水俣:1件、天草:4件)

〔定点観測医情報〕

(6月報) 平成20年6月2日～平成20年6月29日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ ありませんでした。

○水痘 19件
1歳(1)、2歳(2)、3歳(9)、4歳(4)、5歳(2)、6歳(1)

○流行性耳下腺炎 ありませんでした。

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ ありませんでした。

○水痘 22件
1歳未満(4)、1歳(6)、2歳(1)、3歳(3)、4歳(7)、5歳(1)

○流行性耳下腺炎 6件
3歳(3)、5歳(1)、6歳(1)、20歳以上(1)

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ ありませんでした。

○咽頭結膜熱 3件

○A群溶連菌咽頭炎 76件

○感染性胃腸炎 52件
・ロタウイルス 2件
・カンピロバクター 23件
・サルモネラ 3件
・病原性大腸菌 11件
・アデノウイルス 2件
・黄色ブドウ球菌 3件
・混合感染 8件

(カビロバクター+病原性大腸菌:5件、黄色ブドウ球菌+カビロバクター:1件、
病原性大腸菌+黄色ブドウ球菌:2件)

○気道感染症 22件
・アデノウイルス 22件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

○ヘルペスウイルス関連 5件
・ヘルペス性歯肉口内炎 4件
・ヘルペス性口内炎 1件

○帯状疱疹 3件

○伝染性単核球症 4件

4 その他

○アデノウイルス感染症	11件	熊本：9件、八代：2件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス抗原	8件	熊本：7件、水俣：1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ肺炎	4件	熊本：2件、菊池：1件、八代：1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ気管支炎	1件	菊池：1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ感染あるも肺炎症状無し			(菊池 小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ肺炎 320倍			(菊池 小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ感染あるも肺炎なし			(菊池 小児科定点からの報告)
○高校生を中心にマイコプラズマ肺炎と思われる気管支炎が流行している			(八代 小児科定点からの報告)
○流行性耳下腺炎	3件	熊本：3件	(小児科定点からの報告)
○百日咳(東浜株：160×、山口株：80×、ワクチン歴不明)			(八代 小児科定点からの報告)
○百日咳(東浜株：320×、山口株：160×)			(人吉 小児科定点からの報告)
○百日咳(東浜株：320×、山口株：640×)			(人吉 小児科定点からの報告)
○百日咳 予防接種3回済(接種日不明)			(山鹿 小児科定点からの報告)
○八代市北部の保育園で手足口病の流行が見られる。			(八代 小児科定点からの報告)
○手足口病が増えてきている			(菊池 小児科定点からの報告)
○宇城市小川町の保育園で、6月初めから水痘流行中(7名発生) 園として予防策を実施中			(宇城 小児科定点からの報告)
○カンピロバクターも散発している			(菊池 小児科定点からの報告)
○咽頭アデノウイルス+RSウイルス			(人吉 小児科定点からの報告)
○エコーウイルス様発疹症を散見します			(宇城 小児科定点からの報告)
○ヘルパンギーナ再び増加			(天草 小児科定点からの報告)
○細菌性下痢が目立つ			(天草 小児科定点からの報告)
○溶連菌性肛囲皮膚炎	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○腸管出血性大腸菌感染症(再掲) 人吉；0157、VT2(+)：1件、天草；血清型不明、VT1(+)：1件			(小児科定点からの報告)
○セラチア検出			(阿蘇 基幹定定点からの報告)
○STD混合感染	5件		(STD定点からの報告)
・性器クラミジア感染症+淋菌感染症		熊本：4件	
・性器クラミジア感染症+カンジダ症		熊本：1件	

【特記事項により情報提供された医療機関】

熊本	：北野小児科医院、ことひらくクリニック、浦本医院、にのみやクリニック宮竹小児科医院、みうら小児科、なかしま小児科、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこどもクリニック、桑原産婦人科医院、福田病院、深水皮ふ科泌尿器科医院、平山泌尿器科医院
山鹿	：師井医院
菊池	：なみかわ小児科、いけざわこどもクリニック
阿蘇	：小野主生医院、馬原内科医院、阿蘇中央病院
八代	：和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科
水俣	：宮竹医院
人吉	：堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院
有明	：坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、ひらしま小児科医院
宇城	：上野小児科医院、しまだこどもクリニック
天草	：しまだ小児科

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: ありませんでした。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 2,982件(前月比 0.8、前年比 0.6)でした。前月比、前年比いずれも減少しています。殆どの疾患で減少していますが、百日咳が13件と例数は少ないとはいえ急増しており注意喚起が必要です。前月比の減少は、インフルエンザ(前月22→0件)、前年比の減少は、手足口病(前年 1,153→267)の著明な減少が要因と考えられます。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 1件(前月比 0.1、前年比 0.1)でした。人吉からの報告です。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 119件(前月比 1.3、前年比 1.3)でした。平成18年と平成19年の中間の報告数を呈し増加しています。水俣37件(18.5)、菊池26件(6.5)が多いようです。年齢では1歳を中心としていますが、幅広い年齢層からの報告があります。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 256件(前月比 0.7、前年比 0.5)でした。昨年より1ヶ月早い推移をしているようで、例年であればこのまま減少すると考えられます。熊本158件(11.3)、菊池35件(8.8)に多く、4～7歳を中心と幅広く流行しています。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 1,138件(前月比 0.7、前年比 1.0)でした。ほぼ例年同様の推移をしています。1～5歳が3桁の報告数が多いのですが幅広い年齢層からの報告があります。特に菊池195件(48.8)からの報告が多く、以下宇城146件(36.5)、人吉101件(33.7)と続きます。県下の半数の地区が3桁の報告数です。
5. 水痘: 報告数 317件(前月比 0.6、前年比 1.0)でした。3月に減少した以外は例年同様の推移であり減少してきています。地域別では、宇城が45件(11.3)と多く、次いで菊池35件(8.8)、熊本117件(8.4)が続いています。阿蘇・御船が少ない以外は、全県より報告があります。年齢では1～4歳が多いようです。例年と同様であれば秋へ向け減少していくと考えられます。
6. 手足口病: 報告数 267件(前月比 2.6、前年比 0.2)でした。先月よりは増加していますが昨年に比べると少ないようで、一昨年と同様の推移と考えられます。地域別では、人吉50件(16.7)、八代65件(16.3)と多く、次いで菊池36件(9.0)、が続いています。
7. 伝染性紅斑: 報告数 3件(前月比 0.2、前年比 0.1)でした。2件是水俣、1件は菊池からの報告です。
8. 突発性発しん: 報告数 213件(前月比 0.9、前年比 0.8)でした。ともに例年並みです。菊池からの報告37件(9.3)が多いようですが、阿蘇・水俣・御船以外は2桁の報告数です。
9. 百日咳: 報告数 13件(前月比 4.3、前年比 2.6)でした。前月比、前年比ともに急増しています。報告があったのは、熊本6件(0.4)、人吉3件(1.0)、天草3件(0.8)、山鹿1件(0.3)の4地区です。年齢は全て3歳以上であり、9歳以上が半数(9例)を占めており、予防接種状況などの詳細な検討が必要であり、今後最も注目すべき疾患と考えられます。

10. ヘルパンギーナ: 報告数 320件(前月比 0.8、前年比 0.6)でした。例年ですと増加する時期に減少しています。天草60件(15.0)と宇城48件(12.0)、菊池46件(11.5)が多いようです。1歳児を中心とした幅広い年齢層から報告があります。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 111件(前月比 0.9、前年比 1.4)でした。昨年の50件前後の推移からすれば、5月からは減少したとはいえ前年比1.4倍と増加しており、再び増加するかどうか注目すべき疾患です。人吉30件(10.0)と、熊本43件(3.1)で報告の65%を占めています。各医療機関で任意の予防接種の案内を考慮していただきたいと考えます。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎: ありませんでした。
2. 流行性角結膜炎: 報告数 52件(前月比 0.8、前年比 0.7)でした。年齢別では、20～39歳に50%と多発しています。地区別では、熊本39件、菊池9件、有明2件、天草2件です。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 54件(前月比 0.7、前年比 0.7)でした。前月比、前年比とも減少しています。男女別では、女性が45件と圧倒的に多く見られています。年齢別では、女性は15～29歳に37件と多く、男性は20～24歳に4件と多く見られています。地域別では、熊本が35件と多く、次いで御船、宇城に各6件、山鹿4件、八代2件、天草に1件見られています。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 23件(前月比 1.0、前年比 1.1)でした。前月比では同数、前年比では僅かに増加しています。男女別では、女性が18件と多く見られました。年齢別では、女性は15～70歳以上に、男性でも20～69歳に幅広く見られています。地域別では、熊本が19件と圧倒的に多く、次いで八代に3件、天草に1件見られています。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 11件(前月比 2.2、前年比 1.6)でした。前月比、前年比とも著明に増加しています。男女別では、女性が7件と多く見られています。年齢別では、女性は15～34歳に見られ、男性は15～39歳に見られています。地域別では、熊本7件、八代3件、宇城に1件でした。
4. 淋菌感染症: 報告数 10件(前月比 0.3、前年比 0.5)でした。前月比、前年比とも著明に減少しています。男女別では、男性に8件と多く見られました。年齢別では、男性は15～44歳の間に見られ、女性は25～29歳と35～39歳に各1件見られました。地域別では、熊本が8件、次いで宇城2件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告はありませんでした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告数 4件(前月比 0. 8、前年比 0. 3)でした。
年齢別では、5～9歳: 3件、25～29歳: 1件でした。
地域別は、すべて熊本でした。
3. マイコプラズマ肺炎: 報告はありませんでした。
4. クラミジア肺炎: 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:
報告数 67件(前月比 0. 9、前年比 1. 2)でした。
年齢別では、46件(69%)は70歳以上でした。
2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:
報告数 3件(前月比 0. 9、前年比 1. 2)でした。
3. 薬剤耐性緑膿菌感染症:
報告数 1件(前月比 1. 0、前年比 -)でした。

届け出対象感染症

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核: 24件
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症: 20件
- 4類感染症: デング熱: 1件
- 5類感染症(全数把握): アメーバ赤痢: 2件、
梅毒: 1件(男性: 1件)、
急性脳炎: 1件、
クロイツフェルト・ヤコブ病: 1件
劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 1件
後天性免疫不全症候群: 1件
風疹: 1件
麻疹: 1件(熊本: 1件)

〔定点観測医情報〕

(7月報) 平成20年6月30日～平成20年8月3日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

- インフルエンザ ありませんでした。
- 水痘 17件
1歳(2)、2歳(3)、3歳(4)、4歳(3)、5歳(2)、6歳(1)、8歳(1)、10～14歳(1)
- 流行性耳下腺炎 4件
1歳(1)、5歳(1)、6歳(1)、8歳(1)

(2) ワクチン未接種者の罹患

- インフルエンザ ありませんでした。
- 水痘 13件
1歳未満(2)、1歳(2)、2歳(7)、3歳(2)
- 流行性耳下腺炎 1件
2歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

- インフルエンザ ありませんでした。
- 咽頭結膜熱 8件
- A群溶連菌咽頭炎 64件
- 感染性胃腸炎 58件
 - ・ロタウイルス 1件
 - ・カンピロバクター 24件
 - ・サルモネラ 2件
 - ・病原性大腸菌 10件
 - ・アデノウイルス 9件
 - ・黄色ブドウ球菌 6件
 - ・MRSA 1件
 - ・混合感染 5件
(カンピロバクター+病原性大腸菌: 4件、病原性大腸菌+サルモネラ: 1件)
- 気道感染症 31件
 - ・アデノウイルス 31件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

- ヘルペスウイルス関連 12件
 - ・ヘルペス性歯肉口内炎 9件
 - ・ヘルペス性口内炎 3件
- 帯状疱疹 8件
- 伝染性単核球症 2件

4 その他

○アデノウイルス感染症	8件	熊本:8件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス抗原	7件	熊本:6件、天草:1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ肺炎	4件	熊本:4件	(小児科定点からの報告)
○流行性角結膜炎	6件	熊本:6件	(小児科定点からの報告)
○急性細気管支炎	2件	熊本:2件	(小児科定点からの報告)
○川崎病	2件	八代:1件、有明:1件	(小児科定点からの報告)
○淋菌性結膜炎	1件	熊本:1件	(眼科定点からの報告)
○カポジ水痘様発疹症			(熊本 小児科定点からの報告)
○EBウイルス	1件	熊本:1件	(小児科定点からの報告)
○無菌性髄膜炎	1件	熊本:1件	(小児科定点からの報告)
○無菌性髄膜炎(疑い)が数名(集団施設ではない)			(天草 小児科定点からの報告)
○急性鼻咽頭炎+感染性腸炎(アデノウイルス感染による)			(八代 小児科定点からの報告)
○急性鼻咽頭扁桃炎+結膜炎+感染性腸炎(アデノウイルス感染による)			(八代 小児科定点からの報告)
○急性鼻咽頭炎	1件	八代:1件	(小児科定点からの報告)
(アデノウイルス陽性、患児同胞2人も同様感染有り)			
○ヘルパンギーナ再増加、施設のかたよりはなし			(天草 小児科定点からの報告)
○ヘルパンギーナを伴う突発性発疹症			(宇城 小児科定点からの報告)
○ボストン発疹症			(有明 小児科定点からの報告)
○下痢症からの細菌検出例が目立つ、原因食、原因の特定は出来てない			(天草 小児科定点からの報告)
○年長児、大人の胃腸炎が7月29日から増えている			(菊池 小児科定点からの報告)
○エコーウイルス様発疹症あり			(宇土 小児科定点からの報告)
○ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群			(有明 小児科定点からの報告)
○ウイルス性発疹症多くなっている(エコーウイルス?)			(八代 小児科定点からの報告)
○手足口病が出始めた			(天草 小児科定点からの報告)
○手足口病、やや多い施設はあるが複数の施設からの発症			(天草 小児科定点からの報告)
○手足口病の急増、2保育園を中心に			(天草 小児科定点からの報告)
○熱のある手足口病、熱のないヘルパンギーナが散見される			(天草 小児科定点からの報告)
○百日咳	6件	熊本:3件、天草:1件、人吉:2件	
東浜株:80倍、山口株:80倍、先週分 / 東浜株:160倍、山口株:160倍 /			
東浜株:10倍未満、山口株:20倍、DPTワクチン4回接種済:5歳 / 予防接種なし:3歳 /			
山口株(+)DPT接種不明:20歳以上 / 東浜株40倍 山口株40倍:20歳以上			
○水痘と百日咳の混合感染	1件	熊本:1件	(小児科定点からの報告)
・山口株(+)、DPTワクチン 3回接種済:1歳			
○STD混合感染	3件		(STD定点からの報告)
・性器クラミジア感染症+淋菌感染症 熊本:3件			

【特記事項により情報提供された医療機関】

熊本	: 北野小児科医院、ことひらくクリニック、浦本医院、にのみやクリニック、宮竹小児科医院、みうら小児科、なかしま小児科、菅医院、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこどもクリニック、福田病院、平山泌尿器科医院
山鹿	: 師井医院
菊池	: なみかわ小児科、いけざわこどもクリニック
阿蘇	: 小野主生医院、馬原内科医院
八代	: 和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科
水俣	: 宮竹医院
人吉	: 堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院
有明	: 坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、ひらしま小児科医院
宇城	: 上野小児科医院、しまだこどもクリニック、宇賀岳病院
天草	: しまだ小児科、高木小児科医院、天草市立牛深市民病院

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: ありませんでした。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 3,617件(前月比 1.2、前年比 0.9)でした。前月比では増加傾向の中で、手足口病 710件(前月比 2.7)、ヘルパンギーナ 453件(前月比 1.4)、咽頭結膜熱 155件(前月比 1.3)、突発性発疹 257件(前月比 1.2)、流行性耳下腺炎 141件(前月比 1.3)が増加しました。一方、感染性胃腸炎は 1,133件(前月比 1.0、前年比 1.5)と前月と変わらないものの、高めで推移していますので、まだ、注意が必要です。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 6件(前月比 6.0、前年比 1.2)でした。前月比、前年比とも増加しました。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 155件(前月比 1.3、前年比 1.9)でした。水俣(16.0)が多いようです。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 196件(前月比 0.8、前年比 1.1)でした。前月比では漸減しました。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 1,133件(前月比 1.0、前年比 1.5)でした。前月と変わらずに推移しました。県下全域からの発生をみていますが、菊池(47.0)、人吉(46.3)、宇城(35.3)が特に多いようです。
5. 水痘: 報告数 238件(前月比 0.8、前年比 1.2)でした。前月比では漸減しました。
6. 手足口病: 報告数 710件(前月比 2.7、前年比 0.6)でした。前月比では、著増しました。人吉(49.7)、山鹿(23.0)、八代(22.0)からが特に多いようです。
7. 伝染性紅斑: 報告数 5件(前月比 1.7、前年比 0.2)でした。前月比では、増加しました。
8. 突発性発しん: 報告数 257件(前月比 1.2、前年比 1.4)でした。前月比では、増加しました。
9. 百日咳: 報告数 10件(前月比 0.8、前年比 1.1)でした。一定の発生をみています。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 453件(前月比 1.4、前年比 0.4)でした。前月比では、増加しました。天草(32.8)、宇城(19.3)、菊池(19.0)が多いようです。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 141件(前月比 1.3、前年比 2.8)でした。前月比、前年比とも漸増しました。人吉(12.3)が多いようです。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎: ありませんでした。
2. 流行性角結膜炎: 報告数 136件(前月比 2.6、前年比 2.5)でした。7月に入り急激に増加しています。年齢別では1～5歳の26%、20～39歳の34%と2峰性を示しており、夏休みがない保育園では8月も注意が必要かと思われます。地域別では熊本 92件、菊池 38件、有明 1件、

天草 5件となっています。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 53件(前月比 1. 0、前年比 1. 0)でした。前月比、前年比ともほぼ同数でした。男女別では、女性が38件と多く見られています。年齢別では、女性は15～29歳に33件と多く、男性は20～34歳に12件と多く見られています。地域別では、熊本が42件と多く、次いで有明4件、御船、宇城に各3件、山鹿1件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 23件(前月比 1. 0、前年比 1. 4)でした。前月比では同数、前年比では増加しています。男女別では、女性が14件と多く見られました。年齢別では、女性は15～70歳以上に幅広く見られ、男性でも25～29歳に5件と多く見られています。地域別では、熊本が17件と圧倒的に多く、次いで八代に4件、有明、宇城に各1件見られています。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 9件(前月比 0. 8、前年比 1. 1)でした。前月比では減少していますが、前年比では僅かに増加しています。男女別では、男性が6件と多く見られています。年齢別では、女性は25～49歳に見られ、男性は15～24歳に見られています。地域別では、熊本5件、宇城3件、御船1件でした。
4. 淋菌感染症: 報告数 18件(前月比 1. 8、前年比 0. 9)でした。前月比では著明に増加していましたが、前年比では僅かに減少しています。男女別では、男性に11件と多く見られました。年齢別では、男性は25～29歳に5件と多く見られ、女性は15～24歳に6件と多く見られました。地域別では、熊本が12件、次いで宇城4件、有明2件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告はありませんでした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告数 13件(前月比 3. 3、前年比 3. 3)でした。年齢別では、1～4歳が4件、5～9歳が7件、20～24歳: 1件、25～29歳が1件でした。地域別は、すべて熊本でした。
3. マイコプラズマ肺炎: 報告数 2件(前月比 ー、前年比 2. 0)でした。年齢別では、25～29歳が1件、70歳以上が1件でした。地域別は、すべて天草でした。
4. クラミジア肺炎: 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:
報告数58件(前月比 0. 9、前年比 1. 0)でした。
年齢別では、41(71%)は70歳以上でした。
2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:
報告数 1件(前月比 0. 3、前年比 0. 3)でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症：

報告はありませんでした。

届け出対象感染症

1類感染症： 報告はありませんでした。

2類感染症： 結核：30件

3類感染症： 腸管出血性大腸菌感染症：8件

4類感染症： レジオネラ症：1件

5類感染症(全数把握)：アメーバ赤痢：1件、
梅毒：1件(女性：1件)、

〔定点観測医情報〕

(8月報) 平成20年8月4日～平成20年8月31日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ 4件 八代：2件、宇城：2件
10～14歳(1)、20歳以上(3)

○水痘 9件
1歳(3)、2歳(2)、3歳(1)、4歳(1)、5歳(1)、6歳(1)

○流行性耳下腺炎 2件
6歳(1)、10～14歳(1)

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ ありませんでした。

○水痘 11件
1歳未満(2)、1歳(4)、2歳(3)、4歳(2)

○流行性耳下腺炎 ありませんでした。

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ 4件
・インフルエンザA 4件
・インフルエンザB 0件
・インフルエンザ型不明 0件

○咽頭結膜熱 ありませんでした。

○A群溶連菌咽頭炎 26件

○感染性胃腸炎 60件
・カンピロバクター 18件
・サルモネラ 8件
・病原性大腸菌 17件
・アデノウイルス 5件
・黄色ブドウ球菌 2件
・混合感染 10件
(病原性大腸菌+黄色ブドウ球菌：1件、ロウウイルス+アデノウイルス：1件、カンピロバクター+病原性大腸菌：4件、
黄色ブドウ球菌+カンピロバクター：1件、サルモネラ09+Aeromonas hydrophila：1件、
病原性大腸菌018+病原性大腸菌0153：1件、病原性大腸菌01+病原性大腸菌018：1件)

○気道感染症 25件
・アデノウイルス 25件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

○ヘルペスウイルス関連 9件
・ヘルペス性歯肉口内炎 8件
・ヘルペス性口内炎 1件

○帯状疱疹 4件

4 その他

- アデノウイルス抗原 9件 熊本:9件 (小児科定点からの報告)
- アデノウイルス感染症 3件 熊本:3件 (小児科定点からの報告)
- マイコプラズマ肺炎 1件 菊池:1件 (小児科定点からの報告)
- 流行性角結膜炎 10件 熊本:6件、阿蘇:4件 (小児科定点からの報告)
- 咽頭結膜熱 3件 熊本:2件、天草:1件 (眼科定点からの報告)
- 急性細気管支炎 1件 熊本:1件 (小児科定点からの報告)
- 手足口病、再感染 1歳 1件 熊本:1件 (小児科定点からの報告)
- 手足口病が増加している (菊池 小児科定点からの報告)
- 流行性耳下腺炎+溶連菌感染症:1件 (人吉 小児科定点からの報告)
- 熊本市内2保育所でRS感染症 (小児科定点からの報告)
- 手足口病で高熱を伴う例が目立つ (天草 小児科定点からの報告)
- 流行性耳下腺炎+手足口病:1件 (人吉 小児科定点からの報告)
- 無菌性髄膜炎 1件 八代:1件 (小児科定点からの報告)
- 8月に入り伝染性膿痂疹で受診する園児が例年になく多く、
起因菌としてMRSAが検出される率が高い (八代 小児科定点からの報告)
- ヘルパンギーナ再び増加。手足口病の減少 (天草 小児科定点からの報告)
- EBウイルス感染症 1件 熊本:1件 (小児科定点からの報告)
- ムンプス、手足口病合併 ワクチン未接種 (熊本 小児科定点からの報告)
- ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群 (有明 小児科定点からの報告)
- 手足口病 7月、8月 2回罹患 1歳 (有明 小児科定点からの報告)
- 手足口病が微増 (天草 小児科定点からの報告)
- インフルエンザ 1件 八代:1件 (インフルエンザ定点からの報告)
- (市内施設にて、発症した方と接触(8月4日に接触、8月7日発症)、家禽との接触なし、
ワクチンは、昨年11月に接種)
- 百日咳 7件 熊本:7件 (小児科定点からの報告)
- (東浜株 640倍 山口株5120倍:10~14歳 / 東浜株 10倍未満 山口株 640倍:DPT済 4歳 /
東浜株 640倍 山口株 10倍未満:DPT済 20歳以上 / 東浜株 10倍未満 山口株 10倍未満:DPT未 4歳 /
東浜株:10倍未満、山口株:20倍 DPT不明 4歳 / 東浜株:10倍未満、山口株:20倍 DPT不明 5歳 /
東浜株:40倍、山口株:640倍 DPT1回のみ 11歳)
- STD混合感染 8件 (STD定点からの報告)
- ・性器クラミジア感染症+淋菌感染症 熊本:4件、宇城:2件
 - ・性器クラミジア感染症+性器ヘルペスウイルス感染症 熊本:2件

【特記事項により情報提供された医療機関】

- 熊本 : 北野小児科医院、ことひらくクリニック、浦本医院、にのみやクリニック、はらぐちこどもクリニック、
宮竹小児科医院、みうら小児科、なかしま小児科、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこども
クリニック、福田病院、深水皮ふ科・泌尿器科医院、平山泌尿器科医院
- 菊池 : なみかわ小児科、いけざわこどもクリニック
- 阿蘇 : 小野主生医院、馬原内科医院
- 八代 : 和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科、久原内科消化器科クリニック、古閑医院
- 人吉 : 堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院
- 有明 : 坂田小児科医院、こどもクリニック友枝
- 宇城 : 上野小児科医院、しまだこどもクリニック、宇賀岳病院、やまもと泌尿器科クリニック
- 天草 : しまだ小児科、高木小児科医院、うらた眼科

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 報告数 4件(前月比 一、前年比 0. 2)でした。前年同月の23件に比べると少ない報告となっています。地域では、八代:2件、宇城:2件となっています。年齢別では、10～14歳:1件、20歳以上:3件となっています。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 2, 716件(前月比 0. 8、前年比 0. 9)でした。前月比、前年比いずれも減少しています。夏場ではありますが、RS ウイルスが前月比、前年比ともに急増しており、注意喚起が必要です。前月比の減少は感染性胃腸炎の著明な減少が要因と考えられます。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 25件(前月比 4. 2、前年比 5. 0)でした。前月比、前年比とも増加しました。年齢では1才を中心に0才～4才まで流行しており、昨年より1ヶ月早い推移を示しています。秋から冬に向けて増加すると思われ、今後注目すべき疾患と考えられます。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 86件(前月比 0. 6、前年比 0. 8)でした。前月からは減少傾向です。菊池では流行中です。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 95件(前月比 0. 5、前年比 0. 6)でした。5月をピークに6月からは減少に転じています。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 705件(前月比 0. 6、前年比 0. 7)でした。3月をピークに8月まで減少が続いています。人吉では流行中です。
5. 水痘: 報告数 161件(前月比 0. 7、前年比 1. 1)でした。5月をピークに減少が続いています。地域としては人吉、宇城、菊池が多いようです。
6. 手足口病: 報告数 788件(前月比 1. 1、前年比 1. 9)でした。前年同月に比べかなり増加しており、昨年より1～2ヶ月遅い推移を示しています。地域としては人吉、菊池、山鹿が多いようです。年齢的には1～3才が中心です。
7. 伝染性紅斑: 報告数 1件(前月比 0. 2、前年比 0. 1)でした。低い水準で推移しています。
8. 突発性発しん: 報告数 211件(前月比 0. 8、前年比 0. 8)でした。ほぼ例年並みの推移を示しています。
9. 百日咳: 報告数 13件(前月比 1. 3、前年比 2. 6)でした。総数は少ないですが、6月からは増加傾向です。地域としては熊本が10件、水俣2件、有明1件です。年齢的には4才が4件で最も多く、全年令に分布し成人にも2件報告されています。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 257件(前月比 0. 6、前年比 0. 6)でした。7月をピークに減少に転じました。天草では流行中です。年齢では1才が中心で6ヶ月～3才の患者が多いようです。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 99件(前月比 0. 7、前年比 1. 4)でした。前年同時期に比べでの増加が続いています。地域としては人吉、宇城が多いようです。年齢では2～6才が中心ですが、

成人も2件報告されています。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎：ありませんでした。
2. 流行性角結膜炎： 報告数 121件(前月比 0.9、前年比 1.9)でした。地区別では熊本58、菊池31、有明14、天草18の報告です。年齢別では全年齢層に発症していますが、20～49歳に41%と多発しています。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 48件(前月比 0.9、前年比 0.7)でした。前月比、前年比とも減少しています。男女別では、女性が35件(72.9%)で男性が13件(27.1%)でした。年齢別では、41件(85.4%)が34歳以下の若い人でした。地域別では、熊本が40件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 15件(前月比 0.7、前年比 1.4)でした。多い発生ではありません。男女別では、特に今月はいつもと異なり、11件(73.3%)が男性でした。年齢別では、各年齢に発生が見られています。地域別では、すべて熊本からの発生でした。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 8件(前月比 0.9、前年比 0.8)でした。一桁台の発生です。男女別では、女性5件、男性3件見られています。年齢別では、34歳以下の若年者が5件(62.5%)でした。地域別では、熊本5件でした。
4. 淋菌感染症: 報告数 17件(前月比 0.9、前年比 0.5)でした。男女別では、男性に15件(88.2%)、女性2件(11.8%)でした。年齢別では13件(76.5%)が34歳以下の若年者でした。地域別では、熊本が10件、次いで宇城6件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告はありませんでした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告数 7件(前月比 0.5、前年比 0.9)でした。年齢別では、0歳：1件、10～14歳：3件、35～39歳：1件、40～44歳：2件でした。地域別は、熊本：6件、有明：1件でした。
3. マイコプラズマ肺炎: 報告数 1件(前月比 0.5、前年比 0.2)でした。年齢別では、1～4歳：1件でした。地域別は、熊本でした。
4. クラミジア肺炎: 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:
報告数 53件(前月比 0.9、前年比 1.1)でした。年齢別では、36件(68%)は70歳以上でした。

2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:

報告数 1件 (前月比 1.0、前年比 ー) でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症:

報告はありませんでした。

届け出対象感染症

1類感染症: 報告はありませんでした。

2類感染症: 結核: 22件

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症: 34件

4類感染症: A型肝炎: 1件

5類感染症(全数把握): アメーバ赤痢: 2件、

急性脳炎: 1件

梅毒: 5件(男性: 2件、女性: 3件)、

後天性免疫不全症候群: 1件

バンコマイシン耐性腸球菌感染症: 1件

〔定点観測医情報〕

(9月報) 平成20年9月1日～平成20年9月28日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ ありませんでした。

○水痘 4件

2歳(2)、4歳(1)、6歳(1)

○流行性耳下腺炎 2件

5歳(1)、7歳(1)

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ ありませんでした。

○水痘 13件

1歳(4)、2歳(6)、3歳(2)、4歳(1)

○流行性耳下腺炎 5件

1歳(1)、2歳(2)、6歳(1)、10～14歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ ありませんでした。

・インフルエンザA 0件

・インフルエンザB 0件

・インフルエンザ型不明 0件

○咽頭結膜熱 1件

○A群溶連菌咽頭炎 35件

○感染性胃腸炎 47件

・カンピロバクター 15件

・サルモネラ 5件

・病原性大腸菌 13件

・アデノウイルス 6件

・黄色ブドウ球菌 7件

・混合感染 1件

(カンピロバクター+病原性大腸菌：1件)

○気道感染症 18件

・アデノウイルス 18件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

○ヘルペスウイルス関連 8件

・ヘルペス性歯肉口内炎 6件

・ヘルペス性口内炎 2件

○带状疱疹 1件

○伝染性単核球症 1件

4 その他

○マイコプラズマ肺炎	3件	熊本：2件、菊池：1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ感染症	2件	八代：1件、天草：1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ迅速検査	2件	天草：2件	(小児科定点からの報告)
(20歳以上、マイコプラズマ肺炎で他院へ入院)			
○マイコプラズマ感染症(家族内)がある			(天草 小児科定点からの報告)
○クラミジア肺炎	2件	熊本：2件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス感染症	3件	熊本：3件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス抗原陽性	3件	熊本：3件	(小児科定点からの報告)
○手足口病2回罹患、1回目	7月30日		(熊本 小児科定点からの報告)
○手足口病	4回罹患	(H16.7月、H17.5月、H19.2月、H20.9月)	(有明 小児科定点からの報告)
○手足口病	3回罹患	(H19.5月、H20.7月、H20.9月)	(有明 小児科定点からの報告)
○手足口病と水痘の同日発病			(有明 小児科定点からの報告)
○水痘(再掲)、1ヶ月児、母親感染中、兄(1歳10ヶ月)8月罹患			(宇城 小児科定点からの報告)
○水痘の発生(同一保育施設)			(天草 小児科定点からの報告)
○水痘の流行(一保育園限定している)			(天草 小児科定点からの報告)
○水痘は同一保育施設			(天草 小児科定点からの報告)
○流行性角結膜炎	4件	熊本：3件、八代：1件	(小児科定点からの報告)
(発症の1週間前に急性咽頭扁桃炎あり、その回復期に合併：八代)			
○咽頭結膜熱	1件	熊本：1件(先週分)	(眼科定点からの報告)
○溶レン菌の再燃	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○EBウイルス感染症	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○非定型的な麻しん様疾患2例(1件の抗体検査中)			(八代 小児科定点からの報告)
○RSウイルスが今期初めて検出される(喘鳴と発熱)			(天草 小児科定点からの報告)
○4~8ヶ月児(1歳まで)の下痢多し			(菊池 小児科定点からの報告)
○百日咳	4件	熊本：4件	(小児科定点からの報告)
(東浜株：10倍未満、山口株：80倍[8月検査、東浜株：10倍未満、山口株：10倍]：4歳、DPT未 / 東浜株：10倍未満、山口株：10倍、1歳未満、DPT未 / 東浜株：10倍未満、山口株：20倍、3歳、DPT不明 / 東浜株：10倍以下、山口株：40倍：2歳、DPT済)			
○喀痰よりセラチア検出			(阿蘇 基幹定点からの報告)
○STD混合感染	6件		(STD定点からの報告)
・性器クラミジア感染症+淋菌感染症		熊本：5件	
・性器クラミジア感染症+尖圭コンジローマ(頸管炎)		御船：1件	

【特記事項により情報提供された医療機関】

熊本	：ことひらクリニック、浦本医院、にのみやクリニック、はらぐちこどもクリニック、宮竹小児科医院、みうら小児科、なかしま小児科、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこどもクリニック、越山眼科医院、桑原産科婦人科医院、福田病院
菊池	：なみかわ小児科、いけざわこどもクリニック
御船	：市原産婦人科医院
阿蘇	：阿蘇中央病院
八代	：和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科
水俣	：宮竹医院
人吉	：堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院
有明	：坂田小児科医院、こどもクリニック友枝
宇城	：上野小児科医院、しまだこどもクリニック、うしじま小児科クリニック
天草	：しまだ小児科

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 報告はありませんでした。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 2, 802件(前月比 1.0、前年比 1.5)でした。前月と変化ありません。その中で件数は少ないですがRSウイルス感染症の増加がやや目立ちます。全体的には感染性胃腸炎、手足口病、突発性発疹症が多くみられます。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 45件(前月比 1.8、前年比 2.8)でした。件数は少ないですが前月と比べ増加しています。また例年よりも立ち上がり早いので、今後の動向が注目されます。宇城、八代からの報告が若干多いようです。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 93件(前月比 1.1、前年比 1.1)でした。7月をピークに8月はほぼ半減しましたが、9月は再び微増しています。宇城からの報告が多いようです。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 109件(前月比 1.1、前年比 0.9)でした。ほぼ例年並みの件数でした。8、9月は年間を通じて最も少ない時期にあたり、例年並みの推移を示しています。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 807件(前月比 1.1、前年比 1.0)でした。全疾患のなかで最も多い件数ですが3月をピークに漸減しています。人吉、宇城、菊地、八代からの報告が多いようです。
5. 水痘: 報告数 150件(前月比 0.9、前年比 1.6)でした。5月をピークとして、その後の漸減傾向は例年並みの推移を示しています。その中で人吉からの報告が多いようです。
6. 手足口病: 報告数 750件(前月比 1.0、前年比 6.8)でした。感染性胃腸炎に次ぐ件数で、前月と変化ありません。例年6、7月をピークとする流行が、今年は秋季にずれ込む形で推移しています。菊地からの報告が多いようです。
7. 伝染性紅斑: 報告数 5件(前月比 5.0、前年比 1.3)でした。年間を通じて低い水準で推移しています。
8. 突発性発疹: 報告数 220件(前月比 1.0、前年比 1.1)でした。ほぼ例年並みの推移を示しています。
9. 百日咳: 報告数 3件(前月比 0.2、前年比 0.6)でした。6~8月に10件台と突出した報告がみられましたが9月は減少しました。すべて熊本からの報告で、6~11ヶ月、3歳台、9歳台でした。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 180件(前月比 0.7、前年比 1.0)でした。7月をピークに漸減しており例年並みの推移を示しています。その中で天草、菊地からの報告が目立ちます。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 80件(前月比 0.8、前年比 1.1)でした。5月から昨年を上回る件数で推移していましたが、9月はほぼ例年並みに落ち着いています。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎： 報告数 1件(前月比 ー、前年比 ー)でした。熊本からの報告です。
2. 流行性角結膜炎： 報告数 173件(前月比 1. 4、前年比 4. 3)でした。地区別は熊本72件、菊池48件、有明4件、天草49件と天草での発症が続いています。年齢別は1～4歳に25%、20～39歳に39%と多発しています。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症：報告数 50件(前月比 1. 0、前年比 0. 9)でした。前月比ではほぼ同数でしたが、前年比では僅かに減少していました。男女別は、女性が38件と多く見られています。年齢別は、女性は15～34歳に35件と多く、男性は20～34歳に8件と多く見られています。地域別は、熊本が38件と多く、次いで御船8件。有明、宇城に各2件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症：
報告数 19件(前月比 1. 3、前年比 1. 2)でした。前月比、前年比とも増加しています。男女別は、女性が11件と多く見られました。年齢別は、女性は15～70歳以上と幅広く見られ、男性でも25～59歳と幅広く見られています。地域別は、熊本が17件と圧倒的に多く、次いで八代に2件でした。
3. 尖圭コンジローマ： 報告数 10件(前月比 1. 3、前年比 2. 5)でした。前月比、前年比とも増加しています。男女別は、女性が8件と多く見られています。年齢別は、女性は15～39歳に見られ、男性は30～34歳、45～49歳に各1件見られています。地域別は、熊本が8件と多く、八代、宇城に各1件でした。
4. 淋菌感染症： 報告数 26件(前月比 1. 5、前年比 1. 2)でした。前月比、前年比とも増加しています。男女別は、男性に18件と多く見られました。年齢別は、男性は10～70歳以上と幅広く見られ、女性は15～19歳に4件と多く見られました。地域別は、熊本が17件、次いで宇城5件、有明3件、天草1件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎： 報告はありませんでした。
2. 無菌性髄膜炎： 報告数 5件(前月比 0. 7、前年比 ー)でした。
年齢別では、9歳以下3件、35～39歳で1件、50～54歳で1件でした。
地域別は、すべて熊本からの報告でした。
3. マイコプラズマ肺炎： 報告数 1件(前月比 1. 0、前年比 0. 3)でした。
年齢別では、5～9歳でした。
地域別は、熊本でした。
4. クラミジア肺炎： 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：
報告数 73件(前月比 1. 4、前年比 1. 5)でした。

年齢別では、48件(66%)は70歳以上でした。

2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:

報告数 2件 (前月比 2.0、前年比 1.0) でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症:

報告はありませんでした。

届け出対象感染症

1類感染症: 報告はありませんでした。

2類感染症: 結核: 26件

3類感染症: 細菌性赤痢: 1件、腸管出血性大腸菌感染症: 12件

4類感染症: デング熱: 1件、日本紅斑熱: 3件、レジオネラ症: 1件

5類感染症(全数把握): 梅毒: 5件(男性: 3件、女性: 2件)、

後天性免疫不全症候群: 1件

バンコマイシン耐性腸球菌感染症: 1件

ジアルジア症: 1件

〔定点観測医情報〕

(10月報) 平成20年9月29日~平成20年11月2日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ ありませんでした。

○水痘 11件
1歳(1)、2歳(2)、3歳(2)、4歳(2)、5歳(1)、6歳(2)、9歳(1)

○流行性耳下腺炎 5件
2歳(1)、3歳(1)、5歳(1)、6歳(2)

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ ありませんでした。

○水痘 22件
1歳未満(3)、1歳(6)、2歳(7)、3歳(3)、4歳(1)、7歳(1)、20歳以上(1)

○流行性耳下腺炎 7件
3歳(1)、4歳(2)、5歳(1)、6歳(1)、7歳(1)、8歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ ありませんでした。

・インフルエンザA 0件
・インフルエンザB 0件
・インフルエンザ型不明 0件

○咽頭結膜熱 ありませんでした。

○A群溶連菌咽頭炎 49件

○感染性胃腸炎 58件

・カンピロバクター 19件
・サルモネラ 3件
・病原性大腸菌 15件
・アデノウイルス 5件
・黄色ブドウ球菌 8件
・MRSA 2件
・Yersinia Enterocolitica 1件
・混合感染 5件

(カンピロバクター+病原性大腸菌(01) : 3件、ロタウイルス+アデノウイルス : 1件、
Yersinia Enterocolitica+病原性大腸菌(01) : 1件)

○気道感染症 12件
・アデノウイルス 12件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

○ヘルペスウイルス関連 9件

・ヘルペス性歯肉口内炎 7件
・ヘルペス性口内炎 2件

○帯状疱疹 3件

○伝染性単核症

5件

4 その他

- マイコプラズマ肺炎 11件 熊本：9件、天草：1件、菊池：1件 (小児科定点からの報告)
- クラミジア肺炎 3件 熊本：3件 (小児科定点からの報告)
- クラミジア肺炎・マイコプラズマ肺炎(混合感染)5歳1件 熊本：1件 (小児科定点からの報告)
- 肺炎球菌感染症 1件 熊本：1件 (小児科定点からの報告)
- アデノウイルス感染症 3件 熊本：1件、八代：1件、有明：1件 (小児科定点からの報告)
- アデノウイルス抗原陽性 2件 熊本：2件 (小児科定点からの報告)
- 流行性角結膜炎 1件 熊本：1件 (小児科定点からの報告)
- ムンプス、3歳、6歳はワクチン接種不明(定点報告分) (熊本 小児科定点からの報告)
- 水痘、6歳はワクチン接種不明(定点報告分) (熊本 小児科定点からの報告)
- 水痘は同一の保育施設ではない (天草 小児科定点からの報告)
- 食中毒時カンピロバクター出血性腸炎 2件 (菊池 小児科定点からの報告)
- サルモネラ(O10)感染性胃腸炎ではない 1件 熊本：1件 (小児科定点からの報告)
- カンピロバクターは単独例 2件 (天草 小児科定点からの報告)
- アデノ腸炎 1件 (菊池 小児科定点からの報告)
- やや下痢症が目立ってきた。 (天草 小児科定点からの報告)
- 咽頭結膜熱 1件 熊本：1件 (眼科定点からの報告)
- 手足口病は、同一保育施設 (天草 小児科定点からの報告)
- 40°Cの発熱後、麻しん様発疹出現、IgM上昇見られず麻しん否定 6歳男児 (八代 小児科定点からの報告)
- 高熱の後、麻しん様発疹出現、5歳(1歳半時、麻しんワクチン済) (八代 小児科定点からの報告)
- MRワクチン接種後、麻しん疑い。3歳、ワクチン接種時期不明 (宇城 小児科定点からの報告)
- 脳脊髄膜炎起炎菌莢膜多糖体抗原検査(肺炎球菌)陽性 2件 熊本：2件 (小児科定点からの報告)
- (潜在性菌血症を疑い検査を実施)
- 無菌性髄膜炎 人吉：1件 (小児科定点からの報告)
- 急性細気管支炎、RSウイルス迅速検査(+) (熊本 小児科定点からの報告)
- RSウイルス感染症0~5ヶ月1名は、急性細気管支炎です。 (熊本 小児科定点からの報告)
- RSウイルス感染症6名は急性気管支炎(定点報告分) (熊本 小児科定点からの報告)
- RSウイルス感染症3名は急性気管支炎(定点報告分) (熊本 小児科定点からの報告)
- RS陽性の児が紹介入院に数名いる (菊池 小児科定点からの報告)
- RS増加中、今のところ重症見なし (菊池 小児科定点からの報告)
- RS増加中 (菊池 小児科定点からの報告)
- RSV兄弟感染、発病、1歳、2歳 (定点報告分) (有明 小児科定点からの報告)
- 百日咳は同胞無し (天草 小児科定点からの報告)
- 百日咳 12件 熊本：6件、人吉：1件、天草：3件、水俣：1件、菊池：1件 (小児科定点からの報告)
- (東浜株：10倍未満、山口株：40倍：4歳 / 東浜株：10倍未満、山口株：40倍：3歳 / 東浜株：80倍、山口株：2560倍：6歳、DPT4回接種済 / 東浜株：10倍未満、山口株：80倍：8歳、DPT済 / 東浜株：20倍、山口株：20倍：3歳、DPT済 / 東浜株：10倍未満、山口株：20倍：5歳、DPT不明 / 東浜株：640倍、山口株：160倍：20歳以上 / 東浜株：1280倍、山口株：10240倍：6歳、ワクチン接種有り / 東浜株：10倍、山口株：10倍未満：16歳、DPT不明 / 山口株：20倍：3歳 / 山口株：10倍：16歳 / DPT1期追加まで済み：2歳)
- STD混合感染 6件 (STD定点からの報告)
- ・性器クラミジア感染症+淋菌感染症 熊本：6件

【特記事項により情報提供された医療機関】

- 熊本 : ことひらクリニック、浦本医院、にのみやクリニック、はらぐちこどもクリニック、ぺえ小児科医院、
宮竹小児科医院、みうら小児科、なかしま小児科、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこども
クリニック、越山眼科医院、福間レディースクリニック、福田病院、平山泌尿器科医院
- 菊池 : なみかわ小児科、いけざわこどもクリニック
- 八代 : 和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科
- 水俣 : 水俣市立総合医療センター
- 人吉 : 堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院、やまむら医院
- 有明 : 坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、ひらしま小児科医院
- 宇城 : 上野小児科医院、しまだこどもクリニック
- 天草 : しまだ小児科、天草市立牛深市民病院

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 報告はありませんでした。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 3,023件(前月比 1.1、前年比 1.5)でした。前年に比し増加しています。主な要因はRSウイルス感染症:247件(前月比 5.5、前年比 5.0)と手足口病:586件(前月比 0.8、前年比 7.7)の増加です。その他前月より増加した疾患は百日咳:11件(前月比 3.7、前年比 -)、A群溶連菌感染症、流行性耳下腺炎でした。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 247件(前月比 5.5、前年比 5.0)でした。10月に入って急に増加しています。菊池:45件(11.3)、水俣:18件(9.0)、熊本:115件(8.2)からの報告が多く、又例年より早い流行を示しています。1歳児をピークに1歳以下の罹患が83%を占めています。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 57件(前月比 0.6、前年比 1.1)でした。減少傾向です。熊本:23件(1.6)、宇城14件(3.5)が多いようです。幼児の報告がほとんどです。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 169件(前月比 1.6、前年比 1.4)でした。8月から徐々に増加してきています。菊池:29件(7.3)、熊本:93件(6.6)からの報告が多いです。4歳~6歳を中心に、20歳代も含め幅広い年齢層からの報告があります。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 968件(前月比 1.2、前年比 0.9)でした。微増傾向です。人吉:156件(52.0)、菊池:130件(32.5)からの報告が多いです。6か月~1歳を中心に幅広い年齢層からの報告です。
5. 水痘: 報告数 151件(前月比 1.2、前年比 0.9)でした。5月をピークに減少してきています。人吉:16件(5.3)、熊本:63件(4.5)からの報告が多いです。1~2歳児の罹患が最も多くみられます。
6. 手足口病: 報告数 586件(前月比 0.8、前年比 7.7)でした。8月をピークに減少傾向を示していますが、10月の報告数はここ数年では例年の7倍くらいの多さです。菊池:149件(37.3)、熊本:253件(18.1)からの報告が目立ちます。1~3歳児の罹患が中心です。
7. 伝染性紅斑: 報告数 8件(前月比 1.6、前年比 1.0)でした。この1年を通して20件以下の報告です。
8. 突発性発しん: 報告数 231件(前月比 1.1、前年比 1.2)でした。例年と同様な発生数です。
9. 百日咳: 報告数 11件(前月比 3.7、前年比 -)でした。6月以降9月を除いて2桁の報告が続いており、注意が必要です。熊本:4件(0.3)、天草:3件(0.8)、人吉:2件(0.7)の報告で、2歳~6歳の報告が7件、10代、20代の報告が4件でした。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 181件(前月比 1.0、前年比 1.8)でした。7月以降の減少傾向が10月には足踏みとなっています。例年に比べ報告数が多いです。天草:52件(13.0)、菊池:31

件(7. 8)、宇城:21件(5. 3)からの報告が多く、1歳代を中心に8歳まで報告が見られます。

11. 流行性耳下腺炎: 報告数 125件(前月比 1. 6、前年比 2. 5)でした。再び増加傾向を示しています。菊池:28件(7. 0)、熊本:62件(4. 4)からの報告が多く、幼児が8割を占めますが、高校生の報告もみられます。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎: 報告はありませんでした。
2. 流行性角結膜炎: 報告数 121件(前月比 0. 7、前年比 3. 2)でした。地域別は、熊本 82件、菊池 26件、有明 5件、天草 8件の報告です。年齢別は、20～39歳に43%と多発していますが、保育年齢層にも20%ほどの発症が見られます。充血が軽く、自覚症状も軽微な例が多く見られますので注意が必要です。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 40件(前月比 0. 8、前年比 0. 6)でした。前月比、前年比とも減少しています。男女別は、女性が28件と多く見られています。年齢別は、女性は15～29歳に23件と多く、男性は15～34歳に10件と多く見られています。地域別は、熊本が36件と多く、次いで御船2件、有明、宇城に各1件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 21件(前月比 1. 1、前年比 1. 4)でした。前月比、前年比とも増加しています。男女別は、女性が16件と多く見られました。年齢別は、女性は15～70歳以上と幅広く見られ、男性でも20～34歳に4件と多く見られています。地域別は、熊本が16件と圧倒的に多く、次いで八代に4件、御船1件でした。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 8件(前月比 0. 8、前年比 1. 6)でした。前月比では減少していましたが、前年比では増加しています。男女別は、男女とも4件と同数でした。年齢別は、男性は25～44歳に見られ、女性は15～39歳に見られています。地域別は、熊本が3件、次いで八代、宇城に各2件、御船1件でした。
4. 淋菌感染症: 報告数 12件(前月比 0. 5、前年比 0. 4)でした。前月比、前年比とも著明に減少しています。男女別は、男女とも6件と同数でした。年齢別は、男性は25～29歳に4件と多く見られ、女性は15～34歳に見られています。地域別は、熊本が9件と多く、次いで宇城2件、山鹿1件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告数 1件(前月比 ー、前年比 ー)でした。年齢別では、55～59歳でした。地域別は、熊本でした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告数 2件(前月比 0. 4、前年比 1. 0)でした。年齢別では、0歳:1件、70歳以上:1件でした。地域別は、ともに熊本でした。

3、マイコプラズマ肺炎： 報告数 4件(前月比 4. 0、前年比 2. 0)でした。
年齢別では、1～4歳:1件、5～9歳:2件、25～29歳1件でした。
地域別は、すべて熊本でした。

4. クラミジア肺炎： 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：
報告数 79件(前月比 1. 1、前年比 1. 6)でした。
年齢別では、57件(72%)は70歳以上でした。

2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：
報告数 1件(前月比 0. 5、前年比 0. 5)でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症：
報告はありませんでした。

届け出対象感染症

1類感染症： 報告はありませんでした。
2類感染症： 結核:28件
3類感染症： 腸管出血性大腸菌感染症:2件
4類感染症： つつが虫病:1件、日本紅斑熱:1件、レジオネラ症:1件
5類感染症(全数把握)： 梅毒:4件(男性:2件、女性:2件)
後天性免疫不全症候群:1件
クロイツフェルト・ヤコブ病:1件
破傷風:1件
麻しん:1件

〔定点観測医情報〕

(11月報) 平成20年11月3日～平成20年11月30日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ 4件 熊本：1件、菊池：1件、有明：2件
4歳(2)、6歳(1)、7歳(1)

○水痘 16件
1歳(4)、2歳(1)、3歳(4)、5歳(3)、6歳(4)

○流行性耳下腺炎 1件
4歳(1)

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ 17件 熊本：3件、菊池：1件、人吉：1件、有明：10件、
宇城：1件、天草：1件
4歳(1)、5歳(1)、6歳(1)、7歳(3)、8歳(2)、10～14歳(2)、15～19歳(4)、20歳以上(3)

○水痘 17件
1歳未満(3)、1歳(6)、2歳(2)、3歳(4)、5歳(1)、6歳(1)

○流行性耳下腺炎 2件
3歳(1)、6歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ 21件
・インフルエンザA 18件
・インフルエンザB 3件
・インフルエンザ型不明 0件

○咽頭結膜熱 2件

○A群溶連菌咽頭炎 85件

○感染性胃腸炎 36件
・カンピロバクター 8件
・病原性大腸菌 17件
・アデノウイルス 7件
・黄色ブドウ球菌 2件
・混合感染 2件
(カンピロバクター+病原性大腸菌：1件、黄色ブドウ球菌+病原性大腸菌：1件)

○気道感染症 21件
・アデノウイルス 21件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

○ヘルペスウイルス関連 7件
・ヘルペス性歯肉口内炎 5件
・ヘルペス性口内炎 2件

○帯状疱疹 1件

4 その他

○マイコプラズマ肺炎	9件	熊本：6件、菊池：2件、八代：1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ感染症	6件	菊池：5件、八代：1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマ気管支炎	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○マイコプラズマPA 640倍		1件 有明：1件	(小児科定点からの報告)
○クラミジア肺炎	3件	熊本：3件	(小児科定点からの報告)
○肺炎球菌	2件	熊本：2件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス感染症	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス検出 5ヶ月児	1件		(天草 小児科定点からの報告)
○アデノウイルス感染症	3件	熊本：1件、菊池：1件、天草：1件	(小児科定点からの報告)
○アデノウイルス抗原検査陽性	1件	熊本：1件	(小児科定点からの報告)
○流行性角結膜炎	7件	熊本：7件	(小児科定点からの報告)
○急性細気管支炎(RSウイルス迅速試験陽性)	28件	熊本：28件	(小児科定点からの報告)
○RSウイルス感染症が増えてきています。			(菊池 小児科定点からの報告)
○咽頭結膜炎	2件	熊本：2件	(眼科定点からの報告)
○家庭内での嘔吐下痢多し			(菊池 小児科定点からの報告)
○季節的に、この時期にはヘルパンギーナが多い			(天草 小児科定点からの報告)
○手足口病も増加傾向(同一施設)			(天草 小児科定点からの報告)
○手足口病、同一施設			(天草 小児科定点からの報告)
○伝染性紅斑が施設内流行、手足口病も施設内流行、流行施設は異なる			(天草 小児科定点からの報告)
○季節的に増加を見る疾患増加中			(天草 小児科定点からの報告)
1) 溶連菌感染症、2) 胃腸炎			
○伝染性紅斑の小流行			(天草 小児科定点からの報告)
○11月中の嘔吐下痢・・・9例中8例がノロウイルス			(宇土 小児科定点からの報告)
○インフルエンザ迅速キット A型B型共に陽性	1件	有明：1件	(小児科定点からの報告)
○インフルエンザ A型 20歳以上1件			(阿蘇 基幹定点からの報告)
○百日咳	5件	熊本：5件(前週分含む)	(小児科定点からの報告)
(東浜株：10倍未満、山口株：20倍、4歳 / 東浜株：10倍未満、山口株：10倍、0歳 / 東浜株：40倍、山口株：10倍、1歳、DPT済 / 東浜株：40倍、山口株：10倍、2歳、DPT済 / 東浜株：10倍未満、山口株：20倍、14歳、DPT4回済)			
○STD混合感染	7件		(STD定点からの報告)
・性器クラミジア感染症+淋菌感染症		熊本：6件、有明：1件	

【特記事項により情報提供された医療機関】

熊本	：ことひらクリニック、浦本医院、にのみやクリニック、はらぐちこどもクリニック、宮竹小児科医院、みうら小児科、なかしま小児科、上原胃腸科外科小児科クリニック、みずもとこどもクリニック、えとう小児科クリニック、立石内科、慶徳加来病院、福田病院、平山泌尿器科医院
菊池	：なみかわ小児科、てらしま小児科医院、みやの小児科、いけざわこどもクリニック
八代	：和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科
人吉	：堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院、球磨郡公立多良木病院
有明	：本里内科、坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、池田医院、田宮泌尿器科クリニック
宇城	：尾崎医院、上野小児科医院、しまだこどもクリニック
天草	：しまだ小児科、高木小児科医院

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ： 報告数 22件(前月比 ー、前年比 0.9)でした。8月以来、初めて報告(22件)がありました。有明からの報告が半数の11件(1.4)で、熊本が6件です。昨年も11月より報告が開始しましたので、これから最も注意の必要な疾患です。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 3,555件(前月比 1.2、前年比 0.7)でした。10月よりは増加していますが、昨年と比較すると減少しています。百日咳は5件と例数は少ないとはいえ、本年は1月から11月まで全ての月で報告があり、継続して注意喚起が必要です。前月より増加した疾患は、感染性胃腸炎(前月968 → 2,040件)、水痘(前月151 → 298件)でした。減少したのは、手足口病(前月586 → 133)とヘルパンギーナ(前月181 → 54)です。これらの動向は例年同様です。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症： 報告数 244件(前月比 1.0、前年比 1.4)でした。10月に急増しましたが、報告は前月と変化がありません。時期的にはこれから注意が必要です。宇城54件(13.5)、人吉29件(9.7)、水俣19件(9.5)に多いようです。3歳以下からの報告であり、1歳が99例と最も多くなっています。
2. 咽頭結膜熱： 報告数 39件(前月比 0.7、前年比 0.4)でした。減少しています。
3. A群溶連菌咽頭炎： 報告数 212件(前月比 1.3、前年比 0.9)でした。昨年と同様の推移です。例年であればこれから急増すると考えられます。熊本103件(7.4)、菊池26件(6.5)、有明30件(6.0)に多いようです。いつもと同様に3～7歳を中心とし、幅広く流行しています。
4. 感染性胃腸炎： 報告数 2,040件(前月比 2.1、前年比 0.5)でした。増加はしてきましたが、昨年よりは少ないようです。0～6歳は3桁の、また全ての年齢層から2桁以上の報告があります。地域的には、宇城が331件(82.8)と特に多く、以下菊池263件(65.8)、人吉171件(57.0)と続きます。この3地区の、定点あたりの報告数はいつもと同様に多いようです。水俣を除く各地域から定点あたり2桁の報告数でした。
5. 水痘： 報告数 298件(前月比 2.0、前年比 1.1)でした。昨年同様に増加してきました。地域別では、人吉が46件(15.3)、次いで菊池43件(10.8)、八代38件(9.8)が続いています。菊池からの報告が続いており、阿蘇・御船・水俣がいつも通りに少ない以外は、全県より報告があります。年齢では1～2歳を中心として幅広く分布しています。例年と同様であれば冬場に向け増加していくと考えられます。
6. 手足口病： 報告数 133件(前月比 0.2、前年比 2.3)でした。先月よりは激減し、ピークが秋にずれた流行も収束したようです。地域別では、菊池27件(6.8)に多く、1歳から4歳の流行です。
7. 伝染性紅斑： 報告数 12件(前月比 1.5、前年比 1.0)でした。少ない報告がこの一年続きました。報告の7件は天草(1.8)からの報告です。
8. 突発性発しん： 報告数 148件(前月比 0.6、前年比 0.8)でした。推移ともに例年並みです。また菊池

からの報告29件(7. 3)が、他の月と同様に多いようですが、阿蘇・御船からの報告もいつもと同じく少ない報告(0件)でした。

9. 百日咳: 報告数 5件(前月比 0. 5、前年比 0. 6)でした。数字では減少していますが、報告の絶対数が少ないといえども発生自体を問題とすべき考えます。報告があったのは、熊本2件、人吉2件・有明1件の3地区です。年齢は6ヶ月以上の乳幼児3名と、成人2名でした。乳幼児と成人の発生地区は、乳幼児 3名は、熊本、有明で、成人2名は人吉でした。今後も継続して動向に注目すべき疾患と考えられます。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 54件(前月比 0. 3、前年比 1. 1)でした。例年並みの減少です。いつも通りに天草25件(6. 3)が目立つ以外は、地区別の特徴はありません。1~3歳児を中心とした報告です。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 93件(前月比 0. 7、前年比 1. 4)でした。初夏よりの100前後の報告が続いています。菊池31件(7. 8)と、熊本37件(2. 6)で報告の73%を締めています。流行地区に偏りが見られますので、各医療機関で任意の予防接種の案内を考慮していただきたいと考えます。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎: 報告はありませんでした。
2. 流行性角結膜炎: 報告数 113件(前月比 0. 9、前年比 2. 4)でした。地区別では 熊本94件、菊池9件、有明3件、宇城2件、天草5件の報告数です。年齢別では20~39歳の43%が突出していますが、通常はほとんど報告がない70歳以上にも8件と多めの報告が目立されます。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 36件(前月比 0. 9、前年比 0. 6)でした。前月比、前年比とも減少しています。男女別は、女性が28件と多く見られています。年齢別は、女性は15~29歳に24件と多く、男性は20~29歳に5件と多く見られています。地域別は、熊本が27件と多く、次いで宇城3件、御船、八代各2件、有明、山鹿に各1件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 10件(前月比 0. 5、前年比 0. 5)でした。前月比、前年比とも減少しています。男女別は、女性が8件と多く見られました。年齢別は、女性は25~70歳以上と幅広く見られ、男性でも25~29歳、50~54歳に各1件見られています。地域別は、熊本が8件と圧倒的に多く、次いで八代に2件でした。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 5件(前月比 0. 6、前年比 0. 8)でした。前月比、前年比とも減少しています。男女別は、女性に3件と多く見られました。年齢別は、女性は25~54歳にみられ、男性は20~24歳、70歳以上に各1件見られています。地域別は、熊本、宇城に各2件、八代に1件でした。
4. 淋菌感染症: 報告数 20件(前月比 1. 7、前年比 0. 9)でした。前月比に比べると著明に増加していますが、前年比では僅かに減少しています。男女別は、男性に12件と多く見られています。年齢別は、男性は20~39歳に10件と多く見られ、女性は15~39歳に見られています。地域別は、熊本が12件と多く、次いで有明4件、宇城3件、山鹿1件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告数 1 件(前月比 1. 0、前年比 0. 5)でした。
年齢別では、1～4歳でした。地域別は、熊本でした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告数 1 件(前月比 0. 5、前年比 1. 0)でした。
年齢別では、5～9歳でした。地域別は、熊本でした。
3. マイコプラズマ肺炎: 報告数 5 件(前月比 1. 3、前年比 -)でした。
年齢別では、1～4歳: 4 件、5～9歳: 1 件でした。
地域は熊本 2 件、有明 2 件、宇城 1 件でした。
4. クラミジア肺炎: 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:
報告数 64 件(前月比 0. 8、前年比 1. 6)でした。
年齢別では、47 件(73%)は70歳以上でした。
2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:
報告はありませんでした。
3. 薬剤耐性緑膿菌感染症:
報告はありませんでした。

届け出対象感染症

- 1 類感染症: 報告はありませんでした。
- 2 類感染症: 結核: 30 件
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症: 4 件
- 4 類感染症: つつが虫病: 4 件、日本紅斑熱: 8 件、レジオネラ症: 1 件
- 5 類感染症(全数把握): 梅毒: 1 件(女性: 1 件)
アメーバ赤痢: 1 件
麻しん: 2 件

〔定点観測医情報〕

(12月報) 平成20年12月1日～平成20年12月28日

1. ワクチン接種関連情報

(1) ワクチン接種後の罹患

○インフルエンザ 26件 熊本：7件、山鹿：3件、菊池：9件、御船：1件、
八代：2件、有明：3件、天草：1件
1歳(1)、3歳(2)、4歳(1)、6歳(1)、7歳(1)、8歳(1)、10～14歳(9)、15～19歳(1)、20歳以上(9)

○水痘 33件
1歳(1)、2歳(2)、3歳(12)、4歳(10)、5歳(3)、6歳(5)

○流行性耳下腺炎 ありませんでした。

(2) ワクチン未接種者の罹患

○インフルエンザ 53件 熊本：7件、山鹿：8件、菊池：4件、阿蘇：10件、
御船：2件、八代：9件、有明：5件、宇城：6件、
天草：2件
1歳(2)、3歳(3)、4歳(2)、8歳(2)、10～14歳(12)、15～19歳(10)、20歳以上(22)

○水痘 11件
1歳未満(2)、1歳(3)、3歳(3)、4歳(1)、5歳(1)、6歳(1)

○流行性耳下腺炎 2件
6歳(1)、8歳(1)

2. 病原体検査等による診断情報

○インフルエンザ 79件
・インフルエンザA 67件
・インフルエンザB 12件
・インフルエンザ型不明 0件

○咽頭結膜熱 1件

○A群溶連菌咽頭炎 150件

○感染性胃腸炎 41件
・ロタウイルス 5件
・カンピロバクター 6件
・病原性大腸菌 15件
・黄色ブドウ球菌 3件
・アデノウイルス 4件
・ノロウイルス 5件
・MRSA 1件
・混合感染 2件
(ノロウイルス+アデノウイルス：1件、カンピロバクター+病原性大腸菌：1件)

○気道感染症 31件
・アデノウイルス 31件

3. サーベイランス対象疾病以外の報告

○ヘルペスウイルス関連 4件
・ヘルペス性歯肉口内炎 4件

○帯状疱疹 4件

○伝染性単核症 ありませんでした

4 その他

- マイコプラズマ肺炎 5件 熊本：4件、菊池：1件 (小児科定点からの報告)
- マイコプラズマ抗体 80倍 7歳、(先週分)：1件 (小児科定点からの報告)
- マイコプラズマ感染症(肺炎なし) 6歳 1件 菊池：1件 (小児科定点からの報告)
- マイコプラズマ感染症(肺炎あり1件：10歳、なし1件：2歳) 2件 (菊池 小児科定点からの報告)
- アデノウイルス感染症 11件 熊本：7件、菊池：1件、八代：3件 (小児科定点からの報告)
- アデノウイルス抗原検査陽性 6件 熊本：6件 (小児科定点からの報告)
- 急性細気管支炎(RSウイルス迅速試験陽性) 10件 熊本：10件 (小児科定点からの報告)
- RSウイルス感染症 抗原陽性、症状：喘鳴、湿疹、1歳以下 (有明 小児科定点からの報告)
- 肺炎球菌+RSウイルス抗原精密測定(+) (小児科定点からの報告)
- 細気管支炎(RSウイルス感染症、検査陽性) (八代 小児科定点からの報告)
- 気管支肺炎(マイコプラズマPA：320倍) (有明 小児科定点からの報告)
- 急性気管支炎(マイコプラズマ感染症、症状+抗体上昇) (八代 小児科定点からの報告)
- 流行性角結膜炎 2件 熊本：2件 (小児科定点からの報告)
- 咽頭結膜熱 2件 熊本：2件 (眼科定点からの報告)
- 咽頭結膜熱 20歳以上 1件 熊本：1件 (眼科定点からの報告)
- EBウイルス感染症 1件 熊本：1件 (小児科定点からの報告)
- 水痘 2回目 3歳(1回目は0歳時) 1件 熊本：1件 (小児科定点からの報告)
- アデノ感染症、感染性胃腸炎が増加中 (菊池 小児科定点からの報告)
- 水痘のこどもが急に増えてきた (八代 小児科定点からの報告)
- 水痘、耳下腺炎が増加中(2週連続) (菊池 小児科定点からの報告)
- 水痘発生の3人は別々の施設 (天草 小児科定点からの報告)
- ムンプスの園での流行あり (菊池 小児科定点からの報告)
- ムンプス 6歳：1件 (菊池 インフルエンザ定点からの報告)
- RS感染症と伝染性紅斑が目立つ、流行地域の偏在はありません (天草 小児科定点からの報告)
- 八代市北部の保育園で、2歳以下の園児に例年にないRSウイルス感染症の流行あり (八代 小児科定点からの報告)
- 感染性胃腸炎は、地域性、施設性はなく当地域全体の広がりが見られる (天草 小児科定点からの報告)
- 伝染性紅斑の地域的流行 (天草 小児科定点からの報告)
- アデノウイルス(下痢あり) (天草 小児科定点からの報告)
- 感染性胃腸炎の急増、地域性はなく広がる (天草 小児科定点からの報告)
- 嘔吐下痢症多発 (阿蘇 基幹定点からの報告)
- 百日咳(前週分含む) 8件 熊本：6件、人吉：1件、菊池：1件 (小児科定点からの報告)
- (東浜株：20倍、山口株：160倍、DPT4回済 / 東浜株：640倍、山口株：160倍、20歳以上 接種歴有り / 東浜株：10倍未満、山口株：10倍、DPT3回済、1歳(先週分) / 東浜株：10倍未満、山口株：10倍、DPT不明、3歳 / 東浜株：10倍未満、山口株：20倍、DPT不明、3歳 / 東浜株：10倍未満、山口株：10倍、DPT4回済み、3歳 / 東浜株：10倍未満、山口株：10倍、DPT不明、1歳 / 東浜株：320倍、3ヶ月)
- STD混合感染 3件 (STD定点からの報告)
- ・性器クラミジア感染症+淋菌感染症 熊本：3件

【特記事項により情報提供された医療機関】

- 熊本 : 北野小児科医院、ことひらクリニック、浦本医院、にのみやクリニック、はらぐちこどもクリニック、
宮竹小児科医院、赤星医院、みうら小児科、なかしま小児科、上原胃腸科外科小児科クリニック、み
ずもとこどもクリニック、えとう小児科クリニック、立石内科、福田病院、深水皮ふ科泌尿器科医院
- 山鹿 : 山鹿市立病院、植木病院、師井医院、東内科小児科医院
- 菊池 : 西山医院、さとう医院、なみかわ小児科、てらしま小児科医院、みやの小児科、いけざわこどもクリ
ニック、成松内科医院
- 阿蘇 : 阿蘇温泉病院、小野主生医院、阿蘇中央病院、小国公立病院、馬原内科医院
- 御船 : 野田医院
- 八代 : 和田小児科医院、名和小児クリニック、たまり小児科、古閑医院、浜田呼吸器科内科クリニック
- 水俣 : 水俣市立総合医療センター
- 人吉 : 堤病院附属九日町診療所、たかはし小児科内科医院
- 有明 : 坂田小児科医院、こどもクリニック友枝、池田医院、ひらしま小児科医院、森の里クリニック
- 宇城 : 尾崎医院、上野小児科医院、竹宮医院、しまだこどもクリニック、うしじま小児科クリニック
- 天草 : 永芳医院、天草中央総合病院、しまだ小児科

(順不同)

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 報告数 86件(前月比 3. 9、前年比 0. 4)でした。先月に比べ増加しました。少ないながら、発生は県下全域におよんでいます。

小児科定点

(全体傾向) 報告総数は 5, 046件(前月比 1. 4、前年比 0. 8)でした。先月に比べ増加傾向の中で、感染性胃腸炎が、3, 080件(前月比1. 5)と半数以上を占めています。他には、水痘420件(前月比1. 4)、A群溶連菌咽頭炎320件(前月比1. 5)、RSウイルス感染症313件(前月比1. 3)、突発性発疹191件(前月比1. 3)流行性耳下腺炎121件(前月比1. 3)、咽頭結膜熱98件(前月比2. 5)が、増加を呈しました。
持続的な発生をみている水痘の再増加は注意する必要があります。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 報告数 313件(前月比 1. 3、前年比 0. 7)でした。先月に比べ増加しました。2歳以下が、95%を占めています。人吉(22. 0)と八代(20. 3)からの報告が多いようです。
2. 咽頭結膜熱: 報告数 98件(前月比 2. 5、前年比 0. 7)でした。先月に比べ増加しました。
3. A群溶連菌咽頭炎: 報告数 320件(前月比 1. 5、前年比 1. 1)でした。先月に比べ増加しました。菊池(12. 0)、熊本(11. 6)が多いようです。
4. 感染性胃腸炎: 報告数 3, 080件(前月比 1. 5、前年比 0. 7)でした。先月に比べ著増しました。県下全域からの発生をみえています。
5. 水痘: 報告数 420件(前月比 1. 4、前年比 0. 9)でした。先月に比べ増加しました。八代(18. 0)が多いようです。
6. 手足口病: 報告数 63件(前月比 0. 5、前年比 1. 9)でした。先月よりさらに減少しました。
7. 伝染性紅斑: 報告数 16件(前月比 1. 3、前年比 2. 7)でした。先月に比べ増加しました。
8. 突発性発しん: 報告数 191件(前月比 1. 3、前年比 1. 3)でした。一定の発生をみえています。
9. 百日咳: 報告数 3件(前月比 0. 6、前年比 3. 0)でした。
10. ヘルパンギーナ: 報告数 59件(前月比 1. 1、前年比 2. 1)でした。
11. 流行性耳下腺炎: 報告数 121件(前月比 1. 3、前年比 2. 2)でした。一定の発生をみえています。菊池(10. 8)が多いようです。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎: 報告数 1件(前月比 ー、前年比 1. 0)でした。熊本からの報告です。
2. 流行性角結膜炎: 報告数 89件(前月比 0. 8、前年比 1. 7)でした。地区別では熊本75件、菊池6件、八代

1件、有明1件、宇城1件、天草5件の報告です。
年齢別では20～39歳が62%と突出しています。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症: 報告数 62件(前月比 1.7、前年比 1.5)でした。前月比、前年比とも著明に増加しています。男女別は、女性が48件と多く見られています。年齢別は、女性は20～24歳に24件と多く、男性は25～29歳に8件と多く見られています。地域別は、熊本が47件と圧倒的に多く、次いで宇城5件、御船4件、有明3件、山鹿2件、八代1件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症:
報告数 19件(前月比 1.9、前年比 2.1)でした。前月比、前年比とも著明に増加しています。男女別は、女性が16件と多く見られました。年齢別は、女性は15～49歳と幅広く見られ、男性では40～54歳に見られています。地域別は、熊本が13件と圧倒的に多く、次いで八代に4件、御船2件でした。
3. 尖圭コンジローマ: 報告数 9件(前月比 1.8、前年比 2.3)でした。前月比、前年比とも著明に増加しています。男女別は、女性に7件と多く見られました。年齢別は、女性は15～34歳にみられ、男性は20～24歳、30～34歳に各1件見られています。地域別は、熊本が5件と多く、次いで、宇城2件、御船、八代に各1件でした。
4. 淋菌感染症: 報告数 18件(前月比 0.9、前年比 1.1)でした。前月比に比べると僅かに減少していますが、前年比では僅かに増加しています。男女別は、男性に14件と多く見られています。年齢別は、男性は15～34歳に12件と多く見られています。女性は15～24歳に見られています。地域別は、熊本が12件と多く、次いで有明3件、宇城2件、御船1件でした。

基幹定点

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎: 報告はありませんでした。
2. 無菌性髄膜炎: 報告数 3件(前月比 3.0、前年比 1.0)でした。
年齢別では、1歳以下1件、35～39歳で1件、40～49歳で1件でした。地域別は、全例熊本からでした。
3. マイコプラズマ肺炎: 報告数 1件(前月比 0.2、前年比 0.3)でした。
年齢別では、5～9歳: 1件でした。
地域は熊本1件でした。
4. クラミジア肺炎: 報告はありませんでした。

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症:
報告数 71件(前月比 1.1、前年比 1.2)でした。
年齢別では、61件(86%)は70歳以上でした。

2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症:

報告数 3件(前月比 一、前年比 1.5)でした。

3. 薬剤耐性緑膿菌感染症:

報告はありませんでした。

届け出対象感染症

1類感染症: 報告はありませんでした。

2類感染症: 結核:22件

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症:4件

4類感染症: つつが虫病:1件、日本紅斑熱:5件

5類感染症(全数把握): 梅毒:3件(男性:3件)

アメーバ赤痢:1件

X II 参 考
(平成20年)

週報・月報患者発生数

週		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26							
週 報	インフルエンザ	65	462	993	1967	2749	2942	2000	1919	1457	949	656	342	183	90	70	33	24	13	7	1	0	1	0	0	0	0							
	RSウイルス感染症	65	85	55	51	31	22	29	19	24	12	5	9	5	10	6	2	1	3	2	2	2	1	0	0	0	1							
	咽頭結膜熱	13	28	16	23	15	13	18	8	8	19	9	9	8	11	15	13	21	20	12	17	17	29	20	44	29	26							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	47	57	59	71	55	53	71	65	55	60	58	53	56	41	68	77	59	64	74	75	73	64	80	51	61							
	感染性胃腸炎	302	446	366	420	492	470	394	532	633	731	880	754	651	576	596	511	421	352	270	334	361	296	261	288	287	302							
	水痘	102	160	76	130	79	131	101	97	82	78	61	57	90	92	80	114	102	111	126	86	118	83	102	65	75	75							
	手足口病	6	2	20	38	33	39	20	19	14	9	11	8	15	7	7	8	16	15	13	18	21	34	27	63	87	90							
	伝染性紅斑	1	6	3	4	5	2	4	3	3	2	2	1	0	2	1	2	3	6	5	5	0	2	3	0	0	0							
	突発性発疹	22	33	38	35	43	33	32	41	37	32	46	43	41	29	50	44	61	43	41	48	54	58	45	61	59	48							
	百日咳	0	4	1	0	0	0	2	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	0	1	1	3	7	2							
	ヘルパンギーナ	2	6	5	12	8	3	2	9	6	12	14	17	19	15	30	53	78	75	63	93	81	83	87	89	70	74							
	流行性耳下腺炎	7	5	13	6	4	7	6	11	10	9	18	10	14	15	10	23	21	38	25	24	26	16	22	32	31	26							
	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	流行性角結膜炎	11	13	10	10	12	10	10	12	10	14	9	14	12	18	13	17	24	13	10	13	20	13	11	16	10	15							
	細菌性髄膜炎	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0						
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	2	0	1						
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	2	1	0	2	2	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
月 報	1月		2月					3月					4月					5月					6月											
	19	性器クラミジア	男		13					9					18					16					21					9				
		女	53					41					42					44					53					45						
	20	性器ヘルペスウイルス感染症	男		2					2					2					8					7					5				
		女	10					12					10					16					15					18						
	21	尖形コンジローム	男		6					3					6					1					3					4				
		女	3					6					11					6					2					7						
	22	淋菌感染症	男		16					10					13					11					14					8				
		女	7					5					4					8					15					2						
	23	メシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	87					66					76					79					74					67						
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2					3					4					3					4					3							
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	0					0					1					0					1					1							

X III 資 料

熊本県結核・感染症発生動向調査事業実施要領

第1 目的

この要領は、国の結核・感染症発生動向調査事業実施要綱に基づき、本県における結核・感染症発生動向調査事業の実施体制を定め、その円滑な実施を図ることを目的とする。

第2 対象感染症

この事業の対象となる疾病は、次のとおりとする。

1 全数把握の対象

別表1のとおり

2 定点把握の対象（五類感染症）

別表2のとおり

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象指定感染症

二類感染症（12）鳥インフルエンザ（H5N1）

第3 実施主体

実施主体は、熊本県とする。

第4 実施体制

1 基幹地方結核・感染症情報センター及び地方結核・感染症情報センター

患者情報及び検査情報を収集し、全国情報と併せて、これらを保健所、医師会等関係機関に還元するため、基幹地方結核・感染症情報センター及び地方結核・感染症情報センターを熊本県健康福祉部健康危機管理課内に置く。

2 指定届出機関（定点）

定点把握対象疾病について、患者情報及び病原体情報を収集するため、患者定点及び病原体定点を置く。

3 地方結核・感染症発生動向調査企画委員会

情報の収集、分析の効果的・効率的な運用を図るため、小児科、内科、眼科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、微生物学、疫学、獣医学等の専門家（15人以内）からなる地方結核・感染症発生動向調査企画委員会を置く。

第5 事業の実施

1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表3のとおり

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

(1)に該当する患者等を診断した医師は、別に定める基準に基づき、別途届出様式集より当該疾患の届出様式を用いて、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。また保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、別記様式2の検査票を添付して熊本県保健環境科学研究所（以下「保健環境科学研究所」という。）に送付する。

イ 保健所

- ① 当該届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。また保健所は、当該患者を診察した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の保健環境科学研究所への提供について、別記様式2検査票を添付して依頼するものとする。
- ② 保健所は、感染症発生動向調査システムから呼び出した患者情報及び病原体情報について、週報（月単位の場合は月報）として、市町村、指定医療機関その他の関係医療機関、医師会、教育委員会等の関係機関に配布する。なお、保健所においては、一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び指定感染症患者の届出があった場合には、地域の特性に応じた適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を前記の関係機関に連絡する。

ウ 保健環境科学研究所

- ① 保健環境科学研究所は、別記様式2の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式2により保健所、地方結核感染症情報センターに送付する。
- ② 検査のうち、保健環境科学研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- ③ 保健環境科学研究所は患者が1類感染症と診断されている場合、都道府県域を越えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、検体を国立感染症研究所に送付する。

エ 地方結核・感染症情報センター及び基幹地方結核・感染症情報センター

- ① 地方結核・感染症情報センター及び基幹地方結核・感染症情報センターは、それぞれの管内の患者情報について、保健所からの情報の入力があり次第、登録情報の確認を行なう。
- ② 地方結核・感染症情報センターは、県内の全ての患者情報及び病原体情報（検査情報を含む。以下オにおいても同じ）を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される県情報、全国情報と併せて、保健所の関係機関に提供・公開する。
- ③ 基幹地方結核・感染症情報センターは、県内の全ての患者情報及び病原体情報を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、地方結核・感染症情報センター等の関係機関に提供・公開する。

2 全数把握対象の五類感染症

（１）対象とする感染症の状態

各々の全数把握対象の五類感染症について、別に定める報告基準に該当する場合とする。

（２）調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記（１）に該当する患者を診断した医師は、別途届出様式集より当該疾患の届出様式を用いて、7日以内に最寄りの保健所に届出を行う。また保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健所の協力を得て別記様式1の検査票を添付して県保健環境科学研究所に送付する。

イ 保健所

- ① 当該届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。また保健所は、第2の(59)、(61)、(63)、(64)、(66)、(67)、(68)、(70)、(71)、(72)、(73)又は(74)の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の保健環境科学研究所への提供について、別記様式2の検体等依頼票を添付して依頼するものとする。
- ② 保健所は、感染症発生動向調査システムから呼び出した患者情報及び病原体情報について、週報（月単位の場合は月報）等として、市町村、指定医療機関その他の関係医療機関、医師会、教育委員会等の関係機関に配布する。

ウ 保健環境科学研究所

- ① 保健環境科学研究所は、別記様式 2 の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあつては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式 2 により保健所、地方結核感染症情報センターに送付する。
- ② 検査のうち、保健環境科学研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- ③ 保健環境科学研究所は、患者の診断が都道府県域を越えた集団発生があつた場合等の緊急の場合にあつては、検体を国立感染症研究所に送付する。

エ 地方結核・感染症情報センター及び基幹地方結核・感染症情報センター

- ① 地方結核・感染症情報センターは、それぞれの管内の患者情報について、保健所が診断した医師から届出を受けてから 7 日以内の登録情報の確認を行なう。
- ② 地方結核・感染症情報センターは、県内すべての患者情報及び病原体情報（検査情報を含む。以下オにおいて同じ）を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健所等の関係機関に提供・公開する。
- ③ 基幹地方結核・感染症情報センターは、県内の全ての患者情報及び病原体情報を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、地方結核・感染症情報センター等の関係機関に提供・公開する。

3 定点把握対象の五類感染症

（1）対象とする感染症の状態

各々の定点把握対象の五類感染症について、別に定める報告基準に該当する場合とする。

（2）定点の指定

ア 結核以外の対象疾病について、患者発生状況を地域的に把握するため、医療機関の中から次のとおり患者定点及び疑似症定点を選定する。

① 小児科定点

対象疾病のうち、第 2 の (75) から (85) までに掲げる疾病については、小児科の医療機関（主として小児科）を患者定点とし、別表 4 のとおり選定する。

② インフルエンザ定点

第2の(86)に掲げるインフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）については、前記（ア）で選定した小児科定点に加え、内科の医療機関（主として内科）を患者定点とし、両者合わせた患者定点を別表5のとおり選定する。

③ 眼科定点

第2の(87)及び(88)までに掲げる疾病については、眼科の医療機関を患者定点とし、別表6のとおり選定する。

④ STD定点

第2の(89)から(92)までに掲げる疾病については、産婦人科又は産科若しくは婦人科、性病科又は泌尿器科若しくは皮膚科若しくは皮膚泌尿器科の医療機関を患者定点とし、別表7のとおり選定する。

⑤ 基幹定点

第2の(93)から(99)までに掲げる疾病については、病院（主として小児科、内科）を患者定点とし、別表8のとおり選定する。

⑥ 疑似症定点

第2の(102)から(103)までに掲げる疾病については、(102)は、第一号疑似症定点として医療機関（主として、小児科、内科）を、(103)は、第二号疑似症定点として医療機関（主として、小児科、内科、皮膚科）を疑似症定点とし、別表9のとおり選定する。

イ 病原体定点

病原体の分離等検査情報を収集するため、(2)の患者定点の中から病原体定点を別表10のとおり選定する。

(3) 調査単位等

ア 患者情報のうち、(2)のアの①、②、③及び⑤（第2の(95)、(98)及び(99)に関する患者情報を除く。）により、選定された患者定点に関するものについては、1週（月曜日から日曜日まで）を調査単位とし、(2)のアの④及び⑤（第2の(95)、(98)及び(99)に関する患者情報のみ）により選定された患者定点に関するものについては、月を調査単位とする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

ウ 結核については、(3)アに定めるところとは別に情報の収集を図るものとするが、その結果は、新登録患者に関しては原則として月報、登録除外者に関しては年報、登録者の全体に関しては年末現在につき年報として取りまとめるものとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

- ① 患者定点は、調査単位の診療時における別に定める報告基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。
- ② 小児定点においては別記様式7により、インフルエンザ定点においては別記様式8により、眼科定点においては別記様式9によりSTD定点においては別記様式10により、基幹定点においては別記様式11、12により、それぞれ調査単位の患者発生状況を記載する。
- ③ 別記様式7から12までによる患者情報については、週単位の場合は翌週の月曜日まで、月単位の場合は翌月の初日までに到着するように、郵送及びファクシミリ等により提供するものとする。
- ④ 疑似症定点においては、届出基準を満たす患者を診断した場合は、別記様式7-7により、直ちに保健所へ報告を行うものとする。

イ 病原体定点

- ① 病原体定点は、別に定める「熊本県感染症発生動向調査病原体検査実施要領」により、微生物学的検査のために検体を採取する。
- ② 検査定点で採取された検体は、別記様式2の検査票を添付して、速やかに保健環境科学研究所へ送付する。

ウ 保健所

- ① 保健所は、患者定点から得られた患者情報（別記様式7から12）の情報項目を、調査単位が週単位の場合は調査対象週の火曜日まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の3日までに、地方結核感染症情報センターへ感染症発生動向調査システムにより入力し報告する。
また、対象疾病についての集団発生その他特記すべき情報についても、地方結核・感染症情報センターへ報告する。
- ② 保健所は、地方結核感染症情報センターからの患者情報及び病原体情報を速やかに週報（月単位の場合は月報）として、市町村、指定医療機関その他の関係医療機関、医師会、教育委員会等の関係機関へ配布する。
- ③ 保健所は、疑似症定点から得られた患者情報（別記様式7-7）の情報項目を、直ちに地方結核感染症情報センターへ感染症発生動向調査システムにより入力し報告する。

エ 保健環境科学研究所

- ① 保健環境科学研究所は、別記様式2により搬送された検体を検査し、その結果を保健所を経由して検査定点に通知するとともに、これを検査情報として地方結核・感染症情報センターへ報告する。
- ② 検査のうち保健環境科学研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じ国立感染症研究所へ検査依頼する。
- ③ 保健環境科学研究所は、県域を越えた集団発生があった場合等の緊急の場合は、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

オ 地方結核・感染症情報センター及び基幹地方結核・感染症情報センター

- ① 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報を編集し、調査単位が週単位の場合は調査対象週の翌週の水曜日の午前中まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の4日まで、結核の新登録患者については保健所からの情報の伝送があり次第感染症発生動向調査システム（旧システム）により、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については翌年の1月末日までに感染症発生動向調査システム（旧システム）又はフロッピー・ディスクにより、中央結核・感染症情報センターへ伝送又は送付する。

また、対象疾病についての集団発生、その他特記すべき情報についても、中央感染症情報センターへ報告する。

- ② 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報の集計とあわせて、保健環境科学研究所から通報された病原体情報及び中央感染症情報センターから呼び出した全国情報の解析評価を行い、速やかに保健所、医師会、市町村等の関係機関へ還元する。

4 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の実施方法

(1) 保健所

鳥インフルエンザ（H5N1）に係る積極的疫学調査を実施した保健所は、別に定める基準に従い、直ちに疑い症例調査支援システムに調査内容を入力するものとする。

(2) 保健環境科学研究所

ア 保健環境科学研究所は、検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所に通知する。通知を受けた保健所においては、その内容を直ちに疑いシステムに入力する。

イ 感染症発生動向調査システムにより入力し報告する。鳥インフルエンザ（H5N1）に係る積極的疫学調査の結果を厚生労働省に報告する場合には、法施行規則第9条第2項に従い、検体を国立感染症研究所に送付する。

第6 その他

本実施要領に定める事項以外の内容については、必要に応じて健康福祉部長が定めることとする。

附 則

この実施要領は、平成11年4月1日から施行する。但し、病原体情報及び病原体定点に関する項目については、実施可能となり次第、実施する。

附 則

この要領は、平成15年12月1日から施行する。但し、第2の(59)に掲げるRSウイルス感染症に関する報告等については、平成15年12月29日から実施する。

附 則

この要領は、平成18年10月3日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年1月19日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月2日から施行する。

附 則

この要領は、平成20年1月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成20年5月12日から施行する。

疑似症定点関係については、平成20年4月1日から適用する。

「患者定点数」

別表 4

別表 5

別表 6

別表 7

別表 8

小児科定点		インフルエンザ 定点		眼科定点		STD定点		基幹定点	
保健所	定点数	保健所	定点数	保健所	定点数	保健所	定点数	保健所	定点数
熊本市	14	熊本市	22	熊本市	4	熊本市	5	熊本市	5
有明	5	有明	8	有明	1	有明	1	有明	1
山鹿	3	山鹿	5	山鹿	0	山鹿	1	山鹿	1
菊池	4	菊池	7	菊池	1	菊池	1	菊池	1
阿蘇	2	阿蘇	4	阿蘇	0	阿蘇	0	阿蘇	1
御船	3	御船	5	御船	0	御船	1	御船	1
宇城	4	宇城	7	宇城	1	宇城	1	宇城	1
八代	4	八代	7	八代	1	八代	1	八代	1
水俣	2	水俣	3	水俣	0	水俣	0	水俣	1
人吉	3	人吉	5	人吉	0	人吉	1	人吉	1
天草	4	天草	7	天草	1	天草	1	天草	1
合計	48	合計	80	合計	9	合計	13	合計	15

別表 9

疑似症定点 (第1号、第 2号)	保健所	熊本市	有明	山鹿	菊池	阿蘇	御船	宇城	八代	水俣	人吉	天草	合計
	定点数		39	9	7	9	4	7	7	8	4	7	7

「病原体定点数」

別表 10

	小児科定点	インフルエンザ定点	眼科定点	基幹定点
合計	5	8	1	15

別表 1 (全数把握の対象)

分 類	疾 患 名
1 類感染症	(1)エボラ出血熱、(2)クリミア・コンゴ出血熱、(3)痘そう、(4)南米出血熱、(5)ペスト、(6)マールブルグ病、(7)ラッサ熱
2 類感染症	(8)急性灰白髄炎、(9)結核、(10)ジフテリア、(11)重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る)(12)鳥インフルエンザ(H5N1)
3 類感染症	(13)コレラ、(14)細菌性赤痢、(15)腸管出血性大腸菌感染症、(16)腸チフス、(17)パラチフス
4 類感染症	(18)E型肝炎、(19)ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)、(20)A型肝炎、(21)エキノкокクス症、(22)黄熱、(23)オウム病、(24)オムスク出血熱、(25)回帰熱、(26)キャサヌル森林病、(27)Q熱、(28)狂犬病、(29)コクシジオイデス症、(30)サル痘、(31)腎症候性出血熱、(32)西部ウマ脳炎、(33)ダニ媒介脳炎、(34)炭疽、(35)つつが虫病、(36)デング熱、(37)東部ウマ脳炎、(38)鳥インフルエンザ、(39)ニパウイルス感染症、(40)日本紅斑熱、(41)日本脳炎、(42)ハンタウイルス肺症候群、(43)Bウイルス病、(44)鼻疽、(45)ブルセラ症、(46)ベネズエラウマ脳炎、(47)ヘンドラウイルス感染症、(48)発しんチフス、(49)ポツリヌス症、(50)マラリア、(51)野兎病、(52)ライム病、(53)リッサウイルス感染症、(54)リフトバレー熱、(55)類鼻疽、(56)レジオネラ症、(57)レプトスピラ症、(58)ロッキー山紅斑熱
5 類感染症	(59)アメーバ赤痢、(60)ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)、(61)急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、頭部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)、(62)クリプトスポリジウム症、(63)クロイツフェルト・ヤコブ病、(64)劇症型溶血性レンサ球菌感染症、(65)後天性免疫不全症候群、(66)ジアルジア症、(67)髄膜炎菌性髄膜炎、(68)先天性風しん症候群、(69)梅毒、(70)破傷風、(71)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(72)バンコマイシン耐性腸球菌感染症、(73)風しん、(74)麻しん
新型インフルエンザ等感染症	(100) 新型インフルエンザ、(101) 再興型インフルエンザ

別表 2 (定点把握の対象)

分 類	疾 患 名
5 類 感 染 症	(75) R S ウイルス感染症、(76) 咽頭結膜熱、(77) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、(78) 感染性胃腸炎、(79) 水痘、(80) 手足口病、(81) 伝染性紅斑、(82) 突発性発しん、(83) 百日咳、(84) ヘルパンギーナ、(85) 流行性耳下腺炎、(86) インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)、(87) 急性出血性結膜炎、(88) 流行性角結膜炎、(89) 性器クラミジア感染症、(90) 性器ヘルペスウイルス感染症、(91) 尖圭コンジローマ、(92) 淋菌感染症、(93) クラミジア肺炎 (オウム病を除く)、(94) 細菌性髄膜炎、(95) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、(96) マイコプラズマ肺炎、(97) 無菌性髄膜炎、(98) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(99) 薬剤耐性緑膿菌感染症
法第 1 4 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症	(102) 摂氏 3 8 度以上の発熱及び呼吸器症状 (明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。) 若しくは (103) 発熱及び発しん又は水疱 (ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)

別表 3

対 象	疾患名
疑似症患者 患者 無症状病原体保有者	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、結核、重症急性呼吸器症候群（病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る）、鳥インフルエンザ（H5N1）
患者 無症状病原体保有者	急性灰白髄炎、ジフテリア、コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、E型肝炎、ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、A型肝炎、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサヌル森林病、Q熱、狂犬病、コクシジオイデス症、サル痘、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、つつが虫病、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、Bウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、マラリア、野兔病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レジオネラ症、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱、後天性免疫不全症候群、梅毒

熊本県感染症発生動向調査病原体検査実施要領

1 目的

感染症発生動向調査事業において、指定医療機関のうち病原体定点に選定された医療機関（以下「病原体定点」という。）から提出された検体により得られる病原体の情報を収集及び分析し、これらの情報を県民及び医療関係者等に提供、公開することにより、感染症の患者に対する良質かつ適切な医療の提供、さらには感染症の予防及びまん延の防止に資することを目的とする。

2 対象疾病

「熊本県結核・感染症発生動向調査実施要領」第2に定める対象感染症のうち、次に定める疾病とする。

(1) 小児科病原体定点

- 咽頭結膜熱 ○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ○百日咳
- 感染性胃腸炎 ○ヘルパンギーナ ○手足口病
- 麻疹 ○流行性耳下腺炎

(2) インフルエンザ病原体定点

- インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く。）

(3) 眼科病原体定点

- 急性出血性結膜炎 ○流行性角結膜炎

(4) 基幹病原体定点

- 細菌性髄膜炎 ○無菌性髄膜炎

3 実施機関

(1) 検体採取及び保存

別記「検体採取要領」に基づき各病原体定点が実施する。

(2) 病原体検査

熊本県保健環境科学研究所が実施する。

（熊本市の医療機関分は、原則として熊本市環境総合研究所が実施する。）

(3) 検体搬送及び連絡調整

別記「検体採取要領」に基づき保健所等が実施する。

(4) 情報の公開

健康危機管理課が実施する。

4 病原体検査の実施

(1) 検体の採取

病原体定点が検体を採取する際は、「感染症発生動向調査への協力をお願い」（様式1）を活用し、病原体検査について検体提供者に説明のうえ、検体を採取する。

(2) 検体の保存

検体採取後は、対象疾患及び検査材料ごとに、別記「検体採取要領」中「保存」に定める方法により保管すること。ただし、検体の搬送が検体採取後、直ちに実施される場合は、この限りではない。

(3) 検査依頼

各病原体定点が検査を依頼する場合は、検体に「熊本県結核・感染症発生動向調査実施要領」に定める感染症検査票（別記様式 [1](#)）を添付して提出する。

(4) 検体の搬送

提供を受けた保健所は、検体、感染症検査票に行政検査依頼書を添えて熊本県保健環境科学研究所に搬送する。

(5) 検査結果

熊本県保健科学研究所は、検査結果を検体を提供した病原体定点に保健所を通じて通知するとともに、検査室情報として健康危機管理課に報告する。

5 情報の公開

健康危機管理課は、感染症情報として検査室情報を関係機関に還元するとともに「熊本県ホームページ」に掲載する等情報公開に努める。

附 則

この要領は、平成19年2月9日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月2日から施行する。

感染症発生動向調査への協力をお願い

県では、医療機関の協力を得て、感染症の発生情報の正確な把握と分析を行い、その結果を県民や医療機関に提供・公開することにより、感染症の発生の予防及びまん延防止を図ることを目的とした「感染症発生動向調査」を実施しております。

また、発生情報とともに患者に対する良質かつ適切な医療を提供するためには、下記の感染症について、原因となっている細菌やウイルスを鑑別することが重要となっています。そのためには患者さんからの検体（咽頭ぬぐい液・血液等）が必要です。

検体提供に御理解いただき、調査に御協力ください。

○協力をお願いする内容

- 1 検体の提供
- 2 性別、年齢、住所（市町村まで）、臨床症状等の情報

○検査について

- 1 検査にかかる費用は、無料です。
- 2 検査結果は、受診された医療機関を通じてお知らせします。
（検査期間が1ヶ月以上かかる場合があります。）

※個人の情報が外部に公表されることはありません。

対象となる感染症

○小児科病原体定点

咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、百日咳、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、手足口病、流行性耳下腺炎

○インフルエンザ病原体定点

インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く。）

○眼科病原体定点

急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎、

○基幹病原体定点

細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎

別記

検体採取要領（小児科病原体定点用）

1 対象疾患

- 咽頭結膜熱 ○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ○百日咳 ○感染性胃腸炎
- ヘルパンギーナ ○手足口病 ○流行性耳下腺炎

2 検体採取数等

- (1) 同一の疾患については、1週、1定点あたり2～3検体を限度として採取。
- (2) 地域での大規模流行及び施設内流行等、特別な事例が想定される場合においては、保健所を經由して保健環境科学研究所と協議のうえ検査の実施について決定する。

3 検体の保存及び輸送方法

対象疾患名	病原体	検査材料	採取量	容器等	保存	輸送
咽頭結膜熱	アデノウイルス	咽頭ぬぐい液	綿棒1本	VIB	冷蔵	氷冷
		咽頭ぬぐい液	綿棒1本	VIB		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	咽頭ぬぐい液	綿棒2本	Stuart 培地	室温（冷蔵しない） （24時間以内）	
百日咳	百日咳菌	咳嗽物※1	平板 2～3枚	専用平板培地	室温（暗所）	
		咽頭ぬぐい液※2	平板 2～3枚			
感染性胃腸炎	SRSV、ロタ、エンテロ、アデノ等のウイルス及びカンピロバクター、サルモネラ等の細菌	便	5～10g （拇指頭大）	採便容器	冷蔵	氷冷
ヘルパンギーナ	コクサッキーA、B群、エコーウイルス	咽頭ぬぐい液	綿棒1本	VIB		
手足口病	コクサッキーA16、10等、エンテロ71	便	便	採便容器		
		咽頭ぬぐい液	綿棒1本	VIB		
麻疹発疹性疾患	麻疹ウイルス	便	便	採便容器		
流行性耳下腺炎	ムンプスウイルス	咽頭ぬぐい液	綿棒1本	VIB		

※咽頭ぬぐい液、髄液、便は-20℃程度による冷凍は不適です。 VIB: 0.2%Veal Infusion Broth

※1：咳嗽平板法

患者の咳嗽時に、専用平板培地表面を口から10～15cm位におき、専用培地2～3枚に暴露させる。

※2：咽頭ぬぐい液培養法

滅菌綿棒で咽頭をぬぐった後、直ちに専用培地2～3枚に塗布する。

※3：血清は急性期及び回復期の2本が必要です。

別記

検体採取要領（インフルエンザ病原体定点用）

1 対象疾患

○インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く。）

2 検体採取数等

（１）１週、１定点あたり２～３検体を限度として採取。

（２）地域での大規模流行及び施設内流行等、特別な事例が想定される場合においては、保健所を經由して保健環境科学研究所と協議のうえ検査の実施について決定する。

3 検体の保存及び輸送方法

病原体	検査材料	採取量	容器等	保存	輸送
インフルエンザウイルス	咽頭ぬぐい液 あるいは 鼻腔ぬぐい液	綿棒１本	VIB	冷蔵	氷冷

※咽頭ぬぐい液、髄液、便は－２０℃程度による冷凍は不適です。

VIB：0.2%Veal Infusion Broth

別記

検体採取要領（眼科病原体定点用）

1 対象疾患

○急性出血性結膜炎 ○流行性角結膜炎

2 検体採取数等

（１）同一の疾患については、１週あたり２～３検体を限度として採取。

（２）地域での大規模流行及び施設内流行等、特別な事例が想定される場合においては、保健所を經由して保健環境科学研究所と協議のうえ検査の実施について決定する。

3 検体の保存及び輸送方法

対象疾患名	病原体	検査材料	採取量	容器等	保存	輸送
急性出血性結膜炎	エンテロウイルス 70 コクサッキー A24	結膜ぬぐい液	綿棒 1 本	VIB	冷蔵	氷冷
流行性角結膜炎	アデノウイルス 3、 4、8、19、37 等					

※咽頭ぬぐい液、髄液、便は－20℃程度による冷凍は不適です。

VIB: 0.2% Veal Infusion Broth

別記

検体採取要領（基幹病原体定点用）

1 対象疾患

○細菌性髄膜炎 ○無菌性髄膜炎

2 検体採取数等

（1）同一の疾患については、1週、1定点あたり2～3検体を限度として採取。

（2）地域での大規模流行及び施設内流行等、特別な事例が想定される場合においては、保健所を經由して保健環境科学研究所と協議のうえ検査の実施について決定する。

3 検体の保存及び輸送方法

対象疾患名	病原体	検査材料	採取量	容器等	保存	輸送
無菌性髄膜炎	麻疹、インフル、単 純ヘルペス等のウイルス	咽頭ぬぐい液	綿棒1本	VIB	冷蔵	氷冷
		髄液	1～2ml	滅菌スピッツ		
		便	5～10g (拇指頭大)	採便容器		
細菌性髄膜炎	肺炎レンサ球菌 B群レンサ球菌 ブドウ球菌等	髄液	1～2ml	滅菌スピッツ		

※咽頭ぬぐい液、髄液、便は－20℃程度による冷凍は不適です。 VIB：0.2%Veal Infusion Broth

※1：血清は急性期及び回復期の2本が必要です。

熊本県感染症発生動向調査に係る病原体定点一覧

種 別	医療圏	医 療 機 関	TEL
インフルエンザ病原体定点	熊本	慶徳加来病院	096-322-2611
		ことひらクリニック	096-371-3122
	有明	浦田医院	0968-74-2412
	菊池	成松内科医院	096-345-5151
		なみかわ小児科	096-293-1163
	阿蘇	小野主生医院	0967-32-0039
	水俣	谷山小児科内科医院	0966-63-2557
人吉	埴病院附属九日町診療所	0966-22-2251	
小児科病原体定点	熊本	はらぐちこどもクリニック	096-386-3211
	有明	前田小児科医院	0968-74-1333
	宇城	上野小児科医院	0964-22-0324
	八代	たまり小児科	0965-35-2141
	天草	しまだ小児科	0964-56-0005
眼科病原体定点	熊本	日隈眼科医院	096-352-3681
基幹病原体定点	熊本	熊本市医師会熊本地域医療センター	096-363-3311
		熊本赤十字病院	096-384-2111
		熊本市立熊本市民病院	096-365-1711
		熊本中央病院	096-370-3111
		国立病院機構熊本医療センター	096-353-6501
	有明	公立玉名中央病院	0968-73-5000
	山鹿	山鹿市立病院	0968-44-2185
	菊池	菊池中央病院	0968-25-3141
	阿蘇	阿蘇市国民健康保険阿蘇中央病院	0967-34-0311
	御船	熊本回生会病院	096-237-1133
	宇城	国立病院機構熊本南病院	0964-32-0826
	八代	健康保険八代総合病院	0965-32-7111
	水俣	国保水俣市立総合医療センター	0966-63-2101
	人吉	健康保険人吉総合病院	0966-22-2191
	天草	健康保険天草中央総合病院	0969-22-0011

2 1 健 健危管

① 0 0 1